SHARP®

デジタルコードレス電話機

取扱説明書

形 JD-700CL（ジェイディー 700 シー エル）

名 JD-700CW（ジェイディー 700 シー ダブル）

技術基準適合品

お買上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
  ご使用の前に「安全に正しくお使いいただくために」
  (☞9〜12ページ）を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

ニッケル水素電池のリサイクルにご協力ください。

ナンバー・ディスプレイ対応
ネーム・ディスプレイ／キャッチホン・ディスプレイ

※NTTへのサービス申し込みが必要です（有料）。

ナンバー・ディスプレイサービスのお問い合わせは
局番無しの116番へ

子機用充電池（詳しくは ☞142ページ）。

品名	形名	希望小売価格（税抜価格）
デジタルコードレス子機用充電池（ニッケル水素充電池）	A-002	1,800円（1,715円）

知りたいこと もくじ

よくお使いになる機能やお問い合わせの多い内容をまとめました。
通常のもくじは4～5ページをご覧ください。

別売品について

取り付けについて

電話の音について

電話帳について

留守番電話について

迷惑電話への対策について

便利な機能について

もくじ

ご使用の前に

電　話

電 話 帳

留守番電話

便利な機能

ナンバー・ディスプレイ

こまったときは

ご参考に

お調べになりたい内容が、もくじから探しにくいときは、さくいん（☞149〜150ページ）をご覧になると見つかる場合があります。

お知らせ

- この製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一不具合がありましたら、お買上げの販売店またはシャープお客様ご相談窓口（☞ 148ページ）までご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品の使用を誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- この製品は使用誤りや静電気・電気的ノイズの影響を受けたとき、また故障・修理のときは記憶内容が変化・消失する場合があります。

特長

ホワイトバック ライト付き　大型液晶搭載

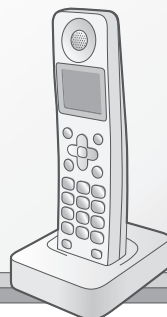
漢字8文字×3行が表示できる大型液晶を搭載しています。
また、ディスプレイの角度を調整することができます。

着信時は大きな文字で表示　デカ文字着信

（☞84ページ）

着信時はさらに大きな文字で表示されるので、
誰からかかってきたかがすぐに確認できます。

見やすい！使いやすい！　漢字デジタルコードレス子機

・バックライト付き漢字表示液晶で見やすい
・大きなボタンで使いやすい
・置くだけできちんと充電できる「すっきり充電」（無接点充電方式）を採用。

電話も操作もわかりやすい！
音声お知らせ機能

○○さんです

● **誰からコール** (☞113ページ)

※ナンバーディスプレイ契約が必要です

親機も子機もかかってきた相手の名前を音声でお知らせするので、遠くからでも電話に出る前に相手がわかり安心です。

● **音声電話帳** (☞66ページ)

※親機のみの機能です

電話帳で相手を選ぶときに名前を音声で読み上げます。
画面と音声でしっかり相手を確認できます。

※ 音声お知らせ機能の音声は、音声合成システムで作ったものです。
肉声と比べると、発音やイントネーションが不自然なことがあります。

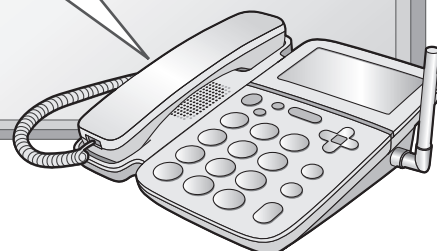
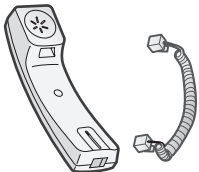
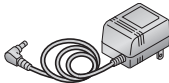
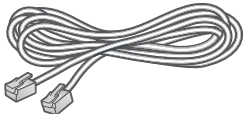
迷惑電話をお断り
セキュリティ機能

● **戻って録音、今から録音** (☞89～91、87～88ページ)

ボタンを押す前の会話を45秒さかのぼって録音できる「戻って録音」
ボタンを押した後の会話を、証拠やメモ代わりに録音できる「今から録音（通話録音）」

● **迷惑電話拒否機能（3種類）** (☞85～86ページ)

・チャイムでお断り／メッセージでお断り／録音でお断り

この電話は、
お受けすること
はできません…

付属品の確認

次のものがすべてそろっているか、確認してください。もし足りない場合やちがうものが入っているときは、お買上げの販売店にご連絡ください。

親機　1台	受話器　1個 受話器コード　1本	ACアダプター（親機用）1個 (EP-DS10) （ACアダプターの形はイラストと異なることがあります）	電話機コード （約2m）　1本
子機 JD-700CL：　1台 JD-700CW：　2台	充電器（子機用） JD-700CL：　1個 JD-700CW：　2個	充電池ふた（子機用） JD-700CL：　1個 JD-700CW：　2個	充電池（子機用） (A-002) JD-700CL：　1個 JD-700CW：　2個
取扱説明書（本書）※1冊		取り付けと基本操作※1部	

※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

図記号について

⚠危険 人が死亡または重傷を負うおそれが高い内容を示しています。

⚠警告 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

⚠注意 人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

上の記号は、気をつける必要があることを表しています。

上の記号は、してはいけないことを表しています。

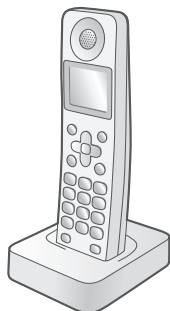
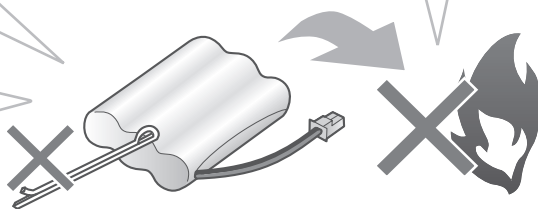
上の記号は、しなければならないことを表しています。

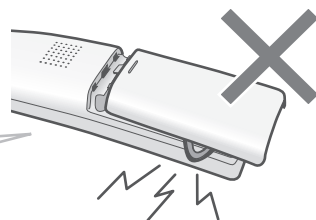
⚠危険

充電池の取り扱いについては、必ず次のことを守ってください。正しく使用しないと、充電池の液漏れ・発熱・破裂により、やけどやけがの原因となります。

■充電池をネックレス・ヘアピンなど金属のものと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
■充電池の⊕⊖端子を金属などで接触させないでください。
■充電池の端子は⊕⊖を逆にして接続しないでください。

■充電池を水や火の中に捨てたり、加熱したりしないでください。

■充電池は、専用のものを使用してください。
■充電池の液が目に入ったときは、こすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。
失明のおそれがあります

■充電池は、子機以外の機器には使用しないでください。
■充電するときは、専用の充電器以外では使用しないでください。

■充電池ふたを取り付けるときは、充電池のコードをはさまないようにしてください。

⚠警告

■水や薬品などの液体をこぼさないでください。ペットのいるご家庭では、ペットの尿にもご注意ください。

火災・感電の原因になります。液体をこぼした場合は、ACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

■浴室など、湿気の多い場所では絶対に使用しないでください。

絶縁が悪くなり火災・感電の原因になります。

■内部に金属物を入れないでください。

火災・感電の原因になります。金属物が入った場合は、ACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

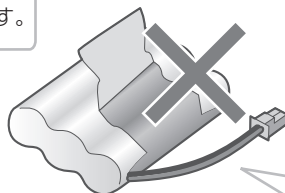
■万一、内部に水や異物などが入った場合は、差し込みプラグをコンセントから抜き、子機の充電池をはずして販売店にご連絡ください。

そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

■ご自身での分解や修理・改造は絶対にしないでください。

火災・感電の原因になります。修理は販売店へご相談ください。

■病院内などの使用を禁止された場所ではご使用にならないでください。

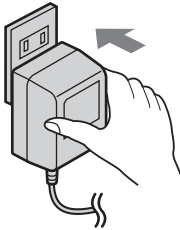
電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となることがあります。

■充電池のビニールカバーを、はがさないでください。

充電池の液が漏れたり、発熱・破裂させる原因になります。

■充電池を水や海水につけたり、濡らしたりしないでください。

充電池が発熱したり、サビの原因となります。

■充電池の液が皮膚や衣服に付着したときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。

皮膚に障害をおこすことがあります。

■ AC アダプターや電源コードの差し込みプラグは根元まで確実に差し込んでください。

感電や発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

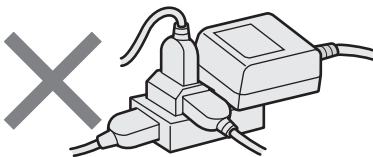
■ AC アダプターや電源コードの差し込みプラグを抜き差しするときは本体（金属でない部分）を持ってください。

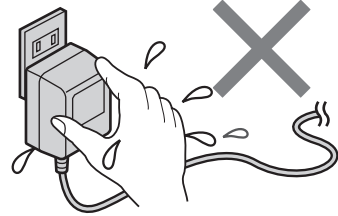
感電の原因になります。

■この製品は国内電源仕様です。必ず家庭用電源電圧（交流 100V）に接続してください。

海外や交流 100V 以外の電源電圧で使用すると、火災や感電の原因になります。

■ AC アダプターは付属のものをお使いください。

付属以外の AC アダプターを使用すると、火災・事故の原因になります

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■ぬれた手でACアダプターや電源コードの抜き差しはしないでください。

感電の原因になります。

■ACアダプター・電源コード・差し込みプラグを破損するようなことはしないでください。

次のようなことはしないでください。

・傷つける　　　　・無理に曲げる
・加工する　　　　・無理にねじる
・熱器具に近づける　・重い物を載せる
・無理に引っ張る　　・束ねる

傷んだまま使用すると、感電や火災の原因になります。コードやプラグの修理は、販売店へご相談ください。

■この製品を持ち運ぶときは、落としたり、衝撃を与えたりしないようにしてください。

けがの原因になります。

万一、この製品を落としたり、キャビネットを破損した場合は販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。

■雷が鳴り始めたら、安全のため早めに AC アダプターや電源コードをコンセントから抜いてください。

火災・感電・故障の原因になります。

■煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したりした場合は使用を中止してください。

火災・感電の原因になります。AC アダプターや電源コードを抜いて販売店へご相談ください。

⚠注意

■水平でない場所や振動の激しい場所には置かないでください。
落下により破損・けがの原因になることがあります。

■充電器を布や布団でおおったり、つつんだりしないでください。
熱がこもり、火災の原因になることがあります。

■湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しないでください。
火災・感電・故障の原因になることがあります。

■充電器の上に、コインなどの金属を置かないでください。
やけど、けがの原因になることがあります。

■充電器から磁力線が出ていますので、磁気に弱い物（キャッシュカードなどの各種磁気カード、通帳、自動改札定期券、カセットテープ、フロッピーディスクなど）を近づけないでください。
やけど、けがの原因になることがあります。また、磁気に弱いものは使えなくなることがあります。

■風通しの悪いところや、じゅうたんなどの上に置かないでください。
通気孔をふさぎ本体の放熱が悪くなり、じゅうたんなどの変色、火災の原因になることがあります。

■暑い場所や直接日光のあたるところ、冷暖房機の近くにはおかないでください。
熱がこもり、火災の原因になることがあります。

■充電池は、幼児の手の届かない所に保管してください。

■火気や熱器具に近づけないでください。
変形や故障、火災の原因になることがあります。

■点検・清掃（お手入れ）は、必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてから行ってください。
感電やけが（やけど）の原因になることがあります。

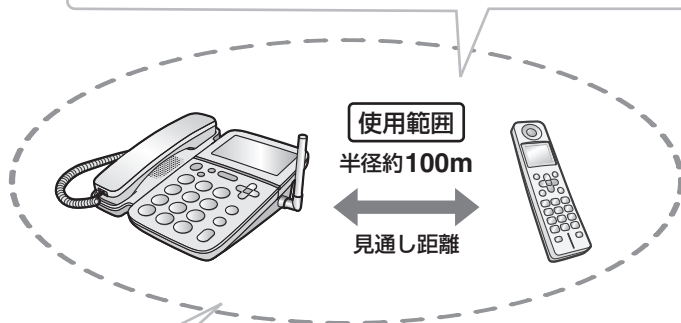
■壁に取り付けるための部材（ネジ）は、必ず推奨の寸法のものを使ってください。
ネジが短いなどで強度が足りないと、落ちたりしてけがや故障の原因となることがあります。

■ベニヤ板など、薄い板壁や、ボード板（石こう板）には直接取り付けないでください。また振動の多い場所にも取り付けないでください。
落下して、けがの原因になることがあります。

ご使用の前に知っていただきたいこと

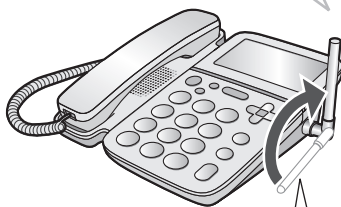
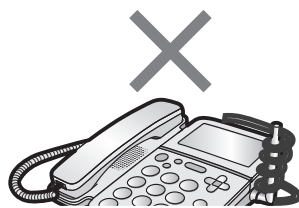
本機の取り扱いについて

■ 親機と子機の間に障害物のある場所で使わない

マンションなど鉄筋コンクリートの建物内や構造に金属が使われている住宅や大型の金属製家具の近くなどは、電波の届く距離が短くなることがあります。

■ 子機の使用範囲を確かめる

電波の届く距離は、周囲の環境によっても異なりますが、直線見通し距離で半径約100mです（アンテナを立てた状態）。内線通話（☞47～48ページ）しながら子機を持って移動し、通話ができる範囲をお確かめください。

■ 親機のアンテナは、立ててお使いください

電波の届く距離が短かったり、雑音が入ることがありますので、親機のアンテナは、必ずまっすぐに立てて、お使いください。

■ アンテナにコードを巻き付けない

着信時に子機の着信音が鳴らなくなったり、通話時に雑音が入ったりすることがあります。

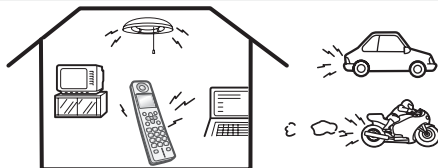
■ 本機を設置するときは

電波干渉によって、雑音が入るなどの悪影響が出たり、他の無線機器に障害を与えたりすることがあります。電波干渉を防ぐために、下記の機器からは、親機・子機とも約３m以上離してください。

●電子レンジ　●無線LAN機器（ルーター・AV機器・防犯機器など）
●ワイヤレスAV機器（テレビ・ステレオ・パソコンなど）
●ゲーム機のワイヤレスコントローラー
●万引き防止システム（書店やCDショップなど）
●アマチュア無線局　●工場や倉庫などの物流管理システム
●鉄道車両や緊急車両の識別システム　●マイクロ波治療器
●2.4GHzコードレス電話機

その他、Bluetooth™対応機器やVICS（道路交通情報通信システム）など

■ **子機はいつも充電器に戻しておく**

充電のしすぎによって、故障することはありません。正常に充電されるよう子機を充電器に確実に戻してください。

■ **子機に雑音が入ることがあります**

- 磁気や蛍光灯などの電気雑音の影響を受けると、通話中に声がとぎれたり、通話できなくなることがあります。
- テレビ・ラジオなどの電気機器の近くに設置すると、雑音や受信障害の原因になったり、特定チャンネルでテレビ画面が乱れることがあります。また、AV・OA機器などの近くに設置すると、電波雑音の影響を受けて子機の呼出音が鳴らないことがあります。
これらの機器からは3m以上離すか、親機を別の電源コンセントに接続して操作してみてください。
- アンテナの近くに、AC アダプター・充電器・他の機器の電源コードなどを近づけると、声がとぎれたり聞き取りにくくなる場合がありますので、離してください。
- 本機の近くに携帯電話の充電器や AC アダプターを置くと、声がとぎれたり呼出音が鳴らないことがありますので、離してください。
また、親機や充電器とは別の電源コンセントに接続してください。
- 親機のアンテナは垂直に立てた状態でお使いください。アンテナの状態が悪いと、電波が飛びにくくなり、電話の声がとぎれることが多くなります。
- 動きながら通話したり、自動車やバイクが近くを通ると、声がとぎれたり雑音が入ることがあります。設置場所を変えてみてください。
- 補聴器をお使いの場合、種類によっては通話中に雑音が入ることがあります。

■ **受話口やスピーカーの穴をふさがない**

受話口やスピーカーの穴をふさぐと音が聞こえにくくなります。

■ **送話口（マイク）をふさがない**

こちらの声が相手の方に聞こえにくくなります。

■ **子機の着信音は、親機と同じタイミングでは鳴りません**

電話がかかってくると、子機が親機より遅れて鳴ったり、早く鳴ったりします。

■ **取り扱いについて**

ご近所で子機（コードレス電話機）が使われているときは、正しく動作しないことがあります。こんなときは、一時的に親機をお使いください。

■ **使用中に温かくなることがあります**

親機の背面や側面、充電中の子機が少し温かくなることがありますが、故障ではありません。

■子機の電波について
子機は、2.4〜2.4835GHzの全帯域を使用する無線設備です
移動体識別装置の帯域が回避できません。
変調方式：FH-SS方式　与干渉距離：80m
本機には、それを示すマークが貼付されています。

2.4FH8

本機の使用周波数に関わるご注意
本機の使用周波数帯では、以下の機器や設備が運用されています。
●電子レンジ、産業・科学・医療用機器など
●工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
●特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
●アマチュア無線局（免許を要する無線局）
・本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
・万一、本機から移動体識別用の構内無線局、または特定小電力無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合には、お客様ご相談窓口（フリーダイヤル 0120-663-700）にご連絡ください。
●その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、お客様ご相談窓口（フリーダイヤル 0120-663-700）にご連絡ください。

■“傍受”にご注意ください
本機は、子機での通話にデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使用している関係上、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。機密を要する重要な通話には、親機のご利用をおすすめします。

ご使用にあたってのお願い

この製品のご使用にあたって、NTT のレンタル電話機が不要となる場合は、NTT へご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって、**「機器使用料」は、不要** となります。
詳しくは、**局番なしの 116 番（無料）** へお問い合わせください。

この製品を使用できるのは、日本国内のみです。規格などが異なるため海外では使用できません。

This Telephone is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

各部のなまえ（親機）

留守	**留守／今から録音ボタン** ・留守の設定（☞72ページ） ・留守の解除（☞74ページ） ・今から録音（☞87ページ） ・メモ録音（☞93ページ）
戻って録音	**戻って録音ボタン** ・戻って録音（☞89ページ）
再生/停止	**再生／停止ボタン** ・録音内容の再生（☞77ページ） ・操作の中止
見てからダイヤル 電話帳	**電話帳／見てからダイヤルボタン** ・電話帳（☞62ページ） ・見てからダイヤル（☞70ページ）

 マルチファンクションキー（項目を選択するときにも使います。）

	上を押す ・受話音量変更 （☞35ページ）		**左を押す** ・再ダイヤル （☞44ページ）
	下を押す ・着信音量変更 （☞34ページ） ・スピーカー音量変更 （☞34ページ）		**右を押す** ・着信記録 （☞114ページ）

・本書では上記のように略図で示しています。

上下いずれかを押すときは、

左右いずれかを押すときは　と示しています。

機能	**機能ボタン** ・機能メニューの表示 ・サブメニューの表示 ・選択した項目の決定 ・迷惑電話をお断りする （☞85ページ）

ダイヤルボタン

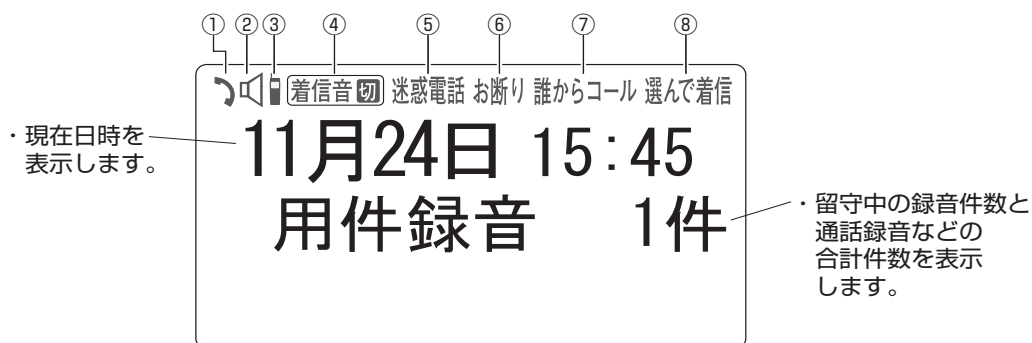
電話をかける／文字入力／登録操作／録音内容再生中の操作

	（戻し）ボタン ・録音を聞き直す（☞79ページ）
	（送り）ボタン ・次の録音にとばす（☞79ページ）
	早聞きボタン ・録音内容を早聞きする（☞79ページ）
	トーンボタン ・プッシュホンを利用する（☞42ページ）

	文字切替/キャッチボタン ・キャッチホン（☞110ページ） ・文字の切替（☞58ページ）
内線/クリア 保留	**保留/内線/クリアボタン** ・内線通話（☞47ページ） ・通話の保留（☞42ページ） ・入力した文字の消去 （☞58ページ）
	オンフックボタン ・受話器を置いたままダイヤルする （☞42ページ）

液晶ディスプレイ

・現在日時を表示します。

・留守中の録音件数と通話録音などの合計件数を表示します。

●ピクトについて

①受話器を取ると表示します。

② オンフック 発信 を押したときに表示します。

③携帯とくとくダイヤルが設定されているときに表示します。

④着信音を鳴らさない設定のときに表示します。

⑤迷惑電話拒否機能を使用しているときやお断り登録の相手から電話がかかったときに表示します。

⑥各種の着信お断り機能が設定されているときに表示します。

⑦「誰からコール」が設定されているときに表示します。
（お買い上げ時は、表示しています。）

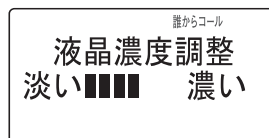
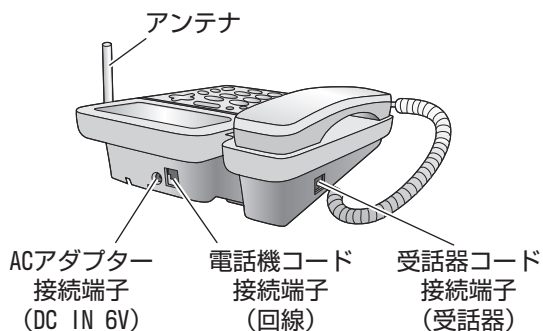
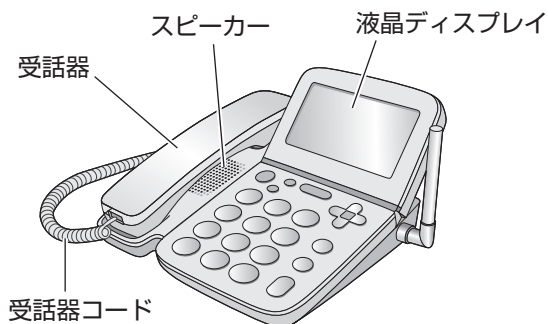
⑧「選んで着信」が設定されているときに表示します。

●液晶濃度調整
液晶ディスプレイの表示濃度を調整することができます。

① （機能）を押す

② 9ら 2か と順番に押す

③ で調整をする

誰からコール
液晶濃度調整
淡い▮▮▮▮　　濃い

④ （機能）を押す

各部のなまえ（子機）

 マルチファンクションキー／

 機能／決定ボタン

・項目の選択、決定など

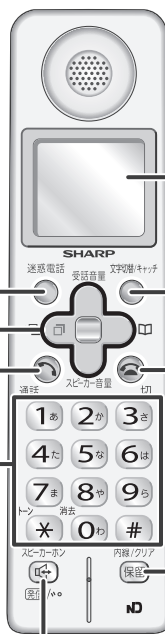
	上を押す ・受話音量変更（☞38ページ）
	下を押す ・スピーカー音量変更（☞38ページ）
	左を押す ・再ダイヤル（☞45ページ） ・着信記録（☞116ページ） ・待ち時間（ポーズ）の入力（☞57ページ）
	右を押す ・電話帳登録（☞55ページ） ・電話帳検索（☞65ページ）
	機能／決定ボタン ・選択した項目の決定 ・機能メニューの呼出 ・通話中の録音再生

 キーや ボタンは、本書では上記のように略図で示しています。

上下いずれかを押すときは 、

左右いずれかを押すときは と示しています。

通話ボタン
・電話をかける・受ける（☞41～43ページ）

迷惑電話ボタン
・チャイムでお断り、メッセージでお断り、録音でお断り（☞86ページ）
・戻って録音（☞89ページ）
・今から録音（☞87ページ）

液晶ディスプレイ
(☞19ページ)

文字切替／キャッチボタン
・文字切替
(☞60ページ)
・キャッチホン
(☞110ページ)

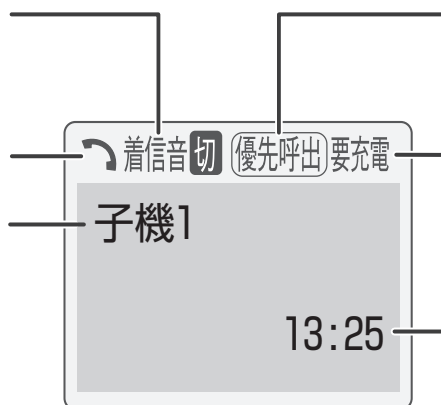
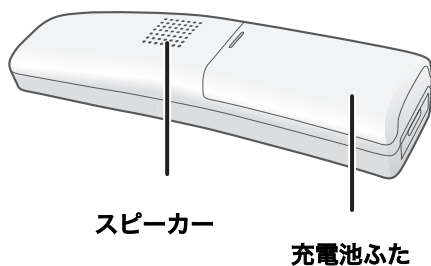
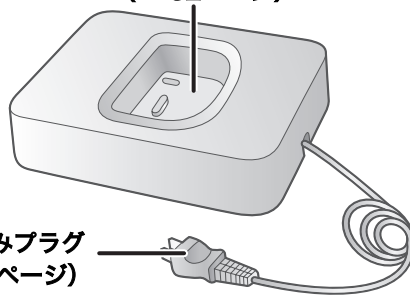
切ボタン
・通話の終了
・登録メニューの終了

保留/内線/クリアボタン
・保留（☞42ページ）
・内線通話（☞48ページ）
・文字消去（☞61ページ）

スピーカーホンボタン
・スピーカーホン通話（☞42ページ）
・受話通話（☞42ページ）

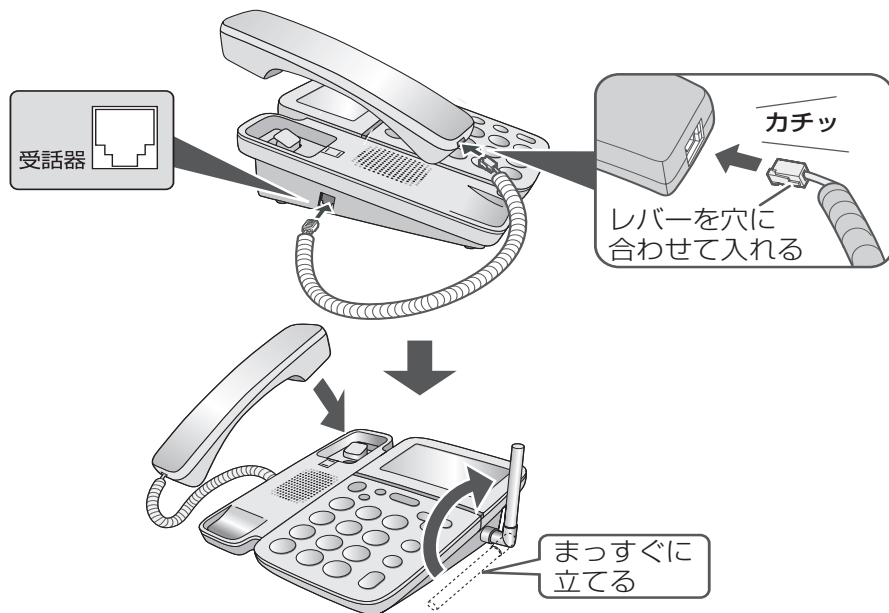
ダイヤルボタン
電話をかける／文字入力など

5な	録音を聞き直す (☞79ページ)
6は	次の録音へとばす（☞79ページ）
9ら	録音の早聞き（☞79ページ）
＊	プッシュホンを利用する（☞42ページ）

液晶ディスプレイ

※ 図は説明用です。すべて一度に表示されることはありません。

親機を接続する

親機を接続する

ひかり電話などの光回線やADSL、IP電話などをお使いの場合は接続方法が異なりますので、26〜28ページをご覧ください。

1 受話器を取りつけ、アンテナを立てる

2 電話機コードを接続する

必ず電話機コードを電源コードより先に接続してください。順序を変えると、電話回線の種類が正しく設定されないことがあります。

3 電源コードを接続する

電源コードを接続すると、日付・時刻の設定画面が表示されます。（☞次ページ）。

電話線コンセントのタイプについて

●直接配線（ローゼット／プレート）の場合
資格者の工事が必要です。

●３ピンプラグ式コンセントの場合
アダプター（市販品）または資格者の工事が必要です。

お知らせ

●電源コードと電話機コードはできるだけ離して設置してください。雑音が入ることがあります。

●1つの電話回線を他の電話機やファクシミリとブランチ式（並列）に接続しないでください（☞28ページ）。正常に動作しなくなることがあります。

●電話機コードは、付属のものをお使いください。付属のものより長いものをお使いになるときは、142ページの別売品をお使いください。それ以外の市販品をお求めの場合、必ず6極２芯と表示されているものをお求めください。

日付・時刻を設定する

電源コードを接続すると、下記の画面が表示されます。画面にしたがって設定してください。

誰からコール
日付・時刻を設定
[機能]で決定
[停止]で中止

1

(機能) を押す

誰からコール
〈日付設定〉
2007年01月01日
[ﾀﾞｲﾔﾙ]で入力

2 ダイヤルボタンで日付を入力する

例：0 7 1 1 2 4
2007年 11月 24日

誰からコール
〈時刻設定〉
00時00分
24時間制で入力

3 ダイヤルボタンで時刻を入力する (24時間制)

例：1 5 4 5
午後3時 45分

誰からコール
2007年11月24日
15時45分
[機能]で決定

4

(機能) を押す

誰からコール
登録しました

日付・時刻を入力、または入力をキャンセルすると、携帯とくとくダイヤルの設定画面になります (☞次ページ)

・途中でやめるとき：再生/停止
・1つ前に戻るとき：

日付・時刻を設定し直すときは
途中で間違えて設定してしまったり、日付、時刻を間違えて設定してしまったときは、29ページを参照して、あらためて設定し直してください。

お知らせ

- 時刻表示は、めやすとしてご利用ください。誤差が生じた場合は設定をやり直してください。
- 日付を設定すると、曜日は自動的に設定されます。

携帯とくとくダイヤルを設定する

下記の画面がディスプレイに表示されると、携帯電話への通話料金がおトクになる「携帯とくとくダイヤル(☞82ページ)」を設定することができます。
携帯とくとくダイヤルを利用しないときは、 再生/停止 を押します。

誰からコール
携帯電話に電話を
かけるとき料金が
おトクになる →

誰からコール
サービスをご利用
いただけます。
[機能]で設定へ

ＮＴＴ東日本・ＮＴＴ西日本のひかり電話では、電話会社（通信事業者）を指定して電話をかけることができません。そのため、携帯とくとくダイヤルはご利用になれません。<携帯とくとくダイヤル>の設定を『利用しない』にしてください。
その他の電話会社（通信事業者）の光回線電話をご利用の場合でも電話会社（通信事業者）を指定して電話をかけることができない場合がありますので、ご利用の各電話会社（通信事業者）にお問い合わせください。

1

（機能）を押す

誰からコール
1:NTTコミュニケーションズ
(0033)を利用
2:他事業者を利用

2 ダイヤルボタンで、使用したい「携帯とくとくダイヤル番号」を選択する

○ [NTTコミュニケーションズ(0033)]を選ぶ
1 を押す → 5 へ

○ [その他事業者]（0033以外）を選ぶ
2 を押す → 3 へ

○ [利用しない]を選ぶ
3 を押す → 8 へ

3 ダイヤルボタンで事業者番号を入力する（6ケタまで）

誰からコール
事業者識別番号
NO.=0055
[機能]で決定

4

（機能）を押す

誰からコール
〈IP電話利用〉
1:あり
2:なし

5 ダイヤルボタンで「IP電話利用」の項目を選択する

○ IP 電話（ひかり電話などを除く）をご利用のとき
1 を押す → 6 へ

○ IP電話をご利用しないとき
2 を押す → 8 へ

・IP電話を利用していないときは、[IP電話利用] を [なし] にしてください。

次ページへ

・途中でやめるとき： 再生/停止

・１つ前の画面に戻るとき：

6 ダイヤルボタンで、ご利用のIP電話の「解除番号」を入力する（6ケタまで）

IP電話解除番号
NO.=5555
[機能]で決定

・「IP電話解除番号」とは、一時的にIP電話機能を解除するための番号です。番号についてはご利用のIP電話の事業者へお問い合わせください。

7

（機能）を押す

事業者No.:0055
IP電話　:あり
に設定しました

8 自動的に電話回線種別が設定され、親機の設定が終了する

・途中でやめるとき：再生/停止

・1つ前の画面に戻るとき：

電話回線（ダイヤル／プッシュ）の種別を手動で設定するときは

電話がかからないときは、回線種別が正しく設定されていないことがあります。また、回線の状態によっては、自動的に設定できないときがあります。そのときは、あらためて回線種別を設定してください。
また、10PPS回線をご利用の方も、この設定で10PPSに変えてからお使いください。

○20PPSにする
① （機能）を押す
② 1 2 1 と順に押す

○トーン（プッシュホン）にする
① （機能）を押す
② 1 2 2 と順に押す

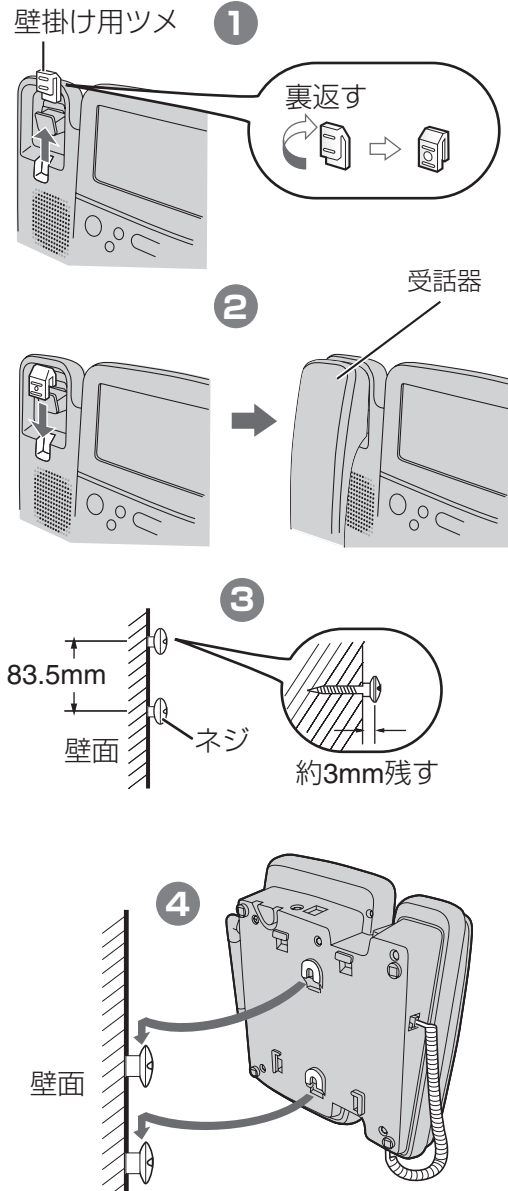
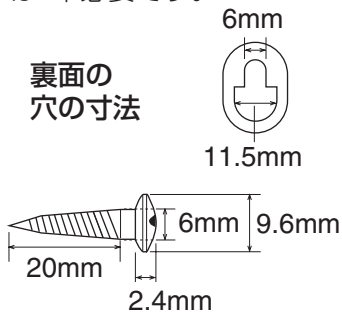
○10PPSにする
① （機能）を押す
② 1 2 3 と順に押す

○自動で回線種別を設定する
① （機能）を押す
② 1 2 4 と順に押す

お知らせ

●IP電話やひかり電話を使用しているときは、一部つながらない番号があります。詳しくは、契約電話会社にお問い合わせください。
●IP電話（インターネットサービスを使った電話）サービスや、構内交換機（PBX）、ビジネスホン、ホームテレホンをご利用のときは、回線種別が正しく設定されないことがありますので、ご契約の回線種別をお確かめのうえ、あらためて設定してください（☞上記）。

壁に掛けて使うには

1. 壁掛け用のツメをはずし、裏返す
2. ツメを差し込み、受話器を置いて落ちないか確かめる
3. 推奨のネジをしっかりした壁や柱（厚さ約2cm以上）に取り付ける
4. 底面の穴をネジの頭に合わせ、取り付ける

壁掛けネジは付属していません。
取り付ける場合は、下図のサイズに近いネジをお買い求めください。
ネジは2本必要です。

⚠注意

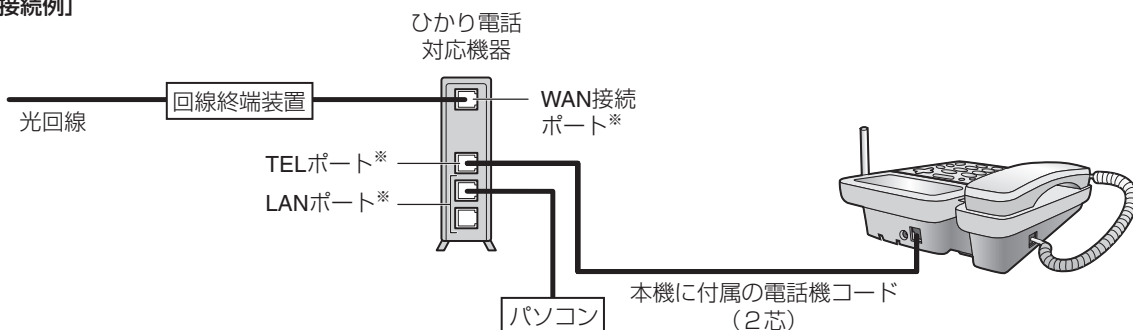
- ベニヤ板など薄い板壁やボード板（石こう板）には直接取り付けないでください。
  また、振動の多い場所へも取り付けないでください。落下する恐れがあります。

壁掛けにするときは、取り付ける前に見やすい位置を確認してから取り付けてください。
なお、取り付ける位置で、液晶表示が見えにくいときは、別売品の壁掛けアダプターをお買い求めください（☞ 142ページ）。

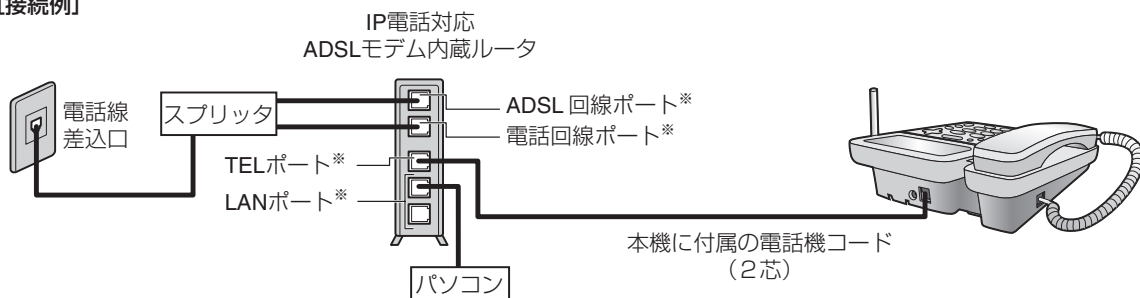
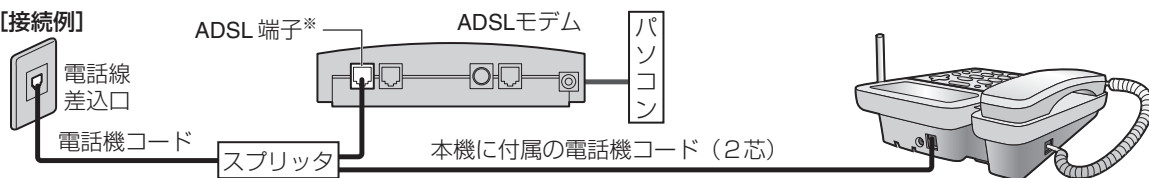
壁掛け寸法

83.5mm

いろいろな接続

ひかり電話などの光回線をご利用のとき

ADSLによるIP電話をご利用のとき

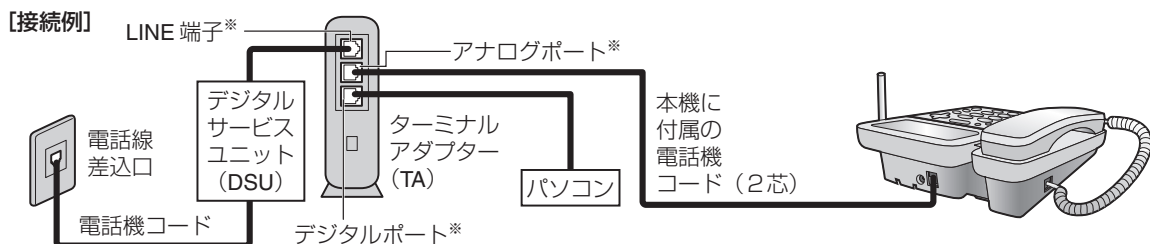
基本的には、IP電話会社から提供される「IP電話対応モデム」や「アダプタ」（会社によって名称は異なります）に設けられている「電話機用」の差込口に接続すればお使いになれます。
接続のしかたなどについて、詳しくは、IP電話サービスを提供している会社のパンフレットやホームページなどをご確認ください。

- 本機はIP電話に接続してお使いになることを前提として設計したものではありませんので、完全な動作を保証するものではありません。

ADSL回線に接続するとき

ADSLを利用するには、ADSL各サービス会社への申し込みが必要です。

- ADSLには加入電話と共有するタイプ（タイプ1）と共有しないタイプ（タイプ2）があります。
  タイプ2のときは、基本的には本機をお使いになれませんが、IP電話のサービスによってはお使いになれる場合もあります。
- 本商品の回線種別はご契約の回線種別に設定してください。

※接続ポートなどの名称は、商品によって異なる場合があります。

ISDN回線に接続するとき

■ISDN回線に接続後は、回線種別を [トーン] に設定してください（☞24ページ）。

ISDN回線を利用するには、NTTへの申し込みが必要です。

● ターミナルアダプターとISDN回線間の接続には、デジタルサービスユニット（DSU）が必要です。なお、ターミナルアダプターによっては、DSUが内蔵されている機種もあります。詳しくはターミナルアダプターの説明書をご覧ください。
● ナンバー・ディスプレイを利用するときは、ナンバー・ディスプレイ対応のターミナルアダプターを使用してください。対応状況は、お使いのTAメーカーにお問い合わせください。
● ナンバー・ディスプレイに対応していないターミナルアダプターをお使いのときは、本商品のナンバー・ディスプレイの利用設定を [使用しない] に設定してください（☞112ページ）。

※ 接続ポートなどの名称は、商品によって異なる場合があります。

お知らせ

● 一般回線やISDNからADSL、光回線に変更した場合、サービス会社や接続条件によっては、次のようになります。
・電話にノイズが入ったりすることなどがあります。その場合は、各ADSLサービス会社にご相談ください。
・電話番号を通知するように選択されていても、携帯電話、PHSに発信した場合は、非通知になることがあります。通知したいときは、NTTを選択して発信してください（NTT網で発信する方法はADSLのサービス提供会社にご確認ください）。
・発信時、局番の頭に0000、0120、0570、0990などをつけた場合、また110、119、177、117、186、184、122などの番号にかけたとき、かからない（つながらない）などといった現象が発生することがあります。このときは、契約されている回線種別と機器の回線設定を確認し、手動で設定しなおしてください（☞24ページ）。
● 一般回線から光回線やIP電話などに変更した場合、携帯電話につながらなくなることがあります。このときは、「携帯とくとくダイヤル」の設定を [利用しない] にしてください（☞82ページ）。

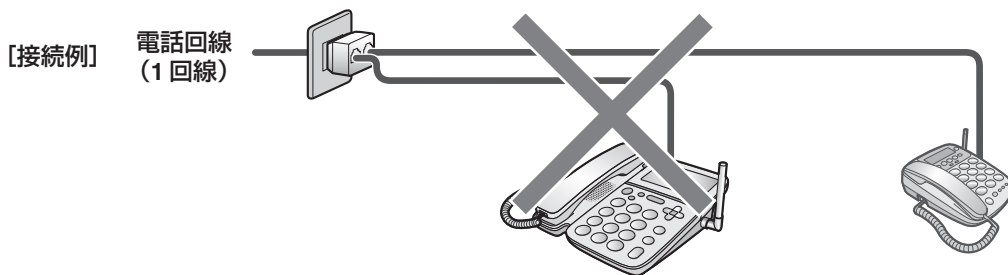
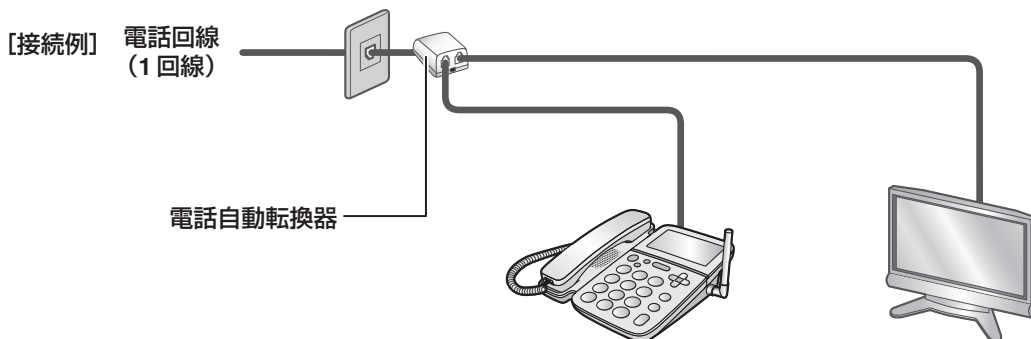
構内交換機（PBX）やビジネスホン、ホームテレホンへ接続するとき

ビジネスホンとは
電話回線を２本以上持っていて、その回線を多くの電話機で共有できる、内線通話なども可能な簡易交換機です。

ホームテレホンとは
電話回線１本で複数の電話機を設置できて、内線通話などもできる家庭用の簡易交換機です。

- **構内交換機(PBX)やビジネスホン、ホームテレホンなどへ接続する場合は、工事、アダプター接続等が必要となりますので、お取り付けのビジネスホン、ホームテレホンのメーカーに接続方法をご確認お願いします。**
- ナンバー・ディスプレイをご利用になれない場合があります。ご利用になれない場合は、設定を [使用しない] にしてお使いください（☞112ページ）。

1回線に複数の機器を接続するとき（並列接続）

- ファクシミリやほかの電話機とは並列接続しないでください。正常に動作しなくなることがあります。

- 建物に複数の電話線差込口があっても、電話回線は1つだけの場合があります。そのときは、別々に機器をつないでも並列接続になります。
- ナンバー・ディスプレイやモデムダイヤルインサービスをご利用のときは、他の機器と並列にしないでください。誤動作の原因になります。
- 並列に接続している機器が使用中のときは、電話を使用することができません。
- 他の機器と並列に接続すると、共鳴りすることがあります。
- ガスメーターやBS／CSチューナー、パソコン、AV機器などを並列に接続してお使いの場合、それらの機器が動作中のときは、電話を使用することができません。並列して接続する機器に関しては、その機器のメーカーにお問い合わせください。
- AV機器などに電話回線を並列して接続するときは、市販の「電話自動転換器（両切りタイプ）」をお使いになることをおすすめします。

日付と時刻を設定する

日付と時刻を設定することができます。
親機の日付と時刻を設定すると、自動的に子機に転送されます。親機の時計を転送して子機の時計を設定したり、子機の時計を転送して親機の時計を設定したりすることもできます。（時計バックアップ）

親機の日付と時刻を合わせる

1

（機能）を押す

誰からコール
1:初期登録
2:電話帳設定
3:留守番電話設定

2 1 1 と順に押す

誰からコール
〈日付設定〉
2007年01月01日
[ﾀﾞｲﾔﾙ]で入力

3 ダイヤルボタンで日付を入力する

例：0 7 1 1 2 4
2007年　11月　24日

誰からコール
〈時刻設定〉
00時00分
24時間制で入力

・年は、西暦年の下二ケタで入力します。
・間違えたときは、 で間違えた数字まで戻り、入力します。

4 ダイヤルボタンで時刻を入力する

例：1 5 4 5
午後3時　45分

誰からコール
2007年11月24日
15時45分
[機能]で決定

・時間は、24時間制で入力します。
・間違えたときは、 で間違えた数字まで戻り、入力します。

5

（機能）を押す

誰からコール
登録しました

誰からコール
11月24日 15:45
用件録音　0件

・時計バックアップ（☞103ページ）が、[使用する] に設定されているときは親機の日付や時刻を登録すると、自動的に子機に日付や時刻が転送されます。子機に日付や時刻を登録していても、自動的に転送されて親機の登録が上書きされます。

・途中でやめるとき： 再生/停止

日付と時刻を設定する

子機の日付と時刻を合わせる

子機の日時を合わせるとディスプレイに時刻を表示します。

① を押す

② で [システム設定] を選び、 を押す

電話帳転送
電池残量
▶システム設定

③ で [日時登録] を選び、 を押す

▶日時登録
キータッチ音出力
クイック通話

④ ダイヤルボタンで日付を入力する
（年は西暦年の下二ケタ）

例： 0 7 1 1 2 4
２００７年 １１月 ２４日

⑤ ダイヤルボタンで時刻を入力する
（時間は24時間制）

例：
午後３時 ４５分

⑥ を押す

・途中でやめるとき： 切

・数字を入れまちがえたときは、 でまちがえた数字を選び、あらためて入力します。

親機に登録されている日付や時刻を子機に転送する（時計転送）

親機で操作します。
親機の日時が登録されていないときは、転送できません。

① （機能）を押す

② と順に押す

・途中でやめるとき： 再生/停止

・１つ前の画面に戻るとき：

・子機が2つ以上あるときは、子機番号の1から順番に転送します。

・時計転送に対応していない子機を増設した場合は、日付や時刻は転送されません。

子機に登録されている日付や時刻を親機に転送する（時計転送）

親機で操作します。
子機の日時が登録されていないときは、転送できません。

① （機能）を押す

② 9 4 3 と順に押す

・途中でやめるとき： 再生/停止

・１つ前の画面に戻るとき：

・親機に日付や時刻を転送する子機は、子機番号の１です。ただし、子機1が使用範囲外にあるなど、転送できない場合は、番号2から転送されます。すべての子機が転送できないときは、転送せずに終了します。

停電などで親機の日時登録が消えたときは
電源が入ると、自動的に子機から日付や時刻を転送して、親機の日時を登録します。
時計転送を行わないようにするには、「時計バックアップ」（☞103ページ）を [使用しない] に設定してください。

お知らせ

- 時計の精度は、１カ月に±60秒程度の誤差があります（25℃の常温の場合）。時刻表示は、めやすとしてご利用ください。誤差が生じた場合は設定をやり直してください。
- 子機の充電池のコネクタが外れたり、充電池の容量がなくなると、設定した日時は消えます。親機の日時が登録されていて、「時計バックアップ」（☞103ページ）が [使用する] に設定されているとき、子機が充電されると、親機から自動的に日時が登録されます。

子機を充電する／充電池を交換する

通話時間について

約６時間（通話状態）（10時間以上充電したとき）

●通話中や登録操作中に、充電容量がなくなると、子機のディスプレイに **要充電** が表示され“ピッピッ…”と警報音が鳴ります。通話中のときは、約１分後に通話が切れます（子機のディスプレイに**[電池残量がありません]**と表示されます)。この場合、通話中のときは、いったん電話を切って充電するか、親機に転送してお話しください。登録操作中のときは、充電してください。

電池残量を確認したいときは

① を押す

② で [電池残量] を選び を押す

アラーム
電話帳転送
▶電池残量

・ 電池残量の目安を表示します。

電池残量 残量 ■■■	▶	電池残量 残量 ■■	▶	電池残量 残量 ■

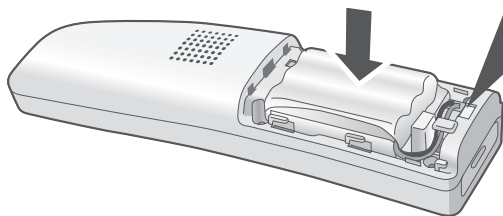
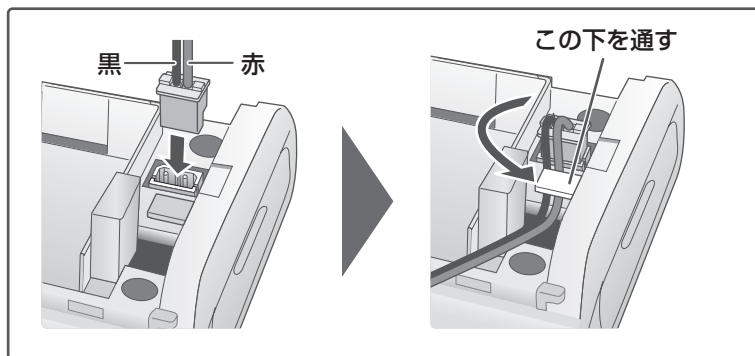
ディスプレイに **要充電** や [電池残量がありません] と表示されているときは、使用できません。10時間以上、充電してからお使いください。

充電が完了すると **要充電** は消えます（ただし、充電が完了する前に子機を充電器から取り上げたときも **要充電** は消えます)。

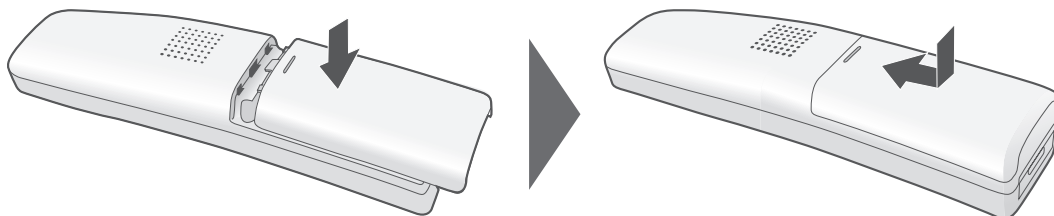
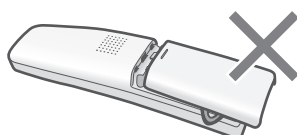
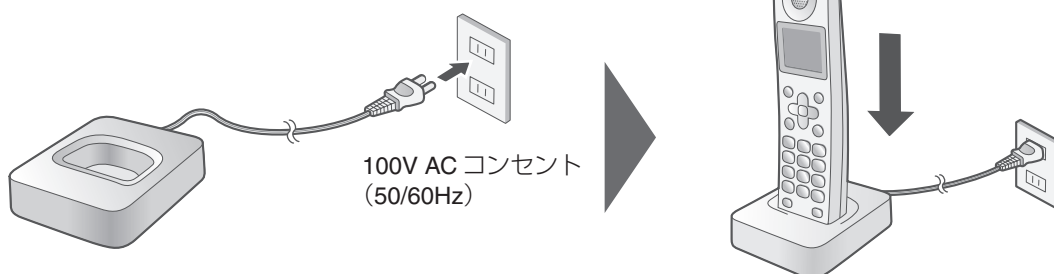
充電池をセットして子機を充電する

はじめてお使いになるときは、必ず**10時間以上充電**してください。

1 充電池のコネクタを接続して、充電池を子機にセットする

⚠ 警告

充電池のビニールカバーをはがしたり、キズをつけないでください。
充電池の液が漏れたり、発熱・破裂させる原因となります。

次ページへ

2 充電池ふたを取り付ける

3 充電器の電源コードを接続し、子機を充電器に置いて充電する

- 初めて使用するときは、必ず**10時間以上**充電してください。
- 親機の日時を設定していると、転送されて自動的に子機の日時が設定されます。
- 充電中は、ディスプレイに [充電中] と表示されます（充分に残っている状態から充電した場合は、表示されません）。

お知らせ

●JD-700CWをお使いのときや、JD-700CLに子機を増設してお使いのときは、子機どうしが近付きすぎないようにしてください。電波が干渉して、着信音が鳴らなくなることがあります。

●子機を使わないときは、いつも充電器に戻してください。充電のしすぎで故障することはありません。

●充電中は充電部や子機があたたかくなりますが、異常ではありません。

●電磁誘導による充電の方式をとっています（無接点充電）。AMラジオなどが近くにあると雑音が聞こえることがありますので、向きを変えるか、離してご使用ください。また親機で通話／通信中のときも雑音やノイズが入ることがありますので、親機と充電器を50cm以上離してご使用ください。

●電磁波や磁力を出すものの近くで充電しないでください。充電ができない場合があります。

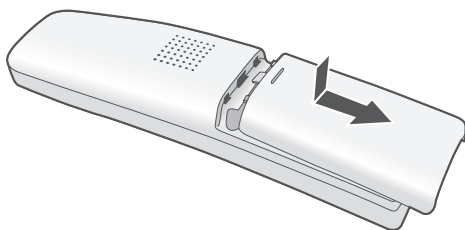
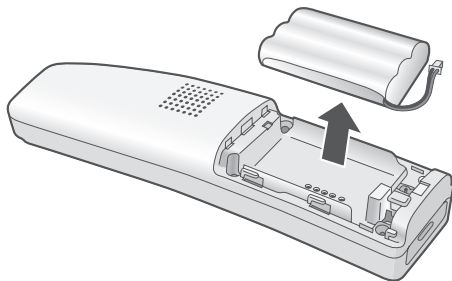
充電池を交換する

充電池は約2年程度で交換してください

子機の充電池は消耗品です。使用頻度にもよりますが、約2年程度で充電池の容量が減少していきます。
長時間充電してもすぐに充電池の容量がなくなるときには、新しい別売りの充電池（☞142ページ）に交換してください。

1 充電池ふたを外す

2 充電池を取り外す

3 新しい充電地を入れる

・「充電池をセットして子機を充電する」（☞31～32ページ）の **1** ～ **3** を参考に、新しい充電地を入れて10時間以上充電してください。

充電式電池のリサイクルご協力のお願い

ニッケル水素電池の
リサイクルにご協力ください。

- この商品には、ニッケル水素電池を使用しています。
この電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。
電池の交換、廃棄に際しては、リサイクルにご協力ください。
- 交換後不要になった電池、及び使用済み製品から取外した電池のリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火の恐れがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収 BOX に入れてください。
- リサイクル協力店へのお問い合わせは、下記へお願いします。
  - この商品またはニッケル水素電池をお買上げいただいた販売店、または「当店は充電式電池のリサイクルに協力しています。」のステッカーを貼ったシャープ商品取り扱い店
  - （社）電池工業会小型二次電池再資源化推進センタ、および充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局詳しくは、（社）電池工業会ホームページ「http://www.baj.or.jp/」をご覧ください。
- 電池を分別廃棄している市町村がありますので、その場合は市町村の条例に基づいて廃棄してください。
- リサイクル時のご注意
  - 電池はショートしないようにしてください。火災・感電の原因となります。
  - 外装カバー（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
  - 電池を分解しないでください。

音の設定を変える

親機や子機から鳴る音の音量や音色などを設定できます。

親機の着信音の大きさを変える

電話がかかってきたときの着信音の音量を変えることができます。

1 受話器を置いたまま

押すごとに切替：５段階

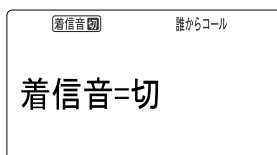
・はじめは「3段階目」に設定されています。
・はじめに１回押すと、現在設定されている音量が確認できます。続けて押すと、音量を変更できます。
・音量の設定は表示されませんので、音を聞きながら設定してください。

親機の着信音を鳴らさないようにする

1 受話器を置いたまま

を

「ピー」と鳴るまで約5秒間押し続ける

着信音切　誰からコール
着信音=切

・「鳴らさない」にすると、ディスプレイに 着信音切 が表示されます。
・もう一度 着信/スピーカー音量 を押すと、最小の音で鳴らす設定になります。

親機のスピーカー音量を変える

録音再生時の音量や、留守録の応答メッセージの音量を変えることができます(それぞれの音量を個別に変えることはできません)。

1 受話器を置いたまま

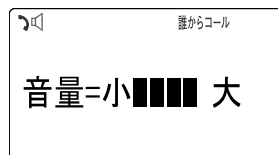
を押す

オンフック

誰からコール
ｵﾝﾌｯｸﾀﾞｲﾔﾙﾓｰﾄﾞ

2

を押す

押すごとに切替：５段階

誰からコール
音量=小■■■■ 大

・はじめは「3段階目」に設定されています。
・はじめに１回押すと、現在設定されている音量が確認できます。続けて押すと、音量を変更できます。

3 設定後

を押して終了

親機の着信音の種類を変える

電話がかかってきたときの着信音の音色を変えることができます（9種類）。

1 **（機能）を押す**

誰からコール
1:初期登録
2:電話帳設定
3:留守番電話設定

2 5 1 **と順番に押す**

誰からコール
1:電話ベル音
2:鳥の声
3:電子音

3 1 ～ 9 **で、着信音色を選ぶ**

1	電話ベル音
2	鳥の声
3	電子音
4	バッハのインベンション
5	ジュ・ト・ブ
6	シンフォニー 40 番
7	ショートメロディ1
8	ショートメロディ2
9	ショートメロディ3

・はじめは [電話ベル音] に設定されています。
・音は鳴りません。

・途中でやめるとき： 再生/停止

・1つ前の画面に戻るとき：

設定した着信音を確認するとき

 を押す

親機の受話音量を変える

通話中に受話器から聞こえる音量を変えることができます。

1 **通話中に** **を押す**

押すごとに切替：5段階

誰からコール
音量=小■■■■ 大

・はじめは「2段階目」に設定されています。
・はじめに1回押すと、現在設定されている音量が確認できます。続けて押すと、音量を変更できます。

お知らせ

●着信音を鳴らさない設定にしていても、子機からの内線呼び出しの時は最小の音量で鳴ります。
●親機、子機ともに着信音を鳴らさない設定をしているときは、外から電話がかかってきても着信音は鳴りません。

子機の着信音の大きさを変える／鳴らさないようにする

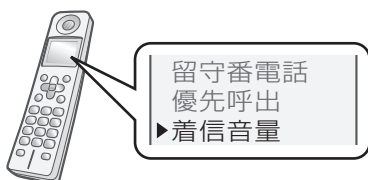
電話がかかってきたときの着信音の大きさを変えたり、着信音を鳴らさないようにすることができます。

1 を押す

2 または で

[着信音量]を選ぶ

3 を押す

4 または で

着信音量の大きさを選ぶ

○ **[大]**

○ **[標準]**

○ **[小]**

○ **[切]（着信音を鳴らさないようにする）**

・はじめは [標準] に設定されています。
・[切] にすると、ディスプレイに 着信音切 が表示されます。

5 を押す

・途中でやめるとき：

お知らせ

●子機の呼出音は親機と同じタイミングでは鳴りません。
●着信音を鳴らさない設定にしていても、親機や他の子機から内線呼び出しの時は、[小] の音量で鳴ります。
●優先呼出（☞104ページ）を設定した子機の着信音量を [切] にしているときは、外から電話がかかってきても、親機、子機ともに着信音は鳴りません。
●親機、子機ともに着信音を鳴らさない設定をしているときは、外から電話がかかってきても着信音は鳴りません。

子機の着信音の種類を変える

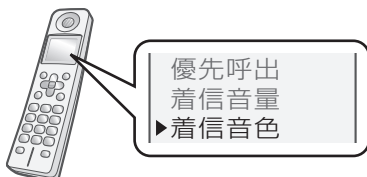
電話がかかってきたときに鳴る着信音の音色を変えることができます（10種類）。

1 を押す

2 または で

[着信音色]を選ぶ

3 を押す

4 または で

着信音色の種類を選ぶ

・曲名はディスプレイには表示されません。音を聞きながら設定してください。

1	プルルル　プルルル
2	ポロロロ　ポロロロ
3	ピロン　ピロン
4	ショートメロディ①
5	ショートメロディ②
6	ショートメロディ③
7	ショートメロディ④
8	ショートメロディ⑤
9	ジムノペティ
10	ジュピター

・はじめは「プルルル　プルルル」に設定されています。

5 を押す

・途中でやめるとき：切

子機の受話音量を変える

通話中に受話口から聞こえる音量を変えることができます。

1 通話中に を押す

押すごとに切替：4段階

・はじめは「2段階目」に設定されています。
・聞こえにくいときは、さらに親機の設定で変更することもできます（☞39ページ「子機受話音量を調整する」）。

子機の通話音質を変える

受話口から聞こえてくる音質を変更できます。

1 通話中に 通話 を押す

押すごとに切替

○ [高い]（高音を強調する）
○ [低い]（低音を強調する）
○ [標準]

・通話を終了しても設定は変わりません。ただし、子機の電池が切れると、設定は消去されます。
・すべての子機の通話音質を変更したいときは、「子機受話音質を調整する」（☞39ページ）をご覧ください。
・[標準] を選ぶと、「ピピッ」と鳴ってお知らせします。
・通話 を押すごとに、[高い] [低い] [標準] が約5秒間表示されます。

子機のスピーカー音量を変える

録音再生時などに、スピーカーから聞こえる音量を変えることができます。

1 を押す

2 を押す

押すごとに切替：4段階

・はじめは「2段階目」に設定されています。

3 切 を押す

親機送話音量を調整する

親機使用中、こちらの声が相手の方に聞こえにくいときに、音量を切り替えることができます。

親機で操作します。

① （機能）を押す

② 4た 1あ と順番に押す

③ 1あ ：[小]

2か ：[標準]

3さ ：[大] を押す

子機送話音量を調整する

子機を使用中にこちらの声が相手の方に聞こえにくいときに、音量を切り替えることができます。

親機で操作します。

① （機能）を押す

② 4た 2か と順番に押す

③ 1あ ：[小]

2か ：[標準]

3さ ：[大] を押す

子機受話音量を調整する

・子機で受話音量を調整（☞38ページ）しても不十分なときは、さらに親機で調整することができます。

・子機と親機を組み合わせて調整する場合、大きくなり過ぎたり、小さくなり過ぎないように調整してください。

親機で操作します。

① （機能）を押す

② 4た 3さ と順番に押す

③ 1あ ：[小]

2か ：[標準]

3さ ：[大] を押す

子機受話音質を調整する

すべての子機の受話音質を調整できます。使用中の子機のみ変更したいときは、「子機の通話音質を変える」（☞38ページ）をご覧ください。

親機で操作します。

① （機能）を押す

② 4た 4た と順番に押す

③ 1あ ：[低い]

2か ：[標準]

3さ ：[高い]を押す

✐ **IP電話やADSL、ISDN（INSネット64）などをご利用のときに、電話の音量が大きくなりすぎて聞こえにくくなることがあります。**

このようなときには、上記の「親機送話音量を調整する」「子機送話音量を調整する」「子機受話音量を調整する」をそれぞれ「小」に設定すると、通話品質が改善されることがあります。

使う人の名前を子機に登録する(使用者登録)

子機に使う人の名前を登録することができます。
登録した名前は、待受時にディスプレイに表示されます。

子機が電波の届く範囲になかったり、親機が使用中のときは、登録をすることができません。

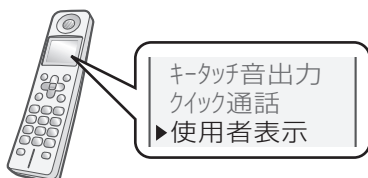
1 **を押す**

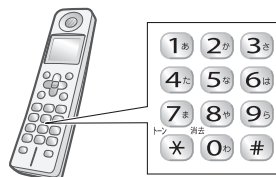
2 **または** **で**

[システム設定]を選ぶ

3 **を押す**

4 **または** **で**

[使用者表示]を選ぶ

5 **を押す**

6 **ダイヤルボタンで名前を入力する(全角5文字/半角10文字まで)**

・文字を入力するには(☞58〜61ページ)

7 **を押す**

・登録した名前を変更したいときは、手順 **1** からやりなおしてください。

・途中でやめるとき:切

子機に登録した名前を消去するとき

① 手順 **6** の名前の入力画面で、入力した文字を

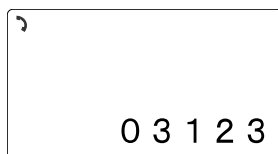
 ですべて消す

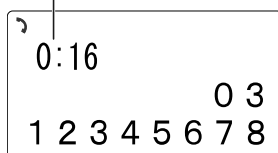
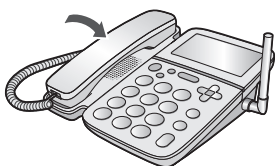
② を押す

電話をかける・受ける・かけ直す

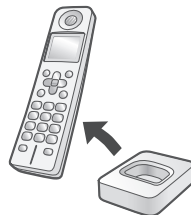
親機で電話をかける

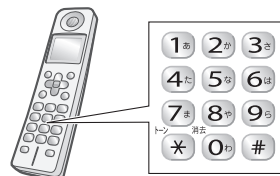
1 受話器を取る

2 ダイヤルボタンで、電話番号を押す

・まちがい電話を防ぐために「ツー」という音を確かめたあと、ダイヤルしてください。

3 相手の方とお話しする

4 通話が終わったら受話器を戻す

子機で電話をかける

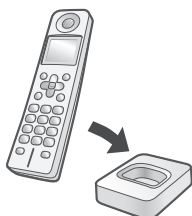
1 子機を充電器から取る

2 ダイヤルボタンで、電話番号を押す

3 通話 を押す

4 相手の方とお話しする

・通話中は、ディスプレイにおよその通話時間を表示します。

5 通話が終わったら 切 を押す

次ページへ

6 充電器に戻す

通話中にお待たせするときは（保留）

保留にすると、音楽（ビューティフルドリーマー）が流れ、お互いの声が聞こえなくなります。

親機でお待たせする

① 通話中に 保留 を押す

② 受話器を戻す

・再び通話するときは受話器を取る

子機でお待たせする

① 通話中に 内線/クリア 保留 を押す

・再び通話するときは 内線/クリア 保留 を押す、または 通話 を押す

受話器を取らずに電話をかけるときは（親機：オンフックダイヤル／子機：受話通話）

親機： オンフック 発信 を押してからダイヤル

子機： スピーカーホン 発信/ﾊﾟﾙｽ を[<受話通話中>]と表示されるまで3秒以上押してからダイヤル

スピーカーから相手の声が聞こえますので、天気予報や時報を聞くときに便利です。ただし、相手の方との通話はできません。
続けて通話する場合は、親機では受話器を上げて、子機では スピーカーホン 発信/ﾊﾟﾙｽ を押してからお話しします。

ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するには（トーン信号）

親機： トーン ＊ を押してからダイヤルボタンを押す

子機： トーン ＊ を押してからダイヤルボタンを押す

電話を切ると、自動的にもとのダイヤル回線の信号（パルス信号）に戻ります。

子機を持たずに電話をかける（スピーカーホン通話）

① ダイヤルボタンを押す

② スピーカーホン 発信/ﾊﾟﾙｽ を押す

③ 相手につながったら、マイクに向かって話す

④ 通話が終わったら 切 を押す

・ディスプレイに[<SP通話中>]と表示されます。
・マイクで話す距離のめやすは50cmくらいです。
・通話時の音量が安定しない場合は音量を下げてお使いください（☞38ページ）。

子機を持たずに電話を受ける

① 着信音が鳴ったら スピーカーホン 発信/ﾊﾟﾙｽ を押す

② 相手につながったら、マイクに向かって話す

③ 通話が終わったら 切 を押す

・マイクで話す距離のめやすは50cmくらいです。

子機で通話中、雑音が入るときは（電波サポート）

電波サポートを設定すると、改善される場合があります。下記の操作で現在の通話のみ、電波サポートが設定されます。

① 子機で通話中に を押す

② で [電波サポート] を選ぶ

録音再生
▶電波ｻﾎﾟｰﾄ

③ を押す

・電波サポートを常に [設定] にするときは（電波サポート ☞ 104ページ）

お知らせ

- ご使用環境によっては子機から電話がかからないことがあります。少し場所を移動してみてください。
- 子機や充電器を設置するときは、親機やPHS／携帯電話の充電器、その他の電気製品などから、できるだけ離してください。子機の着信音が鳴らなくなることがあります。
- 子機で通話するとき、はじめに音量が不安定になることがありますが、そのままお使いになると、すぐに安定します。安定しないときは、お話ししている場所を移動するか、送話音量や受話音量を下げてお使いください（☞38、39ページ）。

親機で電話を受ける

1 電話がかかってきたら受話器を取る

2 相手の方とお話しする

3 通話が終わったら受話器を戻す

✎ **着信音の大きさを変えるときは**
親機の着信音の大きさを変える（☞34ページ）
子機の着信音の大きさを変える／鳴らさないようにする（☞36ページ）

✎ **子機を充電器から取り上げるだけで電話を受けるには（クイック通話　☞104ページ）**

✎ **ナンバー・ディスプレイの契約をすると‥‥**

- 電話がかかってきたとき、相手の方の電話番号などが液晶画面に表示されます（☞112ページ）。
- 子機で相手の方を確認して電話に出たくないときは、（切）を押すと、子機の着信音を止めることができます。
  親機の着信音は鳴ります。

子機で電話を受ける

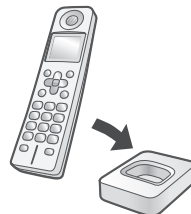
1 電話がかかってきたら子機を充電器から取る

2 （通話）を押す

3 相手の方とお話しする

・通話中は、ディスプレイにおよその通話時間を表示します。

4 通話が終わったら（切）を押す

5 充電器に戻す

親機で電話をかけ直す（再ダイヤル）

相手の方がお話し中のときなどに、もう一度電話をかけ直すことができます。
以前かけた番号のうち新しいものから10件が表示・保存されます。

1

を押す

誰からコール
再ダイヤル01
<11月24日　3:52>
123456789

2

または

で

かけ直したい番号を選ぶ

・親機で再ダイヤルできる番号は、32ケタまでです。

3 **受話器を取る**

4 **相手の方とお話しする**

・通話中は、ディスプレイにおよその通話時間を表示します。

5 **通話が終わったら受話器を戻す**

受話器を取ったあと、再ダイヤルで電話をかけ直すときは

受話器を取ってから再ダイヤルを押すと、１番最後にかけた電話番号を使ってかけ直します。

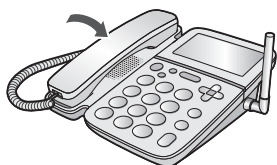
① 受話器を取る
② 再ダイヤル を押す
③ 相手の方とお話しする
④ 通話が終わったら受話器を戻す

親機の再ダイヤルの記憶を1件ずつ消去するときは

① 再ダイヤル を押す
② で消去したい番号を選ぶ
③

を2回押す
④ 再生/停止 を押す

親機の再ダイヤルの記憶をすべて消去するときは

①（機能）を押す
② 8や 2か 2か と順に押す

親機の再ダイヤルの記憶を電話帳に登録するときは

① 再ダイヤル を押す
② で登録したい番号を選ぶ
③（機能）を押して 3さ を押す
④ ダイヤルボタンで名前を入力して（機能）を押す（☞58〜59ページ）
⑤ 読みを確認して（機能）を押す
⑥ 第1番号を確認して（機能）を押す
⑦ 第2番号を入力（省略可）（機能）を押す
⑧・続けて電話帳に登録するときは手順②へ
・登録をやめるときは 再生/停止 を押す

親機の再ダイヤルに184（非通知）や186（通知）をつけて電話をかける（特番ダイヤル）

① 再ダイヤル を押す

② で番号を選ぶ

③ （機能）を押して 2か を押す

④ 特番ダイヤルを入力する（8ケタまで）

非通知でかけるときは

通知してかけるときは

を順に押す

⑤ （機能）を押す

⑥ 受話器を取る

⑦ 相手の方とお話しする

⑧ 通話が終わったら受話器を戻す

子機で電話をかけ直す（再ダイヤル）

相手の方がお話し中のときなどに、もう一度電話をかけ直すことができます。
以前かけた番号のうち新しいものが10件まで記憶されます。

1 子機を充電器から取る

2 を押す

3   または で

かけたい番号を選ぶ

・子機で再ダイヤルできる番号は、32ケタまでです。

4 を押す

5 相手の方とお話しする

・通話中は、ディスプレイにおよその通話時間を表示します。

次ページへ

6 通話が終わったら 切 を押す

7 充電器に戻す

・途中でやめるとき：切

お知らせ

●再ダイヤルの番号は、親機と子機で別々に記憶しています。親機でかけた番号を子機で再ダイヤルすることや、子機でかけた番号を親機や他の子機で再ダイヤルすることはできません。

子機の再ダイヤルの記憶を電話帳に登録するときは

① を押す
② で登録したい番号を選び を押す
③ で [電話帳へ登録] を選び を押す
④ 名前を入力して を押す（☞58〜61ページ）
⑤ 読みを確認して を押す
⑥ 第1番号を確認して を押す
⑦ 第2番号を入力（省略可） を押す

子機の再ダイヤルを1件ずつ消去するときは

① を押す
② で消去したい番号を選び を押す
③ で [1件消去] を選ぶ

電話帳へ登録
▶1件消去

④ を2回押す

子機の再ダイヤルの記憶をすべて消去するときは

① を押す
② で [全消去] を選び を押す

電池残量
ｼｽﾃﾑ設定
▶全消去

③ で [再ダイヤル] を選ぶ

▶再ﾀﾞｲﾔﾙ
着信記録
電話帳

④ を2回押す

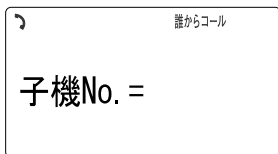
親機と子機、子機と子機の間でお話しする（内線通話）

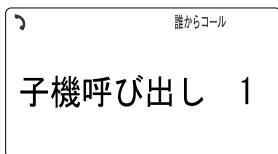
親機と子機、子機と子機の間でお話しすることができます。通話料はかかりません。

親機から子機を呼び出してお話しする

1 受話器を取る

2 内線/クリア 保留 を押す

誰からコール
子機No.＝

3 通話したい子機の内線番号（1あ ～ 4た）を押す

誰からコール
子機呼び出し　1

・子機の内線番号は、子機のディスプレイに表示している番号です。
・約30秒呼び出しを続けると、自動的に呼び出しをやめます。
・登録されているすべての子機を呼び出すときは、＊トーン を押してください。（一斉呼出）

4 相手の方とお話しする

5 通話が終わったら受話器を戻す

子機で内線通話を受ける

① 呼び出し音が鳴ったら、子機を充電器から取る
② 通話 を押す
③ 相手の方とお話しする
④ 通話が終わったら 切 を押す
⑤ 充電器に戻す

・内線通話に出られないときは、呼び出し音が鳴っているときに 切 を押してください。呼び出し音が止まります。また、呼び出した側は「ピピピピ」と鳴って終了します。

内線通話中に外から電話がかかってきたら

親機のスピーカーから着信音が、子機のスピーカーから「ピピッ　ピピッ」という音が、それぞれ聞こえます。

親機で話すには

① 受話器を戻す
② 再び受話器を取る

子機で話すには

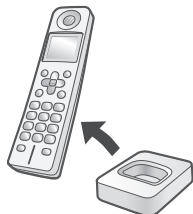
① 切 を押す
② 子機の着信音が鳴ったら、通話 を押す

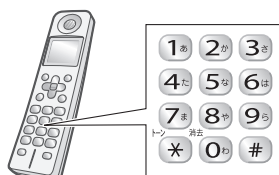
お知らせ

●子機の着信音量を［切］に設定していても、内線通話の着信音は［小］の大きさで鳴ります。

子機から親機や子機を呼び出してお話しする

子機と子機での内線通話は、JD-700CWをお使いのとき、またはJD-700CLに子機を増設してお使いのときにご使用になれます。

1 子機を充電器から取る

2 内線/クリア 保留 を押す

3 ○親機にかける：0わ を押す

○子機にかける：相手の子機の内線番号（1あ ～ 4た）を押す

- 約30秒呼び出しを続けると、自動的に呼び出しをやめます。
- 子機の内線番号は、子機のディスプレイに表示している番号です。相手の子機が使用者登録（☞40ページ）をしていると、その名前が表示されます。通話したい子機の使用者名を で選んで を押してください。
- 子機からの一斉呼出はできません。

4 相手の方とお話しする

- 子機と子機の間での内線通話は親機を通して行われますので、子機と子機が近くても、どちらかが親機から離れているときは、通話できないことがあります。

5 通話が終わったら 切 を押す

6 充電器に戻す

親機で内線通話を受ける

① 呼び出し音が鳴ったら、受話器を取る

② 相手の方とお話しする

③ 通話が終わったら、受話器を戻す

・内線通話に出られないときは、呼び出し音が鳴っているときに 再生/停止 を押してください。呼び出し音が止まります。また、呼び出した側は「ピピピピ」と鳴って終了します。

お知らせ

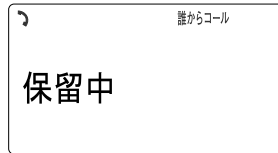
- 内線通話では、保留はできません。
- 子機では、内線通話中に スピーカーホン 発信/ﾊﾟ を押して、スピーカーホンで通話することができます。
- 内線通話中に、子機が親機に近づきすぎると、「ピー」という音が出ることがあります。
- 内線通話の着信音色を変えることはできません。
- 親機の着信音量を「切」に設定していても、内線通話の着信音は最小の大きさで鳴ります。

電話をとりつぐ／3人で電話でお話しする（3者通話）

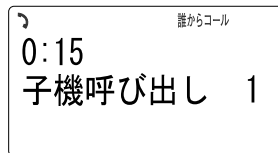
電話がかかってきたときに、親機から子機へ、または子機から親機へと電話をとりつぐことができます。
また、外の相手の方とお話し中に、内線電話と外の相手との３人でお話しすることもできます。

親機で通話中に内線で呼び出してとりつぐ／3者通話する

1 外線通話中に を押す

誰からコール
保留中

・相手の方は保留状態になります。

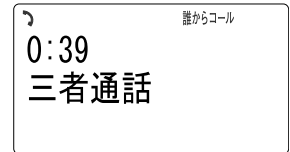
2 とりつぎ／3者通話したい子機の内線番号（1あ ～ 4た）を押す

誰からコール
0:15
子機呼び出し　1

・呼出中、または通話中に親機で外線通話に戻るときは、内線/クリア 保留 を2回押してください。
・続けて他の子機の内線番号を押すと、呼び出す子機を変更できます。
・約30秒呼び出しを続けると、自動的に呼び出しをやめます。
・登録されているすべての子機を呼び出すときは、トーン ＊ を押してください。（一斉呼出）

3 内線通話でお話しする

○ **電話をとりつぐとき**
とりつぐことを伝え、受話器を置く

○ **3者通話**（外の相手の方と3人でお話しするとき）
（機能）を押す → **4** へ

誰からコール
0:39
三者通話

・呼び出された子機で を押しても、3者通話はできません。

4 3者通話をする

・親機または子機のどちらかが電話を切っても、もう一方の親機または子機は続けて外線と通話ができます。
・3者通話中は、保留を行うことができません。３者通話している親機と子機、または子機と子機のうち、どちらかが通話をやめた場合は、保留を行うことができます。

子機で内線通話を受け、3者通話をする

①呼び出し音が鳴ったら、子機を充電器から取る
② 通話 を押す
③呼び出した側が操作したら、3者通話をする
④通話が終わったら 切 を押す
⑤充電器に戻す
・内線通話に出られないときは、呼び出し音が鳴っているときに 切 を押してください。呼び出し音が止まります。また、呼び出した側は「ピピピピ」と鳴って終了します。

子機で通話中に内線で呼び出してとりつぐ／3者通話する

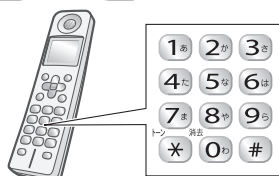
子機と子機での内線通話は、JD-700CWをお使いのとき、またはJD-700CLに子機を増設してお使いのときにご使用になれます。

1 外線通話中に 内線/クリア 保留 を押す

・相手の方は保留状態になります。

2 とりつぎ／3者通話したい相手の内線番号を押す

○ 親機にかける：0わ を押す

○ 子機にかける：相手の子機の内線番号（1あ 〜 4た）を押す

・呼出中、または通話中に外線通話に戻るときは、内線/クリア 保留 を2回押してください。または 内線/クリア 保留 を押したあと、通話 を押してください。

・約30秒呼び出しを続けると、自動的に呼び出しをやめます。

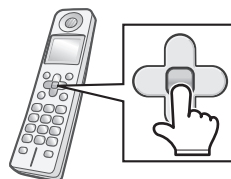
・子機の内線番号は、子機のディスプレイに表示している番号です。相手の子機が使用者登録（☞40ページ）をしていると、その名前が表示されます。通話したい子機の使用者名を で選んで を押してください。

・子機からの一斉呼出はできません。

3 内線通話でお話しする

○ 電話をとりつぐとき

とりつぐことを伝え、電話を切る

○ 3者通話（外の相手の方と3人でお話しするとき）

を押す → 4 へ

・呼び出された親機や子機で を押しても、3者通話はできません。

4 3者通話をする

・親機または子機のどちらかが電話を切っても、もう一方の親機または子機は続けて外線と通話ができます。
・3者通話中は、保留を行うことができません。３者通話している親機と子機、または子機と子機のうち、どちらかが通話をやめた場合は、保留を行うことができます。

親機で内線通話を受け、3者通話をする

①呼び出し音が鳴ったら、受話器を取る
②呼び出した側が操作したら、3者通話をする
③受話器を戻す
・内線通話に出られないときは、呼び出し音が鳴っているときに 再生/停止 を押してください。呼び出し音が止まります。また、呼び出した側は「ピピピピ」と鳴って終了します。

電話を自分ひとりでとりつぐときは（ひとり転送）

かかってきた電話を自分ひとりで親機から子機、子機から親機にとりつぐことができます。
また、複数の子機をお使いのときは、子機から他の子機へとりつぐこともできます。

親機から子機へ

①親機で通話中に 内線/クリア 保留 を押す
②受話器を戻す
③子機を充電器から取って 通話 を押す
④相手の方とお話しする

子機から親機へ

①子機で通話中に 内線/クリア 保留 を押す
②子機を充電器に戻す
③着信音が鳴ったら、親機の受話器を取る
④相手の方とお話しする

子機から他の子機へ

①子機で通話中に 内線/クリア 保留 を押す
②子機を充電器に戻す
③他の子機を充電器から取って 通話 を押す
④相手の方とお話しする

お知らせ

- 着信音を鳴らさない設定にしていても、内線からの着信音は「プルルル、プルルル」と鳴ります。
- 子機から親機へひとり転送をしたとき、親機から鳴る着信音は「プルルル」と鳴ります。

電話帳の登録／修正／消去

よく利用する電話番号を、電話帳に登録しておくことができます。親機・子機それぞれ最大100人分（1人につき2つの番号）を登録できます。
また、親機の電話帳に登録した名前を、音声で確認したり（音声電話帳）、電話がかかってきたときに相手の方の名前を読み上げげたり（誰からコール ☞113ページ）することができます。

親機の電話帳に登録する

1

（機能）を押す

誰からコール
1：初期登録
2：電話帳設定
3：留守番電話設定

2 2か 1あ と順に押す

誰からコール
名前？［漢/かな］
▮

3 ダイヤルボタンで名前を入力する（全角10文字／半角20文字まで）

誰からコール
名前？［漢/かな］
池田 さとし▮

○名前の入力を省略するとき
何も入力しないで **4** へ

・文字の入力方法：☞58〜59ページ
・名前を入力するとき、「姓」と「名」の間にスペースを入力しておくことをおすすめします。名前を音声で確認するときに、姓と名それぞれにアクセントを変更することができます（☞67ページ）。
・名前を入力しないで登録すると、名前が表示されるところに電話番号が表示されます。

4

（機能）を押す

誰からコール
読み？　半［ｶﾅ］
ｲｹﾀﾞ ｻﾄｼ▮

○名前の入力を省略しているときは **6** へ

次ページへ

●漢字変換のしかた

例：「池田」と入力する場合

①ひらがなを入力する

誰からコール
＞いけだ
［↓］で文字変換

・文字の入力方法：☞58〜59ページ

② を押して、漢字を選ぶ

誰からコール
＞池田
［機能］で決定

③（機能）で確定

誰からコール
名前？［漢/かな］
池田▮

内線/クリア 保留 ：文字消去

文字切替 キャッチ ：文字切替

電話帳

電話帳の登録／修正／消去

5 「読み」を確認する

○正しいとき

そのまま (機能) を押す

○間違っているとき

で修正したい文字まで移動して、内線/クリア 保留 で文字を消去、ダイヤルボタンで修正して

(機能) を押す

・「読み」が間違っていると、音声電話帳（☞66ページ）が正しく働きません。

6 ダイヤルボタンで第１番号を入力する（32ケタまで）

```
誰からコール
〈 第1番号 〉
NO.=0312345678
[機能]で決定
```

・ナンバー・ディスプレイをご利用の方で、着信時に電話帳の名前表示（☞112ページ）や着信鳴り分け（☞118ページ）をさせるときは、必ず市外局番から登録してください。

7 (機能) を押す

```
誰からコール
〈 第2番号 〉
NO.=
相手番号を入力
```

8 ダイヤルボタンで第2番号を入力する（32ケタまで）

```
誰からコール
〈 第2番号 〉
NO.=0398765432
[機能]で決定
```

○ 第2番号の入力を省略するとき
何も入力しないで **9** へ

9 (機能) を押す

```
誰からコール
池田 さとし
を登録しました
残り 95件
```

10 ○続けて登録するときは **3** へ

○登録を終了するときは

 再生/停止 を押す

・途中でやめるとき：

・１つ前の画面に戻るとき： 内線/クリア 保留

登録した内容を確認するときは

登録されている番号の詳細を表示します。

① 見てからダイヤル 電話帳 を2回押す

② で確認したい相手先を選ぶ
選択すると、登録した名前を音声でお知らせします。

③ (機能) を押す

④ 確認したら 再生/停止 を押す

電話帳

電話帳の登録／修正／消去

親機の電話帳を修正する

① 見てからダイヤル 電話帳 を2回押す

② で修正したい相手先を選ぶ

③ (機能) を2回押す

④ 3さ を押す

誰からコール
名前？ [漢/かな]
池田 さとし▮

⑤ で修正したい文字まで移動して、内線/クリア 保留 で文字を消去する

⑥ ダイヤルボタンで名前を修正して (機能) を押す

⑦「読み」を修正して (機能) を押す

⑧ 第1番号を修正して (機能) を押す

⑨ 第2番号を修正して (機能) を押す

⑩ 再生/停止 を押す

・途中でやめるとき： 再生/停止

・修正しない項目は、修正せずにそのまま (機能) を押してください。

お知らせ

●親機の電話帳には、あらかじめ [≫時報 117]、[≫天気予報 177]の2件の電話番号が登録されています。あらたに登録できるのは98人分です。100人分登録したいときはこの内容を消去してください。

●「音声電話帳」(☞66ページ）や「誰からコール」(☞113ページ）は、親機の電話帳にのみ対応しています。子機の電話帳では動作しません。

●親機の着信記録から電話番号を選び、電話帳に登録することができます（☞115ページ)。

親機の電話帳を1件ずつ消去する

① 見てからダイヤル 電話帳 を2回押す

② で消去したい相手先を選ぶ

③ (機能) を2回押す

④ 5な 2か を押す

・途中でやめるとき： 再生/停止

・電話帳消去の操作を行うと、登録した１人分の名前、第1番号、第2番号がすべて消去されます。名前、第1番号、または第2番号だけを消去したいときは、電話帳の修正で、消去したい項目だけを消去してください。

・電話帳を消去すると「見てからダイヤル」(☞70ページ）も消去されます。

親機のポーズについて

・電話帳の登録時に電話番号の入力をするとき、再ダイヤル を押すと、約３秒間の待ち時間（ポーズ）ができます。

・ポーズを入力するのは、構内交換機から外線発信するときだけにしてください。
それ以外のときにポーズを入力すると、正しく電話がかからないことがあります。

・ディスプレイにはー（ハイフン）で表示されます。

・電話帳でハイフンを表示するためにポーズを入力すると、正しく電話がかからないことがありますので、おすすめできません。

✐親機の電話帳の内容を子機にも登録するときは
(☞68ページ)

✐親機の電話帳をすべて消去するときは
(☞ 139ページ)

✐音声電話帳を設定または解除するときは
(☞66ページ)

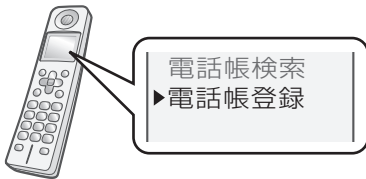
✐音声電話帳のアクセントを変更するときは
(☞67ページ)

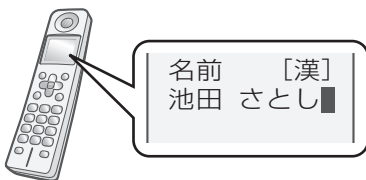
子機の電話帳に登録する

親機と子機が電波の届く範囲になかったり、親機が使用中のときは、子機での登録を行うことができません。

1 を押す

2 または で

[電話帳登録]を選ぶ

3 を押す

4 ダイヤルボタンで名前を入力する（全角10文字／半角20文字まで）

○名前の入力を省略するとき
何も入力せずに **5** へ

・文字を入力するには（☞60〜61ページ）
・名前を入力しないで登録すると、名前が表示されるところに電話番号が表示されます。

5 を押す

○名前の入力を省略しているときは **7** へ

6 「読み」を確認する

○正しいときは
そのまま を押す

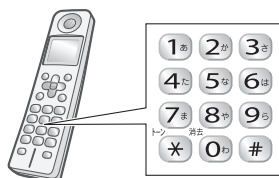
○間違っているときは
 で修正したい文字まで移動して、内線/クリア 保留 で消去、
ダイヤルボタンで修正したあと を押す

7 ダイヤルボタンで第1番号を入力する（24ケタまで）

・ナンバー・ディスプレイをご利用の方で、電話帳の名前表示（☞112ページ）や着信鳴り分け（☞118ページ）をさせるときは、必ず市外局番から登録してください。

8 を押す

次ページへ

9 ダイヤルボタンで第2番号を入力する（24ケタまで）

○第2番号の入力を省略するとき
何も入力しないで **10** へ

10 を押す

・途中でやめるとき：切

子機の電話帳を修正する

① 子機を充電器から取る
② を押し、修正したい相手の番号を選ぶ
③ を押す
④ で [電話帳変更] を選び、を押す

特番ダ゛イヤル
▶電話帳変更
1件消去

⑤ ダイヤルボタンで名前を修正して を押す
⑥ ダイヤルボタンで「読み」を修正して を押す
⑦ ダイヤルボタンで第1番号を修正して を押す
⑧ ダイヤルボタンで第2番号を修正して を押す

・途中でやめるときは 切 を押してください。
・修正しない項目は、修正せずにそのまま を押してください。

子機の電話帳を1件ずつ消去する

① 子機を充電器から取る
② を押し、消去したい相手の番号を選ぶ
③ を押す
④ で [1件消去] を選ぶ

特番ダ゛イヤル
電話帳変更
▶1件消去

⑤ を2回押す

・途中でやめるときは 切 を押してください。

子機のポーズについて

・電話帳の登録時に電話番号の入力をするとき、 を押すと、約3秒間の待ち時間（ポーズ）ができます。

・ポーズを入力するのは、構内交換機から外線発信するときだけにしてください。
それ以外のときにポーズを入力すると、正しく電話がかからないことがあります。

・ディスプレイには＿（アンダーバー）で表示されます。

子機の電話帳の内容を親機にも登録するときは
（☞69ページ）

子機の電話帳をすべて消去するときは
（☞139ページ）

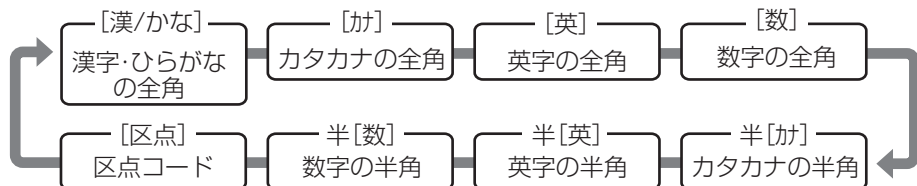
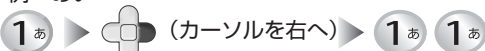
お知らせ

●子機の電話帳には、あらかじめ［≫時報 117］と［≫天気予報 177］の２件の番号が登録されています。あらたに登録できるのは98人分です。100人分登録したいときは、この内容を消去してください。

文字を入力する

文字入力のしかた（親機）

入力モードを切り替えることによって、[漢/かな]／[ｶﾅ]／[英]／[数]／半[ｶﾅ]／半[英]／半[数]／[区点]の8種類が入力できます。

1 **を押し、入力モードを選ぶ（押すごとに切り替え）**

2 **ダイヤルボタンで文字を入力する**

こんなときは

■同じボタンの文字を続けて入力する

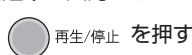
例：あい

1 ▶ （カーソルを右へ）▶ 1 1

■カーソルを移動する

を押す

■途中で入力をやめる

 を押す

■文字を挿入する

挿入位置の次の文字にカーソルを移動し、文字を入力する

■文字を消去する

修正する文字にカーソルを移動し、 を押す

■文字を修正する

修正する文字にカーソルを移動し、保留（内線/クリア）を押して消し、入力し直す

文字入力一覧表（親機）

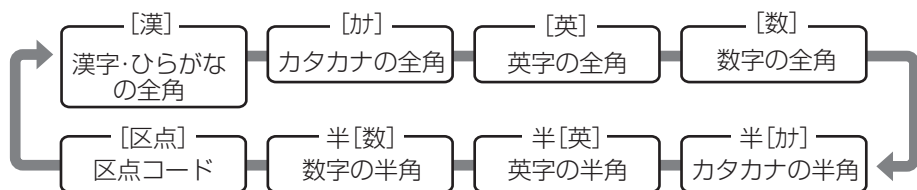
入力モード／入力ボタン	全角				半角			全角
	ひらがな [漢／かな]	カタカナ [ｶﾅ]	英字 [英]	数字 [数]	カタカナ 半[ｶﾅ]	英字 半[英]	数字 半[数]	区点 コード [区点]
1あ	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	＠．／ー＿	1	ｱｲｳｴｵ ｧｨｩｪｫ	@./-_	1	
2か	かきくけこ	カキクケコ	ＡＢＣ ａｂｃ	2	ｶｷｸｹｺ	ABC	2	
3さ	さしすせそ	サシスセソ	ＤＥＦ ｄｅｆ	3	ｻｼｽｾｿ	DEF	3	
4た	たちつてと っ	タチツテト ッ	ＧＨＩ ｇｈｉ	4	ﾀﾁﾂﾃﾄ ｯ	GHI	4	
5な	なにぬねの	ナニヌネノ	ＪＫＬ ｊｋｌ	5	ﾅﾆﾇﾈﾉ	JKL	5	
6は	はひふへほ	ハヒフヘホ	ＭＮＯ ｍｎｏ	6	ﾊﾋﾌﾍﾎ	MNO	6	※１
7ま	まみむめも	マミムメモ	ＰＱＲＳ ｐｑｒｓ	7	ﾏﾐﾑﾒﾓ	PQRS	7	
8や	やゆよ ゃゅょ	ヤユヨ ャュョ	ＴＵＶ ｔｕｖ	8	ﾔﾕﾖ ｬｭｮ	TUV	8	
9ら	らりるれろ	ラリルレロ	ＷＸＹＺ ｗｘｙｚ	9	ﾗﾘﾙﾚﾛ	WXYZ	9	
0わ 記号	わをんー （スペース） 。、	ワヲンー （スペース） 。、	，：！？＆ ／（）［］ （スペース）	0	ﾜｦﾝｰ （スペース）	,:!?& /()[] （スペース）	0	
＊ トーン ゛゜	濁点/半濁点 ※２		無効	＊	濁点/ 半濁点 ※２	無効	*	無効
＃	無効			＃	無効		#	無効
（左右キー）	カーソル左右移動							
（上下キー）	かな漢字変換/ カーソル上下 移動	カーソル上下移動						
内線/クリア 保留	１文字消去							
文字切替 キャッチ	文字の種類の切り替え							

※１：区点コードについては140～141ページをご覧ください。

※２：濁点・半濁点をつけたい文字を入力した後に押してください。「は」行の文字では、押すごとに濁点→半濁点→点なし→濁点…と切り替わります（半角カナのみ、どの文字でも濁音、半濁音を使用できます）。

文字入力のしかた（子機）

入力モードを切り替えることによって、[漢]／[ｶﾅ]／[英]／[数]／半[ｶﾅ]／半[英]／半[数]／[区点]の8種類が入力できます。

1 文字切替/キャッチ を押し、入力モードを選ぶ（押すごとに切り替え）

2 ダイヤルボタンで文字を入力する

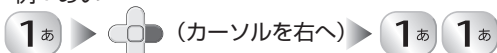
こんなときは

■同じボタンの文字を続けて入力する

例：あい

1あ ▶ （カーソルを右へ）▶ 1あ 1あ

■カーソルを移動する

を押す

■文字を挿入する

挿入位置の次の文字にカーソルを移動し、文字を入力する

■文字を消去する

修正する文字にカーソルを移動し、内線/クリア 保留 を押す

■文字を修正する

修正する文字にカーソルを移動し、内線/クリア 保留 を押して消し、入力し直す

■文字をすべて消去する

内線/クリア 保留 を2秒以上押す

文字入力一覧表（子機）

入力モード／入力ボタン	全角				半角			全角
	ひらがな [漢] ※1	カタカナ [ｶﾅ]	英字 [英]	数字 [数]	カタカナ 半[ｶﾅ]	英字 半[英]	数字 半[数]	区点コード [区点]
1あ	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	@ . ／－＿	1	ｱｲｳｴｵ ｧｨｩｪｫ	@ ./-_	1	※2
2か	かきくけこ	カキクケコ	ＡＢＣ ａｂｃ	2	ｶｷｸｹｺ	ABC	2	
3さ	さしすせそ	サシスセソ	ＤＥＦ ｄｅｆ	3	ｻｼｽｾｿ	DEF	3	
4た	たちつてと っ	タチツテト ッ	ＧＨＩ ｇｈｉ	4	ﾀﾁﾂﾃﾄ ｯ	GHI	4	
5な	なにぬねの	ナニヌネノ	ＪＫＬ ｊｋｌ	5	ﾅﾆﾇﾈﾉ	JKL	5	
6は	はひふへほ	ハヒフヘホ	ＭＮＯ ｍｎｏ	6	ﾊﾋﾌﾍﾎ	MNO	6	
7ま	まみむめも	マミムメモ	ＰＱＲＳ ｐｑｒｓ	7	ﾏﾐﾑﾒﾓ	PQRS	7	
8や	やゆよ ゃゅょ	ヤユヨ ャュョ	ＴＵＶ ｔｕｖ	8	ﾔﾕﾖ ｬｭｮ	TUV	8	
9ら	らりるれろ	ラリルレロ	ＷＸＹＺ ｗｘｙｚ	9	ﾗﾘﾙﾚﾛ	WXYZ	9	
0わ	わをんー □（スペース） 。、	ワヲンー □（スペース） 。、	，：！？＆ （）［］ □（スペース）	0	ﾜｦﾝｰ □（スペース）	, : ! ? & ( ) [ ] □（スペース）	0	
＊	無効			＊	無効		*	無効
＃	無効			＃	無効		#	無効
スピーカーホン 発信/ﾞ ﾟ	濁点/半濁点 ※3		無効	無効	濁点/半濁点 ※3	無効	無効	無効
（左右キー）	カーソル左右移動							
（上下キー）	かな漢字変換/カーソル上下移動	カーソル上下移動						
内線/クリア 保留	1文字消去（2秒以上押し続けると、全ての文字を消去）							
文字切替/キャッチ	文字の種類の切り替え							

※1：子機が親機の電波の届く範囲にないと、子機の文字入力機能は使用できません。

※2：区点コードについては140～141ページをご覧ください。

※3：濁点・半濁点をつけたい文字を入力した後に押してください。「は」行の文字では、押すごとに濁点→半濁点→点なし→濁点…と切り替わります（半角カナのみ、どの文字でも濁音、半濁音を使用できます）。

電話帳で電話をかける

よく使う相手先を電話帳に登録しておくと、かんたんな操作で電話をかけることができます。
●電話帳登録　親機 ☞52ページ／子機 ☞55ページ

親機の電話帳でかける

1 見てからダイヤル 電話帳 を2回押す

誰からコール
<電話帳リスト>
荒川 有美
池田 さとし

2 電話をかけたい番号が出るまで、

または
を押す

誰からコール
荒川 有美
池田 さとし
高橋　修

○ 第1番号にかけるとき
そのまま **3** へ

○ 第2番号にかけるとき

（機能）を押して

 で第2番号を選択 → **3** へ

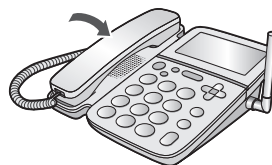
誰からコール
池田 さとし
03987654321
▶03123456789

・液晶ディスプレイに、選んだ相手の方の名前が表示されます。また、選んだ相手の方の名前を、音声でお知らせします（音声電話帳 ☞66ページ）。

3 受話器を取る

4 相手の方とお話しする

・通話中は、ディスプレイにおよその通話時間を表示します。

5 通話が終わったら受話器を戻す

・途中でやめるときは 再生/停止 を押してください。

✐ 音声電話帳を設定または解除するときは（☞66ページ）

✐ 音声電話帳のアクセントを変更するときは（☞67ページ）

親機で名前の頭文字から検索して電話をかけるときは

ダイヤルボタンを使って、あ行、か行などの行単位で検索します。

① 見てからダイヤル 電話帳 を2回押す

② ダイヤルボタンで相手の名前の行を入力する

（例：「井上」を探すときは 1あ）

（☞58〜61ページ）

③ 目的の相手の番号が選ばれていないときは

  を押して選ぶ

④ （機能）を押す

第2番号でかけるときは を押して選ぶ

⑤ 受話器を取る

⑥ 相手の方とお話しする

⑦ 通話が終わったら受話器を戻す

親機の電話帳に184（非通知）や186（通知）をつけて電話をかけるときは（特番ダイヤル）

① 見てからダイヤル 電話帳 を2回押す

② 相手先が出るまで を押して、

（機能）を押す

第2番号でかけるときは を押して選ぶ

③ （機能）を押して を押す

④ 特番ダイヤルを入力する（8ケタまで）

非通知でかけるときは

通知してかけるときは

を順に押す

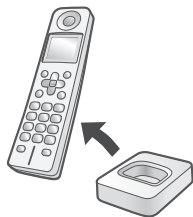
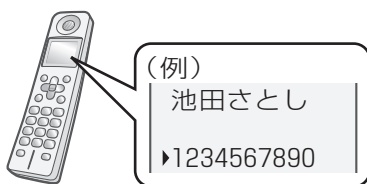
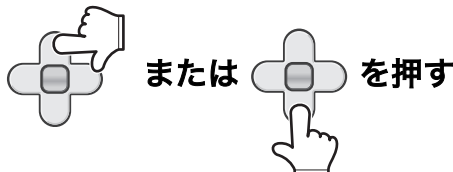
⑤ （機能）を押す

⑥ 受話器を取る

⑦ 相手の方とお話しする

⑧ 通話が終わったら受話器を戻す

子機の電話帳でかける

1 子機を充電器から取る

2 電話をかけたい番号が出るまで、

 または を押す

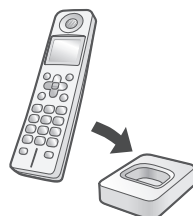
○第1番号にかけるとき
そのまま **3** へ

○第2番号にかけるとき
3 通話 を押す

4 相手の方とお話しする

・通話中は、ディスプレイにおよその通話時間を表示します。

5 通話が終わったら 切 を押す

6 充電器に戻す

・途中でやめるとき：切

子機で25ケタ以上の番号をダイヤルするときは

電話帳には、電話番号を24ケタまでしか登録できません。25ケタ以上の電話番号のときは、番号を分けて登録しておけば続けて使えます（チェーンダイヤル機能）。

① 子機を充電器から取る
② 相手の番号が出るまで を押す
　第2番号でかけるときは を押す
③ 通話 を押す
④ 電話が発信される前に、 を押す
⑤ で次の番号を選ぶ
　第2番号でかけるときは を押す
⑥ 通話 を押す
⑦ 相手の方とお話しする
⑧ 通話が終わったら 切 を押す
⑨ 充電器に戻す

子機の電話帳から名前を検索して電話をかけるときは

① 子機を充電器から取る

② を押す

③ で [電話帳検索] を選び を押す

④ ダイヤルボタンで名前を入力する
（途中まででも可能）（☞58～61ページ）

⑤ を押す

⑥ 目的の相手の番号が選ばれていないときは、 を押して選ぶ

第2番号でかけるときは を押して選ぶ

⑦ 通話 を押す

⑧ 相手の方とお話しする

⑨ 通話が終わったら 切 を押す

⑩ 充電器に戻す

子機で名前の頭文字から検索して電話をかけるときは

ダイヤルボタンを使って、あ行、か行などの行単位でおおまかに検索します。

① 子機を充電器から取る

② のいずれかを押す

③ ダイヤルボタンで相手の名前の行を入力する
（例：「井上」を探すときは 1あ）
（☞58～61ページ）

④ 目的の相手の番号が選ばれていないときは、
を押して選ぶ
第2番号でかけるときは を押して選ぶ

⑤ 通話 を押す

⑥ 相手の方とお話しする

⑦ 通話が終わったら 切 を押す

⑧ 充電器に戻す

子機の電話帳に184（非通知）や186（通知）をつけて電話をかけるときは（特番ダイヤル）

184や186などの番号を電話帳に登録した番号の前に入れてダイヤルします。

① 子機を充電器から取る

② を押し、相手の番号を選ぶ
第2番号でかけるときは を押して選ぶ

③ を押す

④ で [特番ダイヤル] を選び、 を押す

▶特番ダ゛イヤル
電話帳変更
1件消去

⑤ ダイヤルボタンで
非通知でかけるときは 1あ 8や 4た
通知してかけるときは 1あ 8や 6は
などの番号を順に押す（8ケタまで）

⑥ 通話 を押す

⑦ 相手の方とお話しする

⑧ 通話が終わったら 切 を押す

⑨ 充電器に戻す

お知らせ

●電話帳は、次の順に自動的に並べ換えられます。
数字（0～9）→英字（A～Z）→カナ（50音順）

●親機で録音データ保存中のときは、子機で電話をかけることはできません。

電話帳

親機の電話帳を音声で読み上げる（音声電話帳）

親機の電話帳を音声で読み上げる／読み上げないを設定できます。
電話帳に登録されている「読み」にしたがって読み上げます。
お買い上げ時は、「読み上げる」設定になっています。

1

（機能）を押す

誰からコール
1:初期登録
2:電話帳設定
3:留守番電話設定

2 **2か 4た と順番に押す**

誰からコール
1:使用する
2:使用しない

3 **○読み上げる設定にするには**

1あ を押す

○読み上げない設定にするには

2か を押す

・「音声電話帳」を「使用しない」に設定しても、「誰からコール」（☞113ページ）は読み上げます。

・途中でやめるとき：再生/停止

・1つ前の画面に戻るとき：

名前の後に「さん」を付けるには／「さん」を外すには

親機の電話帳を新しく登録したり、子機から親機へ電話帳を転送したときは、名前の後に「さん」を付ける設定になっています。
電話帳1件ごとに「さん」を付けるかどうかを設定できます。

① 見てからダイヤル 電話帳 を2回押す
② で変更したい名前を選ぶ
③ （機能）を2回押す
④ 7ま を押す（名前を読み上げます）
⑤

を押す
名前を「さん」なしで読み上げます。
を押すごとに「さん」あり、「さん」なしが変更されます。
⑥ 再生/停止 を押す

・途中でやめるとき：再生/停止
・あらかじめ登録されている［≫時報 117］、［≫天気予報 177］の2件には、「さん」を付ける設定にすることはできません。

お知らせ

●音声電話帳の音声は、音声合成システムで作ったものです。肉声と比べると発音やイントネーションが不自然なことがあります。
●音声電話帳では、「読み」にアルファベット、数字、記号を使っていると、途中までしか読み上げられないことがあります。「親機の電話帳でかける」（☞62ページ）の手順1～2の操作をして確かめてください。
●音声電話帳は、受話器を上げているときやオンフックダイヤルボタンを押したあとは働きません。
●音声電話帳では、記号は次のように読み上げます。

⁎（スター）、 #（シャープ）、 .（テン）、
@（アット）、 &（アンド）

次の記号は読み上げません。

－　スペース　,　:　／　!　?　(　)　[　]

音声電話帳のアクセントの位置を変更する

音声電話帳を聞いたとき、アクセントの位置によって不自然に聞こえることがあります。
このときは、「姓」と「名」のアクセントの位置を変更することができます。
また、会社名や愛称などに「さん」を付けるとおかしく聞こえる場合は、登録されている名前ごとに「さん」を取ることもできます（☞66ページ）（はじめは「さん」が付くように設定されています）。

1 見てからダイヤル 電話帳 を2回押す

誰からコール
〈電話帳リスト〉
荒川 有美
池田 さとし

2 変更したい名前が出るまで、

または
を押す

誰からコール
荒川 有美
池田 さとし
高橋　修

3
（機能）を2回押す

4 7ま を押す
（名前を音声で読み上げます）

誰からコール
[ﾀﾞｲﾔﾙ]で
アクセント調整

・音声電話帳を解除していても、名前を読み上げます。

5 「姓」のアクセントを変更するときは、名前を読み上げて3分以内に 1あ ～ 9ら 、0わ記号 で調整する

誰からコール
[＊]で
姓のアクセントを
変更

（例）1文字目にアクセントを付けたいときは 1あ を押す

・電話帳の「読み」のスペースで区切られている部分までのアクセントを変更しますので、「読み」の「姓」と「名」の間にスペースを入れておいてください。

9ら ・・・親機に登録されているアクセントを自動で設定します。
0わ記号 ・・・平坦なアクセントになります。

はじめは 9ら（自動）に設定されています。

6 「名」のアクセントを変更するときは ＃ を押して、
1あ ～ 9ら 、0わ記号 で調整する

・「姓」のアクセント変更に戻るときは ＊トーン を押してください。

7 アクセントの変更が終わったら、

（機能）を押して 1あ を押す

・途中でやめるとき： 再生/停止

電話帳

親機と子機、子機と子機の間で電話帳を転送する

親機で登録した電話帳を子機に、子機で登録した電話帳を親機に転送することができます。
親機から子機へ転送すると、電話帳の内容（名前と電話番号）が子機に追加されます。また、子機から親機へ転送すると、電話帳の内容（名前と電話番号）が親機に追加されます。

親機の電話帳を子機に転送する

1

（機能）を押す

誰からコール
1:初期登録
2:電話帳設定
3:留守番電話設定

2 と順に押す

誰からコール
1:全件転送
2:1件毎転送

3 ○すべて転送するとき
1 を押して **5** へ

○1件ずつ転送するとき
2 を押して **4** へ

4 転送したい電話帳を

または
で選ぶ

誰からコール
池田 さとし

・頭文字から検索することはできません。

5

（機能）を押す

誰からコール
1:子機1へ転送
2:子機2へ転送
3:子機3へ転送

6 転送する子機の番号（ 1 ～ 4 ）を押す

誰からコール
完了しました

・途中でやめるとき： 再生/停止
・1つ前の画面に戻るとき：

[転送できないデータがあります　操作を続けますか？] と表示されたときは

親機に25ケタ以上の番号が登録されているときに表示されます。

（機能）を押すと、その相手の方以外のデータを転送します。

電話帳

親機と子機、子機と子機の間で電話帳を転送する

子機の電話帳をすべて転送する

子機から子機への電話帳の転送は、JD-700CWをお使いのとき、またはJD-700CLに子機を増設してお使いのときにご使用になれます。

① を押す

② で [電話帳転送] を選び、 を押す

着信鳴り分け
アラーム
▶電話帳転送

③ で親機、または他の子機から転送したい相手を選ぶ

全転送
▶親機
子機2

④ を押す

・途中でやめるときは 切 を押してください。
・子機の内線番号は、子機のディスプレイに表示している番号です。ただし、相手の子機が使用者登録(☞40ページ)をしている場合は、その名前が表示されます。
・親機が使用中などのときは、「ピーピー」とエラー音が鳴って転送できません。

子機の電話帳を1件ずつ転送する

子機から子機への電話帳の転送は、JD-700CWをお使いのとき、またはJD-700CLに子機を増設してお使いのときにご使用になれます。

① で転送したい相手を選ぶ

② を押す

③ で [1件転送] を選び、を押す

電話帳変更
1件消去
▶1件転送

④ で親機、または他の子機から転送したい相手を選び を押す

・途中でやめるときは 切 を押してください。
・親機が使用中などのときは、「ピーピー」とエラー音が鳴って転送できません。

お知らせ

●子機で転送するときは、できるだけまわりに他の子機や電気製品などがない場所で行ってください。電波障害などで転送できないことがあります。また、電源コードを子機や充電器の近くにたばねて置くと、転送できないことがあります。
●転送中は、子機に衝撃を与えないようにしてください。転送できないことがあります。
●名前の先頭が“》”ではじまっている電話番号（天気予報、時報、番号案内）は、転送動作は完了しますが、電話帳には登録されません。
●転送中に電話がかかってくると、転送を中断し、電話の着信音が鳴ります。通話が終わったら、もう一度転送をやり直してください。
●転送する件数と登録できる件数を確認して親機や子機の電話帳が100件を超えないようにしてください。100件を超えた電話帳の内容は転送されません。

見てからダイヤルを使う（親機）

よく電話をかける相手の方を、見てからダイヤル（5件、親機のみ）に登録しておくと、簡単な操作で電話をかけることができます。
見てからダイヤルに登録する電話番号は電話帳から選びます。あらかじめ相手の方を電話帳に登録（☞52～53ページ）しておいてください。

見てからダイヤルに番号を登録する

1 見てからダイヤル 電話帳 を押す

誰からコール
〈見てからﾀﾞｲﾔﾙ〉
1:未登録
2:未登録

2 登録したい見てからダイヤルを

または
で選ぶ

誰からコール
3:未登録
4:未登録
5:未登録

3

（機能）を押す

誰からコール
登録しますか？
[機能]で決定
[停止]で中止

4

（機能）を押す

誰からコール
荒川 有美
池田 さとし
高橋　修

5 登録したい相手先を選ぶ

○ で相手先を選ぶ

誰からコール
荒川 有美
池田 さとし
高橋　修

○またはダイヤルボタンで相手の名前の頭文字を入力し、 で相手先を選ぶ

6

（機能）を押す

誰からコール
見てからﾀﾞｲﾔﾙ3
池田 さとし
を登録しました

7 ○続けて登録するときは **2** へ

○登録を終了するときは

 再生/停止 を押す

・途中でやめるとき：

見てからダイヤルで電話をかける

1 見てからダイヤル 電話帳 を押す

誰からコール
〈見てからﾀﾞｲﾔﾙ〉
1:荒川 有美
2:浜田 こうじ

2 ○ または で相手の方を選ぶ

○または 1あ 〜 5な のいずれかを押す

3 受話器を取る

4 相手の方とお話しする

5 通話が終わったら受話器を戻す

見てからダイヤルの登録を消すときは

① （機能）を押す

② 2か 2か と順に押す

③ で消去したい見てからダイヤルを選ぶ

④ （機能）を押す

⑤ 2か 2か を押す

・途中でやめるとき： 再生/停止

・１つ前の画面に戻るとき：

見てからダイヤルの登録を変更するときは
見てからダイヤルボタンに登録されている番号を消去して、別の番号をあらためて登録してください。

お知らせ

●電話帳の内容を変更・消去すると、見てからダイヤルの内容も変更・消去されます。
●見てからダイヤルには電話帳の第1番号のみ登録されます。第2番号を登録することはできません。

留守に設定する／解除する

外出中に相手の方の用件を録音できます。
・用件の録音は1件につき、約30秒間（1分または2分に変更できます。「録音時間」☞101ページ）
・録音できる時間と件数は、すべての録音を合わせて約12分間/30件（通話録音などの他の録音も含みます）

設定した回数の着信音が鳴る※1

応答メッセージが流れる
「「ただ今、留守にしております。ピーッと鳴りましたら・・・」

「ピー」と発信音が鳴ります。

留守番電話の動作になります。

メッセージ待ち時間※2　**発信音待ち時間**※2

※1 着信音の回数は変更できます（☞下記「応答メッセージが流れるまでの着信音の回数を変えるときは（留守応答回数）」）。お買上げ時の回数は「４回」です。

●自動着信すると、相手の方に通話料金がかかります。
●「メッセージ待ち時間」は留守番電話の応答メッセージが流れるまでの時間です。
●「発信音待ち時間」は応答メッセージが終わってから「ピー」という録音開始音が流れるまでの時間です。
※2 メッセージ待ち時間と発信音待ち時間は変更できます（☞101ページ）。お買上げ時の設定は[4秒] です。ただし、発信音待ち時間を長くすると応答メッセージが流れている間に相手が電話を切ったとき件数としてカウントされにくくなります。

親機で留守に設定する

1 今から録音 **を押す**

誰からコール
固定応答ﾒｯｾｰｼﾞ

・固定応答メッセージが流れ、親機の（今から録音／留守）が点灯し、子機のディスプレイには［留守］と表示されます。

トールセーバーを設定するときは

① （機能）を押す

②   3さ 2か 2か と順に押す

トールセーバーを無効にするときは、留守応答回数を設定し直してください。

お知らせ

●トールセーバーを設定すると、家に電話をかけたときに、応答するまでの着信音の回数で新しい録音の有無がわかります。
　2回以内：新しい録音がある
　5回以上：新しい録音はなし

応答メッセージが流れるまでの着信音の回数を変えるときは（留守応答回数）

① （機能）を押す

②   3さ 2か 1あ と順に押す

③ ダイヤルボタンで留守回数（01回～25回）を入力する

④ （機能）を押す

おまかせ留守回数を設定する

留守ボタンを押して留守録音に設定しなくても、設定した回数の着信音が鳴ると自動的に電話につながり、留守応答したあと用件を録音します。

①（機能）を押す

②   と順に押す

③ダイヤルボタンでおまかせ留守回数（01回〜25回）を入力する

④（機能）を押す

・解除するときは 手順②で
   と押す

固定応答メッセージ

留守に設定しているとき、相手の方に流れる固定応答メッセージの一覧です。
「固定応答メッセージを変更する」（☞下記）の操作で［固定メッセージ２］を選択すると、「ただ今、留守にしております」の部分が「ただ今、電話に出ることが出来ません」に変わります。留守であることを知られたくないときなどは、「固定メッセージ２」、または自作メッセージ（☞76ページ）をお使いください。

固定メッセージ1：
「ただ今、留守にしております。ピーッと鳴りましたらお名前とご用件をお話しください」
固定メッセージ2：
「ただ今、電話に出ることができません。ピーッと鳴りましたらお名前とご用件をお話しください」

固定応答メッセージを変更する

留守番電話設定中に、相手の方に流す応答メッセージを変更できます。
最初は［固定メッセージ1］に設定されています。

①（機能）を押す

② 3さ 5な 1あ と順に押す

③ 1あ を押して[固定メッセージ1] を選ぶ

または

2か を押して[固定メッセージ2] を選ぶ

・途中でやめるとき： 再生/停止

・１つ前の画面に戻るとき：

子機で留守に設定する

① を押す

② で［留守番電話］を選び を押す

▶留守番電話
優先呼出
着信音量

③ で［留守設定切替］を選び を押す

用件再生
▶留守設定切替
全消去

④ で［設定］を選び を押す

解除
▶設定

・途中でやめるときは 切 を押してください。

✐**自分で応答メッセージ（自作メッセージ）を録音するときは（☞76ページ）**

✐**留守設定中に相手の方の録音中の声を聞くときは（「お声拝聴」 ☞101ページ）**

親機で留守設定を解除する

1 **留守設定時に** **を押す**

誰からコール
11月25日 17:22
用件録音　2件
録音あり[再生]

○再生が最後まで終わると、自動的に再生が終了します。　2へ

○再生を途中でやめるときは、

 再生/停止 **を押す**

・留守設定中に録音があると、録音件数が表示され、留守ボタンが点滅します。留守を解除すると消灯します。
・親機で留守を解除すると、留守設定以後の録音内容を自動的に1回再生します（ない場合は再生しません）。
・再生中は「早聞き」「次の録音にとばす」「1つ前の録音に戻す」ことができます（☞79ページ）。
・録音内容を1件再生するごとに、録音された日時を音声でお知らせします。

2 **再生終了後に下記の画面が表示されます**

誰からコール
再生した録音を
聞き直す：[１]ｷｰ
消去する：[２]ｷｰ

・聞き直したいときは 1あ を押してください。
（再生した録音内容を全て聞き直せます）
・再生した録音を全て消去するときは、
（機能）を押してください。
・終了するときは、 再生/停止 を押してください。

子機で留守設定を解除する

① を押す
② で [留守番電話] を選び を押す

▶留守番電話
優先呼出
着信音量

③ で [留守設定切替] を選び を押す

用件再生
▶留守設定切替
全消去

④ で [解除] を選び を押す

▶解除
設定

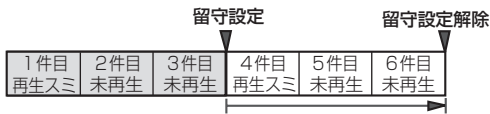
・途中でやめるときは 切 を押してください。
・子機で留守を解除すると、留守設定をした後に録音があっても再生しません（親機の留守ボタンの点滅も消えません）。

✐**留守設定を解除せずに留守録を聞くには**（☞77～78ページ）

✐**再生中にできる操作について**（☞79ページ）

留守設定以後の再生について

留守設定　　　　　　　　　　留守設定解除

1件目	2件目	3件目	4件目	5件目	6件目
再生スミ	未再生	未再生	再生スミ	未再生	未再生

留守設定以後の録音を再生します。留守設定以後の録音がない場合は自動再生はしません。

留守ボタンが点滅しているときは

- 留守設定中に点滅（1回ずつの点滅）しているときは、新しく入った録音があります（子機ディスプレイには [<新着：XX件>] と表示されます）。また、「今から録音」、「戻って録音」、留守録が入ったときも点滅します。
- 留守を解除したあとでも、点滅（2 回続けての早い点滅）しているときは、まだ再生していない（未再生）録音（「今から録音」、「戻って録音」、留守録）やメモ録音があります。再生ボタンを押して約３秒以上再生すると再生済みになります。全て再生済みになると消灯します。
- まだ再生していない録音を聞くときや、録音をもう一度聞き直すときは、「録音されている内容を再生／消去する」（☞77〜78ページ）の操作をします。

お知らせ

- [録音データ保存中　しばらくお待ちください] と表示しているときは、録音した内容をメモリーに保存しています。このときは電話の着信以外の操作はできません。また、このときの親機の着信音は [電話ベル音] になります。子機の着信音は鳴りません。
- 応答メッセージが流れている間や録音している間に電話に出ると通話できます（お声拝聴機能）。

自分で応答メッセージを録音する

留守設定したときに流れる固定応答メッセージの代わりに、自分でメッセージを１種類録音できます（自作メッセージ）。自作メッセージを録音すると、自動的に固定応答メッセージが自作メッセージに変わります。

親機で自作メッセージを録音する

1

（機能）を押す

誰からコール
1：初期登録
2：電話帳設定
3：留守番電話設定

2   を押す

誰からコール
自作ﾒｯｾｰｼﾞ 録音
受話器を
お取りください

3 受話器を取る

4 （機能）を押し、受話器で自作メッセージを録音する

誰からコール
自作ﾒｯｾｰｼﾞ 録音
[停止]で終了

5 録音が終わったら、 再生/停止 を押す

6 受話器を戻す

・途中でやめるとき： 再生/停止

自作メッセージの内容を変えるときは

録音した内容を消してから、もう一度録音します。

自作メッセージの内容を聞くときは

① （機能）を押す
② 3さ 5な 2か と順に押す
③ 2か を押す

自作メッセージを消すときは

① （機能）を押す
② 3さ 5な 2か と順に押す
③ 3さ 2か を押す

固定応答メッセージに戻すときは

上記の操作で、録音した自作メッセージを消すと自動的に固定応答メッセージに戻ります。

お知らせ

● 自作メッセージは20秒以下にしてください。
● 画面に [録音メモリーが一杯です] と表示されているときは録音できません。不要な録音を消去（☞79ページ）してください。

録音されている内容を再生／消去する

録音されている内容（留守中に録音されたメッセージや「今から録音」、「戻って録音」、「メモ録音」）を再生するときの操作です。親機と子機のどちらでも再生できます。

親機で録音内容を再生する

1 再生/停止 **を押す**

誰からコール
<11月25日 15:53>
1件目再生
[機能]で消去

・録音内容を再生するとき、留守設定にしていると、留守設定以後の録音から再生します（留守設定以後の録音がない場合は1件目から再生）。
・留守設定にしていないときは、未再生の録音以後から再生します（未再生の録音がない場合は1件目から再生）。
・録音内容は、約３秒以上再生すると再生済みになります。

2 **○再生が最後まで終わると、自動的に再生を終了します。 3へ**

○再生を途中でやめるときは、再生/停止 を押します。

誰からコール
11月25日 17:42
用件録音　3件

3 **再生終了後に下記の画面が表示されます**

誰からコール
再生した録音を
聞き直す:[１]ｷｰ
消去する:[２]ｷｰ

・聞き直したいときは 1あ を押してください。
・再生した録音を消去するときは、
2か （機能）を押してください。
・終了するときは、 再生/停止 を押してください。

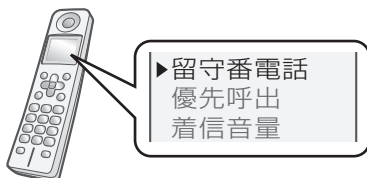
再生中に電話がかかってきたら

着信すると、再生は自動的に止まります。そのまま電話に出ると、お話しすることができます。

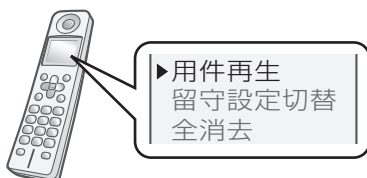
子機で録音内容を再生する

1 を押す

2 または で

「留守番電話」を選ぶ

3 を押す

4 または で

「用件再生」を選ぶ

5 を押す

・録音内容を再生するとき、留守設定にしていると、留守設定以後の録音から再生します（留守設定以後の録音がない場合は1件目から再生）。
留守設定にしていないときは、未再生の録音以後から再生します（未再生の録音がない場合は1件目から再生）。
・録音内容は、約３秒以上再生すると再生済みになります。

6 ○再生が最後まで終わると、自動的に再生を終了します。
○再生を途中でやめるときは 切 を押します。

再生中にできる操作について

操作	親機	子機
再生を途中でやめる	再生中に 再生/停止	再生中に 切
再生中の録音を聞き直す	再生中に 5な	再生中に 5な
次の録音にとばす	再生中に 6は	再生中に 6は
1つ前の録音に戻す	3秒以上再生したあと 5な を2回続けて押す	3秒以上再生したあと 5な を2回続けて押す
	・聞きたい録音まで戻すときは、5な または 5な を繰り返し押します（1回押すごとに１つ戻ります）。	
早聞きをする	再生中に 早聞き 9ら	再生中に 9ら
	・押すたびに、再生の速さが「速い」→「もとの速さ」→「速い」…と切り替わります。	
再生中の録音を1件消去するには	消したい録音を再生中に （機能）を2回続けて押す	消したい録音を再生中に 消去 0わ を2回続けて押す

録音をすべて消去するには

親機：① （機能）を押す

②   と順に押す

子機：① を押す

② で「留守番電話」を選び を押す

③ で「全消去」を選ぶ

用件再生
留守設定切替
▶全消去

④ を２回押す

お知らせ

● 不要な用件はなるべく消去してください。録音されている用件が多いと、メモリー容量が少なくなり、あらたに録音ができなくなることがあります。

外出先から録音されている内容を聞く（外線リモート）

外出先から電話をかけて、録音されている内容（留守中に録音されたメッセージや「今から録音」、「戻って録音」、「メモ録音」）を聞くことができます。
また、外出先から留守番電話を設定したり、解除することもできます。
外出先から操作するには、暗証番号を登録しておく（☞81ページ）必要があります。

外出先からリモート操作する

1 自宅に電話をかける

2 応答メッセージが聞こえたら、⊕を押す

3 応答メッセージが止まったら、暗証番号（4桁）を押し⊕を押す

①②③
④⑤⑥
⑦⑧⑨
⊛⓪⊕

4 ① ⊕を押す
・新しい録音内容が1件目から再生されます。
・再生が終わると「再生が終わりました」と聞こえます

お知らせ

● トールセーバーを設定しておくと、録音内容があるときは2回で留守応答します。録音がないときは、5回で留守応答します。（お買い上げ時の設定）

外出先からできる操作について

操作	押すボタン
再生を途中でやめる	再生中に ⑤ ⊕
再生中の録音を聞き直す	再生中に ③ ⊕
次の録音にとばす	再生中に ④ ⊕
1つ前の録音に戻す	3秒以上再生したあと ③ ③ ⊕
早聞きをする	再生中に ⊕ ・押すたびに、再生の速さが「速い」→「もとの速さ」→「速い」…と切り替わります。
再生中の録音を1件消去するには	消したい録音を再生中に ⓪ ⊕
すべての用件を聞き直す	停止中に ① ⊕
すべての録音を消去する	停止中に ⓪ ⊕
留守録音を設定／解除する	再生または停止中に ② ⊕

自作メッセージを録音（変更）する

① 停止中に ⊛ ⊕
② 「録音をどうぞピー」と聞こえたら自作メッセージを録音する
③ 録音が終わったら、⊕ を押す
④ 録音した自作メッセージが再生されます

・自作メッセージは20秒以下にしてください。

留守番

外出先から録音されている内容を聞く（外線リモート）

暗証番号を登録する

暗証番号は、録音されている内容（留守中に録音されたメッセージや「今から録音」、「戻って録音」、「メモ録音」）を外出先から聞くときに必要となります。

1 **（機能）を押す**

```
誰からコール
1:初期登録
2:電話帳設定
3:留守番電話設定
```

2   **と順に押す**

```
誰からコール
暗証番号
番号=    (4桁)
4桁 入力
```

3 **ダイヤルボタンで暗証番号（4桁）を入力する**

```
誰からコール
暗証番号
番号=1234(4桁)
[機能]で決定
```

4 **（機能）を押す**

```
誰からコール
登録しました
```

暗証番号を登録したとき

・登録した暗証番号は、151ページのリモート操作手順カードに記入してください。
・外出するときは、このカードを切り取ってお出かけください。

暗証番号を変更するには

暗証番号を登録するの手順1からやり直します。前の暗証番号は消えます。

暗証番号を消すには

暗証番号を消すと、外出先の電話機からのリモート操作ができなくなります。

① （機能）を押す

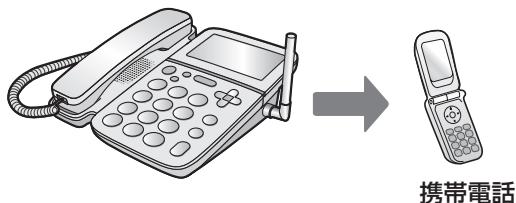
② 3 8 2 2 を押す

お知らせ

● 暗証番号の内容を確かめることはできません。
● 暗証番号を知らない人でも、偶然番号が合い、盗聴されることも考えられます。
● 留守番電話は、重大な秘密などの連絡用としてではなく、便利な伝言板としてお使いになることをおすすめします。
● 登録中に電話がかかってくると、登録は中止されます。

携帯電話へおトクにかける（携帯とくとくダイヤル機能）

携帯とくとくダイヤルとは、携帯電話へ電話をかけるときに通話料がおトクになるサービスです。
携帯電話へ電話をかけるとき、番号の前に「事業者識別番号」（例：NTTコミュニケーションズ0033など）をつけてダイヤルすることにより、事業者が設定した通話料を選ぶことができます。
通話料金、事業者識別番号、サービス内容については、サービスを実施している各通信事業者へ詳細をご確認ください。

NTT東日本・NTT西日本のひかり電話では、電話会社（通信事業者）を指定して電話をかけることができません。そのため、携帯とくとくダイヤルはご利用になれません。<携帯とくとくダイヤル>の設定を「利用しない」にしてください。
その他の電話会社（通信事業者）の光回線電話をご利用の場合も電話会社（通信事業者）を指定して電話をかけることができない場合がありますので、ご利用の各電話会社（通信事業者）にお問い合わせください。

IP電話をご利用の方へ

IP電話（ひかり電話などを除く）をご利用の場合、携帯とくとくダイヤルをご利用になりたいときは、携帯電話に発信するときだけ、NTTなどの一般回線で発信する必要があります。
携帯電話に発信するときだけ自動的に一般回線にするときは、「携帯とくとくダイヤルご利用時のIP電話利用」（☞102ページ）の設定を［あり］にしてください。

携帯とくとくダイヤル機能を設定する

1 （機能）を押す

誰からコール
1:初期登録
2:電話帳設定
3:留守番電話設定

2 1あ 3さ 1あ と順番に押す

誰からコール
1:NTTｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝｽﾞ
2:その他事業者
3:利用しない

3 ○［NTT コミュニケーションズ］を選ぶときは 1あ を押す

○［その他事業者］を選ぶときは 2か を押し **4** へ

○［利用しない］を選ぶときは 3さ を押す

誰からコール
1:NTTｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝｽﾞ
2:その他事業者
3:利用しない

次ページへ

4 事業者識別番号を入力する（6ケタまで）

誰からコール
NO.=0055
[機能]で決定

5 （機能）を押す

誰からコール
その他事業者
に設定しました

誰からコール
11月24日 15:45
用件録音　　1件

携帯とくとくダイヤル設定マークが表示されます。

・途中でやめるとき：再生/停止

・1つ前の画面に戻るとき：

携帯とくとくダイヤルの設定を確認する

①（機能）を押す

②   と順に押す

③ 再生/停止 を押す

一時的に携帯とくとくダイヤル機能を利用しないときは

解除番号「0000」を発信の前にダイヤルすると、事業者識別番号は発信されません。

NTT東日本、NTT西日本のサービス提供エリア外から電話をかけたときや、事業者識別番号が正しく入力されていないときは、正しく電話がかからないことがあります。

携帯とくとくダイヤルの対象番号を追加するときは（「携帯とくとくダイヤルで利用する携帯番号帯登録」）

携帯とくとくダイヤル機能の利用対象となる携帯電話の番号頭4ケタとしてあらかじめ登録されているのは「0801」から「0809」までの9件と、「0901」から「0909」までの9件の、合計18件です。この対象番号は追加して登録することができます。(☞102ページ)

お知らせ

- ひかり電話では、電話会社(通信事業者)を指定して電話をかけることができません。そのため、携帯とくとくダイヤルはご利用になれませんので、設定しないでください。
- 通話料金、事業者識別番号、サービス内容については、サービスを実施している各通信事業者にお問い合わせください。
- 通話先・通話時間や発信事業者の料金プラン等によっては、一部安くならない場合があります。
- 携帯電話事業者の留守番電話サービスなど、一部ご利用いただけない番号があります。
  こんなときは「0000」をダイヤルしてからご利用ください。
- 本サービスを利用した場合、携帯電話への通話料金は、利用した事業者から請求されます。
- 本サービスは、マイラインの対象になりません。
- 他のサービスと同時には、ご利用になれないことがあります。詳しくは、各通信事業者にお問い合わせください。

着信表示の文字を大きくする（デカ文字着信）

電話がかかってきたときに、親機のディスプレイに表示される文字を大きくすることができます。
お買い上げ時は、大きく表示する設定になっています。

デカ文字着信を設定する

1 （機能）を押す

2 1 4 と順番に押す

3 ○大きく表示するには

1 を押す

○通常の大きさで表示するには

2 を押す

・途中でやめるとき：再生/停止

・１つ前の画面に戻るとき：

迷惑電話をお断りする（迷惑電話拒否機能）

ナンバー・ディスプレイのご契約をおすすめします

セールスや勧誘、無言電話などの迷惑電話を受けたとき、電話を切りやすくしたり（チャイムでお断り、メッセージでお断り）、通話を録音しているとアピールしたり（録音でお断り）することができます。

親機で設定する

○ チャイムでお断り

チャイムが鳴るので、「すみません、来客ですので失礼します」などと伝えて電話を切ります。

○ メッセージでお断り

「この電話はお受けすることはできません」と3回流れ、自動的に電話が切れます。

○ 録音でお断り

この機能を操作すると、操作する15秒前から録音されている相手の通話内容を、すぐに再生して相手に聞かせることができます。
再生終了後に自動的に電話が切れます。

ナンバー・ディスプレイをご利用のときは

次の機能がお使いいただけます。

- 電話が切れたあと、自動的にその番号をお断り番号に登録し、以降の同じ番号からの着信をお断りします。
- 非通知・公衆電話・表示圏外からの着信があった場合は、一定時間だけ同じ種別の着信をお断りすることもできます。

1 通話中に

（機能）を押す

誰からコール
1:ﾁｬｲﾑでお断り
2:ﾒｯｾｰｼﾞでお断り
3:録音でお断り

2 ○[チャイムでお断り]を選ぶときは
1あ を押す

○[メッセージでお断り]を選ぶときは
2か を押す

○[録音でお断り]を選ぶときは
3さ を押す

・「録音でお断り」は、相手に通話内容を聞かせるだけで、録音内容は保存しません。録音内容を保存したいときは、「戻って録音」(☞89ページ）を行ってください。

お知らせ

- ナンバー・ディスプレイに契約していない場合は、自動的にお断りを設定することはできません。
- キャッチホンでの通話中は、お断りの機能は働きません。
- こちらから電話をかけたときは、「メッセージでお断り」「録音でお断り」を使用することはできません。また、「チャイムでお断り」をしたあとのお断り番号、非通知などのお断りは登録されません。
- 「今から録音」したあとは、「録音でお断り」が使用できません。

迷惑電話をお断りする（迷惑電話拒否機能）

子機で設定する

1 通話中に 迷惑電話 を押す

2 または で

お断りの種類を
○[チャイムでお断り]
○[メッセージお断り]
○[録音でお断り]
から選ぶ

3 を押す

お知らせ

- 子機で通話中に、親機から「メッセージでお断り」「録音でお断り」を使用することはできません。子機で操作してください。
- 子機で「録音でお断り」を再生中に 切 を押したり充電器に戻したりすると、再生を中断して通話を終了します。最後まで再生したいときは、再生が終わるのを確認してから充電器に戻してください。なお、チャイム後自動設定を設定していると、途中で再生を止めてもお断り番号に登録されます。

まちがえて操作してしまったときは

●「チャイムでお断り」の操作をしたとき：

親機ではチャイムが鳴ってから10秒以内に 再生/停止 を押します。このときは自動的に特定番号や非通知などのお断り設定をしません。

また、子機では自動的に設定することを止められません。

●「メッセージでお断り」の操作をしたとき：

親機では、お断りメッセージが流れている間に、一度受話器を戻してから、もう一度取り上げてください。
子機で「メッセージでお断り」を操作したときは、

お断りメッセージが流れている間に 通話 または スピーカーホン 発信/ｐ。

●「録音でお断り」の操作をしたとき：

親機では、録音内容が再生されている間に一度受話器を戻してからもう一度取り上げてください。
子機で「録音でお断り」を操作したときは、

録音内容が再生されている間に 通話 を押してください。

まちがえて相手先の番号がお断り番号として登録されてしまったときは

登録されてしまったお断り番号を消去してください
(☞122ページ)。

まちがえて非通知・公衆電話・表示圏外のお断りが設定されてしまったときは

非通知・公衆電話・表示圏外のお断り設定を、[なし]に設定してください（☞120ページ）。

[チャイム後自動設定] の設定をするには

「チャイムでお断り」をしたあとに、自動的に特定番号や非通知などのお断りを設定するかどうかを変更できます。はじめは [する] に設定されています。

① (機能) を押す

② を押す

③ [しない] を選ぶときは を押す

[する] を選ぶときは を押す

通話内容を録音する（今から録音）

通話中の内容を録音することができます。通話内容のメモのかわりに使ったり、迷惑電話の内容を録音して相手に聞かせたりすることができるので便利です。
・今から録音は1件につき、約30秒間（1分または2分に変更できます。「録音時間」☞101ページ）。
・録音できる時間と件数は、すべての録音を合わせて約12分間/30件（留守録音などの他の録音も含みます）

親機で「今から録音」する

1 通話中に を押す

通話録音中
[停止]で終了

・録音の操作音は鳴りませんので、相手の方には、録音を始めたことがわかりません。

2 録音が終わったら を押す

（録音時間を過ぎると、自動的に終了します）

0:10
着信通話

・日時と件数が自動的に録音されます（日時スタンプ機能）。

✐通話中に録音内容を再生するときは（☞92ページ）

✐通話が終わったあとで録音内容を再生するときは（☞77～78ページ）

✐録音内容を消去するときは（☞79ページ）

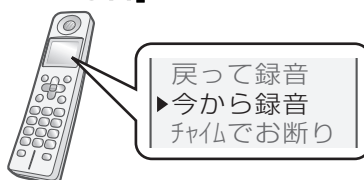
子機で「今から録音」する

1 通話中に 迷惑電話 を押す

・録音の操作音は鳴りませんので、相手の方には、録音を始めたことがわかりません。

2 または で

[今から録音]を選ぶ

戻って録音
▶今から録音
ﾁｬｲﾑでお断り

3 を押す

次ページへ

4 録音が終わったら 迷惑電話 を押す

（録音時間を過ぎると、エラー音が鳴って自動的に終了します）

・日時と件数が自動的に録音されます（日時スタンプ機能）。

親機で[録音データ保存中]、子機で[＜保存中＞]と表示されているときは

録音した内容を未再生録音として、メモリーに保存しています。表示中は親機の通話以外の操作はできません。保存が終了すると、続けて「今から録音」することができます。

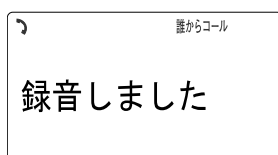
お知らせ

- すべての録音を合わせて約12分間録音できます。
- 内線通話やオンフック（☞42 ページ）を使用しているときは、通話内容を録音することができません。
- 「戻って録音」（☞89 ページ）したあと、その通話を続けるときは、「今から録音」はできません。
- 留守番電話の用件録音などがあると録音できる時間が少なくなります。
- １件の録音時間が長いと録音できる時間が減り、30件録音できないこともあります。
- 子機で長時間録音した場合、子機の [<保存中>] が消えても、親機の保存が続いていることがあります。このとき、「今から録音」や保留ができなくなりますので、その場合は、しばらく待ってから操作し直してください。

通話内容をさかのぼって録音する（戻って録音）

「戻って録音」すると、約45秒前から「戻って録音」するまでの通話内容を、さかのぼって録音します。
しつこいセールスなどの迷惑電話に対して、録音した内容をそのまま相手に聞かせて撃退する、といった使い方もできます。録音できる件数は1回の通話につき1件です。録音時間を変更することはできません。
通話が終わったあとで再生することもできます。

親機で「戻って録音」をする

1 **通話中に 戻って録音 を押す**

・録音の操作音は鳴りませんので、相手の方には録音をしたことがわかりません。

子機で「戻って録音」をする

1 **通話中に 迷惑電話 を押す**

2 **または で**

[戻って録音]を選ぶ

3 **を押す**

・録音の操作音は鳴りませんので、相手の方には録音をしたことがわかりません。
・操作を途中で止めるときは：

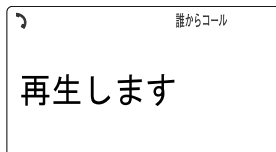
通話内容をさかのぼって録音する（戻って録音）

親機で通話中に「戻って録音」を再生する

1 **通話中、「戻って録音」したあと、**

 を押す

（「ただ今の録音内容を再生します」という音声が流れ、再生が開始されます）

誰からコール

再生します

・通話中に「戻って録音」を再生するときは、再生速度を変更することができません。

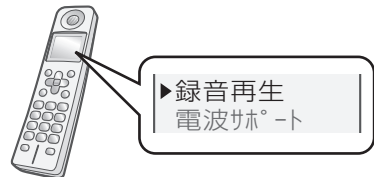
・再生を途中でやめるとき：（再生/停止）

子機で通話中に「戻って録音」を再生する

1 **通話中、「戻って録音」したあと、**

 を押す

2 **または** **で**

[録音再生]を選ぶ

3 **を押す**

（「ただ今の録音内容を再生します」という音声が流れ、再生が開始されます）

・通話中に「戻って録音」を再生するときは、再生速度を変更することができません。

・再生を途中でやめるとき：

通話終了後、「戻って録音」を再生するときは

通話が終わるとメモリーに保存され、未再生録音として保存されます。

親機：再生/停止 を押す

子機：

① を押す

② で [留守番電話] を選び を押す

③ で [用件再生] を選び を押す

※再生中にできる操作について（☞79ページ）

「戻って録音」したあと、その通話を続けるときは

「戻って録音」すると、その通話中は以下の操作を行うことができません。

・「今から録音」
・「戻って録音」以外の録音再生
・ 保留
・ 登録操作、チャイムでお断り、メッセージでお断りなど

「今から録音」（☞87～88ページ）したあとに、続けてお話ししているときは

「戻って録音」「録音でお断り」ができません。

「戻って録音」の仕組みについて

本機では、つねに通話内容を約45秒間、一時的に録音しています。「戻って録音」は、この一時的に録音された内容を使用します。
一時的に録音している内容は、通話が終わると自動的に消去されますが、「戻って録音」すると、通話終了後にあらためてメモリーに保存し直すので消えません。

親機で [録音データ保存中] と表示されているときは

録音した内容を未再生録音として、メモリーに保存しています。このメッセージが表示されている間は、親機の電話の着信以外の操作はできません。
また、このときの着信音は、他の着信音に設定していても親機は [電話ベル音] になります。子機は鳴りません。

「戻って録音」の内容を消すときは

通話中は「戻って録音」を消去することができません。通話を終了し、保存が終了したら再生して個別に消去してください。

親機：「戻って録音」を再生中に （機能）を２回押す

子機：「戻って録音」を再生中に 消去 を２回押す

通話内容を相手に聞かせて、自動的にお断りするときは

「録音でお断り」をお使いください（☞85～86ページ）。ただし、録音時間は15秒前からになります。また、通話内容は保存されません。

お知らせ

● 内線通話（☞47～48ページ）やオンフック（☞42ページ）を使用しているときは、通話内容を録音することができません。
● 録音データ保存中は、留守番電話を設定することができません。保存が終わってから設定してください。
●「戻って録音」をしたあともう一度「戻って録音」しようとすると、エラーメッセージが液晶ディスプレイに表示されます（親機では音は鳴りませんが、子機ではエラー音が鳴ります）。
● 通話中に「戻って録音」をしたあとは、キャッチホンディスプレイ（☞110ページ）は使用できません。
● 録音データ保存中は、親機の通話など一部の機能しか使用できません。

録音した内容を通話中に再生する

留守番電話の内容や通話録音した内容を通話中に再生することができます。

親機で通話中に再生する

1

〈11月25日 20:23〉
1件目 再生
[機能]で消去

・途中でやめるとき：

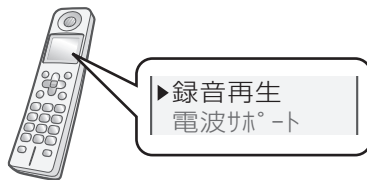
録音再生中の通話について

親機で通話中に録音した内容を再生しているときは、こちらの声が相手に聞こえ、相手の声もこちらに聞こえます。
子機で通話中に録音した内容を再生しているときや、親機、子機ともに「戻って録音」（☞89ページ）を再生しているときは、こちらの声は相手に聞こえず、相手の声もこちらに聞こえません。

子機で通話中に再生する

1 通話中に を押す

2 または で

[録音再生]を選ぶ

3 を押す

・途中でやめるとき：通話
・録音内容を再生するときは、未再生の録音以降から再生します（未再生の録音がない場合は1件目から再生）。

✐再生中にできる操作について（☞79ページ）

伝言メモを録音する（メモ録音）

親機でメモ録音することができます。録音されたメモは、留守録メッセージと同じように未再生の録音として登録されます。他の未再生録音とまとめて再生したいときなどにご使用ください。
・メモ録音は1件につき、約30秒間（1分または2分に変更できます。「録音時間」☞101ページ）。
・録音できる時間と件数は、すべての録音を合わせて約12分間/30件（留守録音などの他の録音も含みます）

親機でメモ録音をする

1 受話器を取る

2 今から録音 留守 を押す

誰からコール
メモ録音中
[停止]で終了

3 録音が終わったら 再生/停止 を押す

誰からコール
11月25日　20:27
用件録音　4件
録音あり［再生］を

・録音時間を過ぎると自動的に終了します。

4 受話器を戻す

・メモを録音すると、今から録音 が点滅します。
・日時と件数が自動的に録音されます（日時スタンプ機能）。

録音したメモを再生するときは

録音されたメモは、留守録メッセージと同じように未再生の録音として登録されます。他の録音と同じ操作で再生してください。

親機： 再生/停止 を押す

子機：

① を押す

② で［留守番電話］を選び を押す

▶留守番電話
優先呼出
着信音量

③ で［用件再生］を選び を押す

▶用件再生
留守設定切替
全消去

メモを録音中に電話がかかってきたときは

録音は自動的に止まります。
一度受話器を戻してから受話器を取って通話します。

お知らせ

● メモを録音しているときは、子機で電話をかけたり、内線通話を行ったりすることはできません。

1つの電話回線で複数の番号を使う（モデムダイヤルインサービス）

モデムダイヤルインサービスやひかり電話の「追加番号」サービス（マイナンバー）を利用することで、1つの電話回線で2つ以上の電話番号を使うことができます。本機では、電話用として5番号まで設定することができます。親機と子機の番号を別にすることができます。また、番号ごとに着信音を変えることもできます。
ひかり電話をご利用の方は「追加番号」サービス（マイナンバー）をご利用ください。

●1つの電話回線ですので、同時に電話をかけたり受けたりすることはできません。

このサービスを利用するには、NTTとのご契約が必要です

相手側

電話に出てお話しください。
着信音は番号ごとに変えることができます。

子機で電話に出てお話しください。
着信音は番号ごとに変えることができます。

設定される番号について

親機と子機で電話番号を分ける場合は、最初の電話番号を親機に、追加された番号を子機に登録することをおすすめします。

親機用番号	最初の番号（契約者回線番号）
子機用番号	追加された番号 （ダイヤルイン追加番号）
2台目以降の子機番号	どちらでも可

お知らせ

●「ダイヤルインサービス」には対応していません。「モデムダイヤルインサービス」を契約してください。
●他の電話機などとブランチ式（並列）接続すると、正常に動作しなくなりますので、接続しないでください。
●モデムダイヤルイン機能を利用する場合は、NTTの各種サービスがご利用になれない場合や、一部制約を受けることがあります（詳しくは、お近くのNTTにお問い合わせください）。
●ホームテレホンや構内交換機をお使いの場合は、ご利用になれません。
●他のサービスとの併用については、NTT窓口へご確認ください。
●ISDN回線のときは、TA（ターミナルアダプター）の設定が必要です。主番号に設定したアナログポートに接続してください。

1つの電話回線で複数の番号を使う（モデムダイヤルインサービス）

● [モデムダイヤルインサービスのご利用の手順]
● [ひかり電話「追加番号」サービス（マイナンバー）のご利用の手順]

サービスに関するお問い合わせ、お申し込み先

NTT窓口
TEL：局番なしの
116（通話料金無料）
受付時間　午前9時〜午後9時
土・日・祝も受付
（年末・年始は除く）

1 NTTと契約する（有料）
上記NTT窓口にお申し込みください。

2 サービス開始の連絡を待つ

3 本機の設定をする（☞右記）
必ずサービスの開始後に行ってください

ひかり電話「追加番号」サービス（マイナンバー）をご利用のときは、ひかり電話対応アダプタ／ルータ側の設定も必要となります。詳しくはNTT窓口へお問い合わせください。

モデムダイヤルインサービスを設定する

① （機能）を押す
② 1 5 1 と順に押す
③ [使用する] を選ぶときは 1 を、
[使用しない] を選ぶときは 2 を押す

・途中でやめるとき：（再生/停止）
・1つ前の画面に戻るとき：

ダイヤルイン番号を登録する

必ずモデムダイヤルインサービスの設定を [使用する] に設定してください（☞左記）。

1

（機能）を押す

誰からコール
1:初期登録
2:電話帳設定
3:留守番電話設定

2 1 5 2 を押す

誰からコール
1:TEL1
2:TEL2
3:TEL3

3

または

で

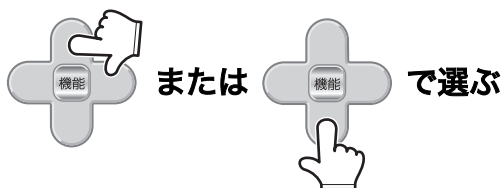
TEL1〜5（電話番号）を選ぶ

誰からコール
01:親機
02:子機1
03:子機2

4 （機能）を押す

次ページへ

5 登録したい親機、または子機の組み合わせを

 または で選ぶ

誰からコール
04：子機３
05：子機４
06：親機，子機1～4

01	親機	07	子機1～4
02	子機１	08	親機、子機1
03	子機２	09	親機、子機2
04	子機3	10	親機、子機3
05	子機4	11	親機、子機4
06	親機、子機1～4		

6 （機能）を押す

誰からコール
番号登録
NO.＝

7 ダイヤルボタンでダイヤルイン番号を入力する（20ケタまで）

誰からコール
番号登録
NO.＝03123456789
［機能］で決定

・ダイヤルイン番号は、市外局番から登録してください。

8 （機能）を押す

誰からコール
登録しました
NO.＝03123456789

・途中でやめるとき：再生/停止

設定内容を消去するには

① （機能）1 5 3 と順に押す

② 1 ～ 5 の消去したい番号を押す

③ 2 を押す

設定した内容を表示するには

① （機能）1 5 5 と順に押す

② を押して確認する

③ 確認が終わったら 再生/停止 を押す

親機のダイヤルイン鳴り分けの着信音を設定する

モデムダイヤルインサービスの番号登録で登録した番号に、それぞれの番号専用の着信音を設定します。
ただし、「誰からコール」（☞113ページ）との併用はできません。
ご使用になるときは、**「誰からコール」の設定を [使用しない] に設定してください。**

1

（機能）を押す

誰からコール
1:初期登録
2:電話帳設定
3:留守番電話設定

2

   を押す

誰からコール
1:TEL2
2:TEL3
3:TEL4

3

 または **で**

TEL2～5を選ぶ

誰からコール
1:TEL2
2:TEL3
3:TEL4

・[TEL1] に登録した番号の着信音は、親機に設定されている音です。変更したい場合は、親機の着信音を変更してください（☞35ページ）。

4

（機能）を押す

誰からコール
8:ショートメロディ2
9:ショートメロディ3
0:なし

5

 または **で**

着信音を選ぶ

誰からコール
1:電話ベル音
2:鳥の声
3:電子音

・設定できる着信音は、電話がかかってきたときに鳴る着信音と同じです（☞35ページ）。
・鳴り分け着信音を設定しないときは、 を押してください。

6

（機能）を押す

誰からコール
電話ベル音
に設定しました

・途中でやめるとき：切

・１つ前の画面に戻るとき：

子機のダイヤルイン鳴り分けの着信音を設定する

ダイヤルイン鳴り分けは親機、子機それぞれ別に設定できます。子機では、[TEL2〜5] の番号専用の着信音を設定することができます。
ただし、「誰からコール」（☞113ページ）との併用はできません。
ご使用になるときは、**「誰からコール」の設定を [使用しない] に設定してください。**

1 を押す

2 または で

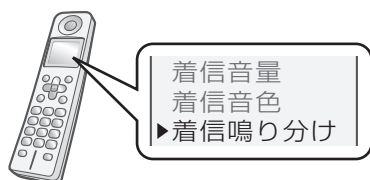
[着信鳴り分け]を選ぶ

3 を押す

4 または で

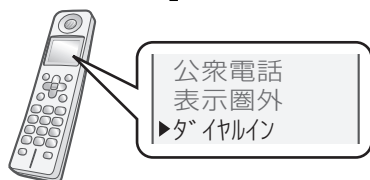
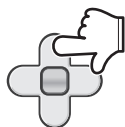
[ダイヤルイン]を選ぶ

5 を押す

6 または で

着信音を設定する電話番号から選ぶ

- ○ **[TEL 2 鳴り分け]**
- ○ **[TEL 3 鳴り分け]**
- ○ **[TEL 4 鳴り分け]**
- ○ **[TEL 5 鳴り分け]**

・[TEL1] に登録した番号の着信音は、子機に設定されている音です。変更したい場合は、子機の着信音を変更してください (☞37ページ)。

7 を押す

次ページへ

8 または で

着信音を選ぶ

・設定できる着信音は、電話がかかってきたときに鳴る着信音と同じです(☞37ページ)。
・鳴り分けを解除するときは、「ピピッ」と鳴るまで で選ぶ

9 を押す

・途中でやめるとき：切

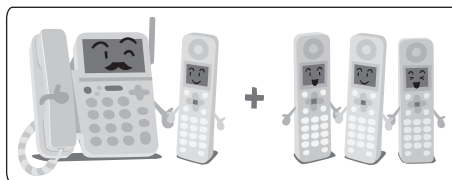
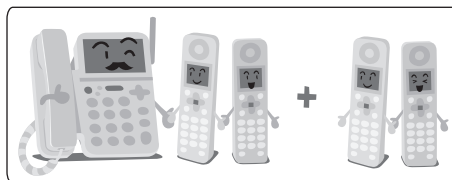
お知らせ

- TEL1～5に登録したダイヤルイン番号に電話がかかってくると、その番号を設定した親機または子機以外では電話に出ることはできません。
- ダイヤルイン番号を設定した子機を優先呼出（☞104ページ）にすると、設定したダイヤルイン番号に電話がかかってくると、優先呼出が働きます。
- ナンバー・ディスプレイ（☞111ページ）を契約しているときに、電話帳鳴り分け、非通知鳴り分け、公衆電話鳴り分け、表示圏外鳴り分け（☞118ページ）を設定した場合、それらの鳴り分けが優先されます。
- 親機と子機などで内線通話中に、別の子機に設定されているダイヤルイン番号へ着信があった場合、内線通話中の親機と子機の着信音が鳴り、登録した子機からは着信音は鳴りません。登録した子機に着信音を鳴らしたいときは、内線通話を終了してください。
- TEL1～5に着信させる子機を設定するときは、付属の子機または増設登録している子機を設定してください。増設登録していない子機を設定しても、着信音は鳴りません。

子機を増やす

増設する子機について

● 増設できる子機の台数：付属の子機と合わせて 4台まで

JD-700CL－あと3台まで

JD-700CW－あと2台まで

● 増設できる機種：JD-KS25、JD-KS21、JD-KS17、JD-KS15、JD-KS11（☞142ページ）。
※他の子機は増設できませんのでご注意ください。(2007年11月現在)

● 子機を増設する方法は、増設子機に付属している「子機増設登録操作説明書」をご覧ください。

● 増設登録中は、電話を受けることを含むすべての操作を行うことができません。

●JD-700CL／JD-700CWに増設した場合の機能比較

機能名＼機種名		付属の子機	JD-KS25（付属の子機と同等）	JD-KS21	JD-KS17	JD-KS15	JD-KS11
電話機能	電話帳機能	○（100人×2番号）	○（100人×2番号）	○（100人×2番号）	○（100人×1番号）	○（100人×1番号）	○（100人×1番号）
	液晶表示	漢字表示	漢字表示	漢字表示	カナ表示	カナ表示	カナ表示
	電話帳転送（親機⇔子機）	○	○	○	○	○	○
	再ダイヤル	○（10件）	○（10件）	○（10件）	○（10件）	○（10件）	○（10件）
	優先呼出	○	○	○	○	○	○
	アラーム	○	○	○	○	○	○
	子機間通話	○	○	○	○	○	○
	電波サポート機能	子機で設定	子機で設定	子機で設定	子機で設定	子機で設定	常に設定※1
ナンバーディスプレイ機能	番号・名前表示	○	○	○	○	○	○
	着信記録	○	○	○	○	○	○
	着信鳴り分け	○	○	○	○	○	○
	キャッチホン・ディスプレイ	○	○	○	○	○	○
	ネーム･ディスプレイ	○	○	○	×	×	×
設定	液晶バックライト	○	○	○	○	○	○
	受話音量切換	特大・大・標準・小	特大・大・標準・小	特大・大・標準・小	特大・大・標準・小	特大・大・標準・小	特大・大・標準・小
	時計転送機能	○	○	○	○	○	×※2

※1：JD-KS11を増設すると、電波サポートが常に設定されます。このため、連続通話時間は約4時間になります。

※2：JD-KS11を増設してお使いの場合は、JD-KS11の時計設定で時刻の設定をするか、本体の時計バックアップを [使用しない] に設定してお使いください。

親機をもっと便利に使う

使用状況に応じて、次の項目を親機で設定することができます。

メッセージ待ち時間

留守番電話などの応答メッセージが流れるまでの時間の設定ができます。
お買い上げ時の設定は [4秒] です。

① （機能）を押す

② と順番に押す

③ [1秒] を選ぶときは 1あ を押す

[2秒] を選ぶときは 2か を押す

[4秒] を選ぶときは 3さ を押す

[8秒] を選ぶときは 4た を押す

発信音待ち時間

応答メッセージが終わってから、「ピー」という録音開始音が流れるまでの時間の設定ができます。
お買い上げ時の設定は [4秒] です。

① （機能）を押す

② 3さ 7ま と順番に押す

③ [1秒] を選ぶときは 1あ を押す

[2秒] を選ぶときは 2か を押す

[4秒] を選ぶときは 3さ を押す

[8秒] を選ぶときは 4た を押す

お声拝聴

留守録設定中の応答メッセージと、相手の方の録音中の声をスピーカーから出力する機能の設定ができます。
お買い上げ時の設定は [あり] です。

① （機能）を押す

② 3さ 9ら と順番に押す

③ [あり] を選ぶときは 1あ を押す

[なし] を選ぶときは を押す

録音時間

留守録、今から録音、メモ録音の録音時間を設定することができます。
お買い上げ時の設定は [30秒] です。

① （機能）を押す

② 3さ 4た と順番に押す

③ [30秒] を選ぶときは 1あ を押す

[1分] を選ぶときは 2か を押す

[2分] を選ぶときは 3さ を押す

・途中でやめるとき：

・1つ前の画面に戻るとき：

携帯とくとくダイヤルご利用時のIP電話利用

IP電話をご利用の方が携帯とくとくダイヤルをご利用になるには、携帯電話に発信するときだけ、自動的にNTTなどの一般回線で発信するための設定が必要です(通常の発信はIP電話を利用して行われます)。
IP電話機能を解除して、一般回線を選択するのに必要な番号（IP電話解除番号）を登録できます。
お買い上げ時の設定は [なし] です。IP電話をご利用でない方は、この設定を [あり] にしないでください。

① (機能) を押す

② と順番に押す

③ [あり] を選ぶときは 1あ を押し、④へ

[なし] を選ぶときは 2か を押す

④ 番号を入力する（6ケタまで）(例：「0000」など）

⑤ を押す

携帯とくとくダイヤル機能の現在の設定表示

携帯とくとくダイヤル機能の利用設定および、IP電話の利用設定を確認することができます。

① (機能) を押す

② 1あ 3さ 4た と順番に押す

③ 設定の内容を確認する

④ を押す

携帯とくとくダイヤルで利用する携帯番号帯設定

携帯とくとくダイヤル機能の利用対象となる携帯電話番号の頭４ケタとして、あらかじめ登録されている番号は、「0801」から「0809」までの９件と、「0901」から「0909」までの９件の、合計18件です。この対象番号は追加で登録したり、消去することができます。番号を追加するときは、新たに登録してください。番号は30 件まで登録できます。

① (機能) を押す

② 1あ 3さ 3さ と順番に押す

登録するときは

③ (機能) を押す

④ 番号を入力する（4ケタ）

⑤ (機能) を押す

⑥・続けて登録するときは手順③へ

・登録をやめるときは 再生/停止 を押す

消去するときは

③ で番号を選ぶ

④ 保留 内線/クリア を2回押す

⑤・続けて消去するときは手順③へ

・消去をやめるときは 再生/停止 を押す

・途中でやめるとき：再生/停止

・１つ前の画面に戻るとき：

時計バックアップ

停電などで親機の日時登録が消えたときに、子機の日時登録を自動的に転送させて日時登録を行ったり、子機の日時登録が消えたときに、親機の日時登録を自動的に転送させて日時登録を行ったりする機能の設定ができます。親機や子機の日時が登録されていないときや、親機の電波範囲内に子機がないときは、日時を転送できません。
お買い上げ時の設定は [使用する] です。

① （機能）を押す

②   1あ と順番に押す

③ [使用する] を選ぶときは 1あ を押す

[使用しない] を選ぶときは 2か を押す

キャッチホン切替時間

キャッチ/文字切替ボタンを押したときに回線を開放する時間を設定できます。
交換機の種類などによっては、キャッチ/文字切替ボタンを押したときに電話が切れてしまうことがあります。こんなときは、キャッチホン切替時間を短く設定します。
お買い上げ時の設定は [0.8秒] です。

① （機能）を押す

②   5な と順番に押す

③ [0.4秒] を選ぶときは 1あ を押す

[0.6秒] を選ぶときは 2か を押す

[0.8秒] を選ぶときは 3さ を押す

キータッチ音

親機のボタンを押したときに鳴る、「ピッ」という音（キータッチトーン）の有無を設定できます。
お買い上げ時の設定は [あり] です。

① （機能）を押す

②   1あ と順番に押す

③ [あり] を選ぶときは 1あ を押す

[なし] を選ぶときは 2か を押す

回避チャンネル設定

他の電化製品（無線LANなど）の電波干渉などによって、通話に雑音が入るときは、設定を変更すると改善されることがあります。
お買い上げ時の設定は [チャンネル6] です。

① （機能）を押す

② 9ら 3さ と順番に押す

③ [チャンネル1]を選ぶときは 1あ を押す

[チャンネル6]を選ぶときは 2か を押す

[チャンネル11]を選ぶときは を押す

・無線LANを使用している場合、無線LANが使用しているチャンネルを回避することで、通話品質が改善されることがあります。

デモ起動

商品紹介用のデモの表示条件を設定できます。

① （機能）を押す

② 7ま を押す

③ [しない]を選ぶときは 1あ を押す

[する（回線連動）]を選ぶときは 2か を押す

[する（常に実行）]を選ぶときは 3さ を押す

・途中でやめるとき：

・１つ前の画面に戻るとき：

子機をもっと便利に使う

優先呼出

電話がかかってきたとき、設定された子機だけに着信音を鳴らす機能の設定ができます。
設定後、9時間経過すると自動的に解除されます。
お買上げの設定は [解除] です。

① を押す

② で [優先呼出] を選び を押す

留守番電話
▶優先呼出
着信音量

③ で[解除]または[設定] を選び を押す

クイック通話

子機を充電器から取り上げるだけで電話を受けられる機能の設定ができます。
お買上げの設定は [解除] です。

① を押す

② で [システム設定] を選び を押す

電話帳転送
電池残量
▶システム設定

③ で [クイック通話] を選び を押す

日時登録
キータッチ音出力
▶クイック通話

④ で [解除] または [設定] を選び を押す

キータッチ音

子機のボタンを押したときに鳴る、「ピッ」という音（キータッチトーン）の有無を設定できます。
お買上げの設定は [設定] です。

① を押す

② で [システム設定] を選び を押す

③ で [キータッチ音出力] を選び を押す

日時登録
▶キータッチ音出力
クイック通話

④ で [解除] または [設定] を選び を押す

電波サポート

子機の電波状況が悪くて雑音が入るときに設定すると改善される場合があります。
ただし､連続通話時間が約6時間から以下のようになります。

[自動]　：約４～６時間
[解除]　：約６時間
[設定]　：約４時間

お買上げの設定は [自動]（電波状況が悪いときに自動的に電波サポートを行う設定）です。

① を押す

② で [システム設定] を選び を押す

③ で [電波サポート] を選び を押す

使用者表示
LCDコントラスト
▶電波サポート

④ で [自動] 、[解除] または [設定] を選び
を押す

液晶画面（LCD）コントラストの調整

液晶画面の表示の濃さをお好みに合わせて16段階に調整できます。

① を押す

② で [システム設定] を選び を押す
③ で [LCDコントラスト] を選び を押す

クイック通話
使用者表示
▶LCDコントラスト

④ で調整して を押す

・途中でやめるとき：切

アラーム

子機で、アラームを設定することができます。
設定した時間になると「ピッ・ピッ…」と鳴ってお知らせします（約5分間隔で1分間・7回くり返し）ので、朝の目覚ましなどに使用すると便利です。
アラームの設定は、鳴り終わると自動的に解除されますので、毎日ご利用になるときはそのたびごとに設定してください。
お買上げの設定は [解除] です。

アラームを鳴らす時刻を設定する

①　を押す

②　で [アラーム] を選び　を押す

着信音色
着信鳴り分け
▶アラーム

③　で [アラーム時刻] を選び　を押す

▶アラーム時刻
アラーム設定

④アラーム時刻を入力（24時間制）して　を押す

・アラーム時刻を設定すると、自動的にアラームが設定されます。

アラームを設定／解除する

①　を押す

②　で [アラーム] を選び　を押す

③　で [アラーム設定] を選び　を押す

アラーム時刻
▶アラーム設定

④　で[解除]または[設定] を選び　を押す

・途中でやめるとき：切

アラームを途中で止めるには

・いずれかのボタンを押す
（約5分後に再びアラーム音が鳴り始めます）。

・アラームを解除するとアラーム音は止まります。

①　を押す

②　で [アラーム] を選び　を押す

着信音色
着信鳴り分け
▶アラーム

③　で [アラーム設定] を選び　を押す

アラーム時刻
▶アラーム設定

④　で [解除] を選び　を押す

▶解除
設定

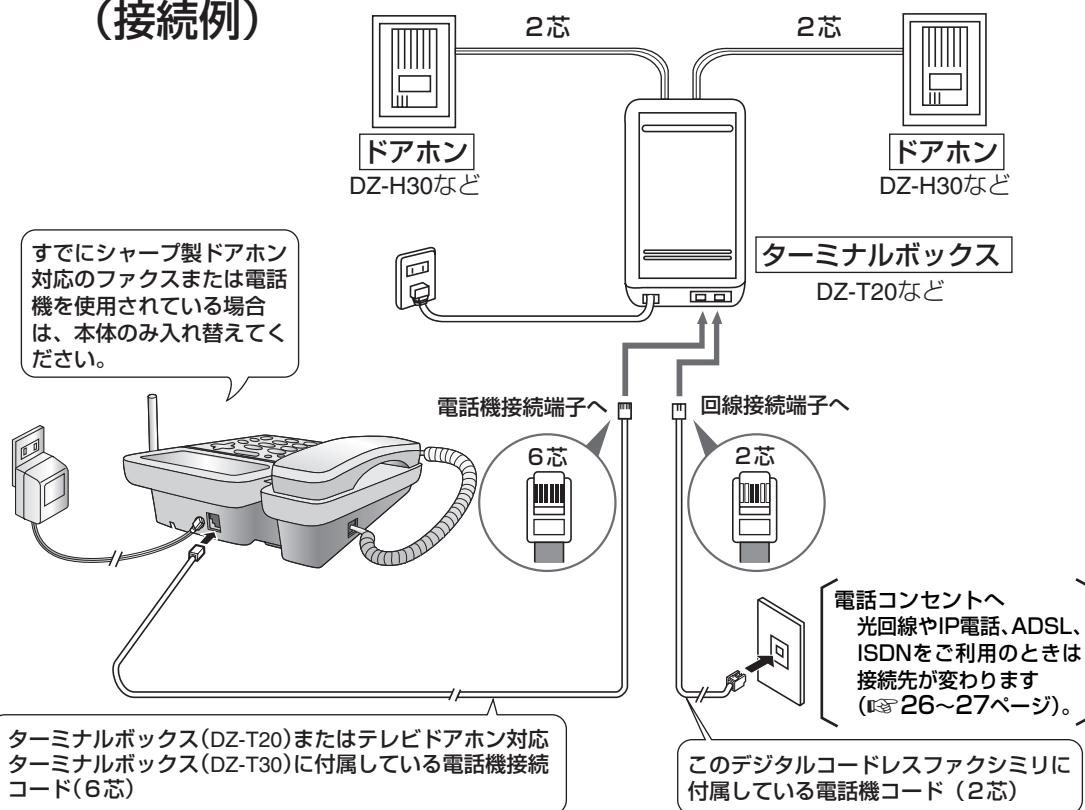
（以後は鳴りません）

お知らせ

- アラームを毎日鳴らす設定にすることはできません。毎日鳴らしたいときは、そのたびごとにアラームを設定してください。
- 子機の時計を登録していないときは、アラームの設定はできません（エラー音が鳴ります）。
- アラーム音は、子機で設定されている着信音量と同じ大きさで鳴ります。
[切] に設定しているときは [小] の大きさで鳴ります。

ドアホンをつなぐ

別売りのターミナルボックス（専用）とドアホン（テレビドアホンユニット）を取り付けると、ドアホン通話することができます。ドアホンは２台まで接続することができます。
詳しい接続方法は、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。

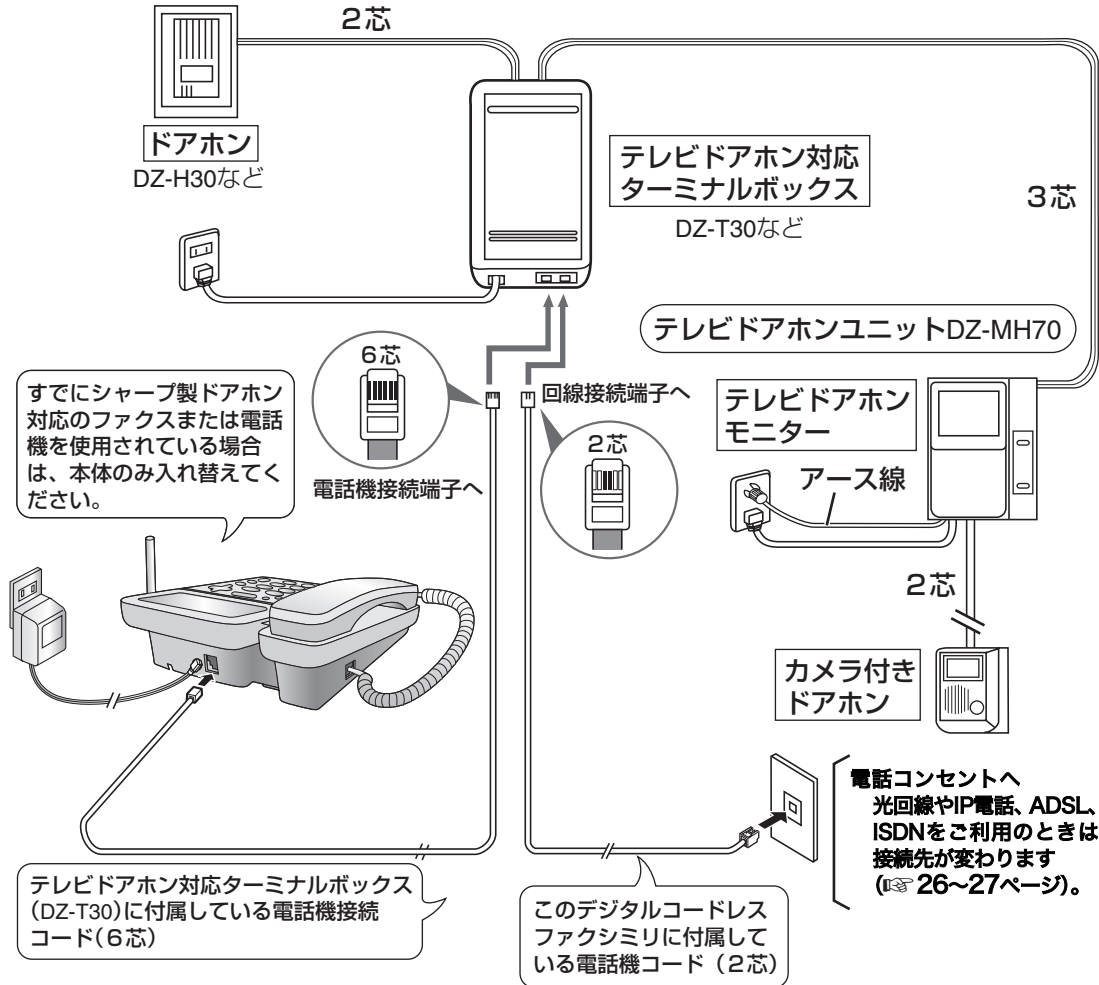
ドアホンのつなぎかた

ADSLやISDN、IP電話や光回線をご利用のときは（☞26～27ページ）

現在お使いのドアホンが次の機種のときは
専用ドアホン（DZ-H30）をお求めにならなくても、そのままお使いいただけます。
（ターミナルボックスDZ-T20またはDZ-T30が必要です。）

メーカー名（50音順）	適合するドアホン（室外機の機種名）2007年11月現在
アイホン	IF-DA　IE-DA　IE-DC　IE-NC　IE-RA　IE-TAS　IE-JA　IE-CA　IF-DAW　IE-NXS　IE-NXBA　IE-NXM　IE-NXY　IE-NXC
岩通	ドアホンN
ＮＴＴ	E-104DH　E-ドアホンS　E-ドアホンD　E-ドアホンPL　E-VXドアホン
パイオニア	TF-DR2
富士通	FC-201A　FC-201B　FC-201C　FC-201D
松下電器産業(株) パナソニック マーケティング本部	VF-521　VF-522　VF-523U　VF-523D　VL-568　VL-568G　VL-568U　VL-568K　VL-568KA　VL-568D　VL-568R　VL-568S　VL-568KAP　VL-568GL　VL-568UL　VL-569　VL-580D　VL-582A　VL-584D　VL-585D　VL-586P　VL-587P　VL-592　VL-593　VL-594A
	EJ-502　EJ-501W　EJ-102　EJ-503F　EJ-503A　EJ-106A　EJ-106S　EJ-1021B

※チャイム（室外と室内とで会話できないもの）は適合しません

カメラ付ドアホンのつなぎかた

テレビドアホンユニットは、DZ-MH70, DZ-MH50, DZ-MH30が接続できます。
テレビドアホンユニットを取り付けるときは、必ずテレビドアホン対応ターミナルボックス（DZ-T30）をお使いください。

・カラーカメラドアホン（DZ-TH10）は使用できません。
・カメラ付ドアホンでの映像は、親機の画面には映りません。テレビドアホンモニターで確認します。

✐ **光回線やIP電話、ADSL、ISDNをご利用のときは（☞26～27ページ）**

ドアホンと話す（ドアホン通話）

親機、子機のどちらでも、ドアホンを押された方とお話しすることができます。

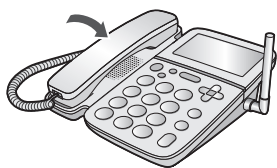
ドアホンの着信音について

ドアホン１とドアホン２からの着信音は鳴り方が違います。

親機	ドアホン１	ピン　ポン
	ドアホン２	ピン　ポン　ピン　ポン
子機	ドアホン１	ピロピロピロピロ　ピロピロピロピロ
	ドアホン２	ピロリロ　ピロリロ

親機でドアホンと話す

1 着信音が鳴ったら受話器を取る

2 通話が終わったら受話器を戻す

着信音が鳴ったあと、10秒以内に出ないと

10秒後に、もう一度ドアホンの着信音が鳴ります。そのままにしておくと、10秒後にドアホンは切れます。

親機でドアホン通話中に電話がかかってくると

ドアホン通話をやめて電話に出ることができます。

① 電話の着信音が聞こえたら、受話器を戻す
　ドアホン通話は切れます。
② 受話器を取り上げる

親機でドアホン通話中にもう一台のドアホンから呼び出しがあると

ドアホン通話中の通話をやめて、もう一台のドアホンとの通話ができます。

① ドアホンの着信音が「ピンポン」と聞こえたときは［1あ］を、「ピンポン ピンポン」と聞こえたときは［2か］を押す
② ［1あ］または［2か］（または［キャッチ］）を押すごとに、２台のドアホンと交互に通話できます。

親機で通話中にドアホンから呼び出しがあると

電話を保留にしてドアホンとの通話ができます。

① ドアホンの着信音が聞こえたら、20秒以内に［内線/クリア 保留］を押す
　電話の相手の方には保留メロディが流れ、ドアホン通話になります。
② 電話に戻るときは、もう一度［内線/クリア 保留］を押す
　ドアホン通話は切れます。

親機で内線通話中にドアホンから呼び出しがあると

内線通話をやめてドアホンとの通話ができます。

① ドアホンの着信音が聞こえたら、20秒以内に受話器を戻す
　内線通話は切れます。
② 受話器を取り上げる

子機でドアホンと話す

1 着信音が鳴ったら を押す

2 通話が終わったら 切 を押す

子機でドアホン通話中に電話がかかってくると

ドアホン通話をやめて電話に出ることができます。

①「ピピ」と聞こえたら、切 を押す

ドアホン通話は切れます。

② 通話 を押す

子機でドアホン通話中にもう一台のドアホンから呼び出しがあると

ドアホン通話中の通話をやめて、もう一台のドアホンとの通話ができます。

① ドアホンの着信音が「ピロピロピロピロ」と聞こえたときは 1あ を、
「ピロリロ ピロリロ」と聞こえたときは 2か を押す

② 1あ または 2か （または 文字切替/キャッチ ）を押すごとに、２台のドアホンと交互に通話できます。

着信音が鳴ったあと、10秒以内に出ないと

10秒後に、もう一度ドアホンの着信音が鳴ります。そのままにしておくと、10秒後にドアホンは切れます。

子機で通話中にドアホンから呼び出しがあると

電話を保留にしてドアホンとの通話ができます。

① ドアホンの着信音が聞こえたら、20秒以内に 内線/クリア 保留 を押す

電話の相手の方には保留メロディが流れ、ドアホン通話になります。

② 電話に戻るときは、内線/クリア 保留 を２回押す

ドアホン通話は切れます。

子機で内線通話中にドアホンから呼び出しがあると

内線通話をやめてドアホンとの通話ができます。

① ドアホンの着信音が聞こえたら、20秒以内に 切 を押す

内線通話は切れます。

② 通話 を押す

お知らせ

- 親機または子機からドアホンを呼び出すことはできません。
- ドアホン通話の保留はできません。
- 留守録に設定していても、ドアホンからの録音はできません。
- ドアホンの着信音が鳴ったあと、約20秒以内に応答しなかったときは、ドアホンと通話できません。
- ドアホン通話を親機や子機へ転送することはできません。
- ドアホンの着信音は、電話がかかってきたときの着信音の大きさと同じです。また「切」に設定されているときは、一番小さい大きさで鳴ります。
- ３者通話中は、ドアホンとの通話はできません。

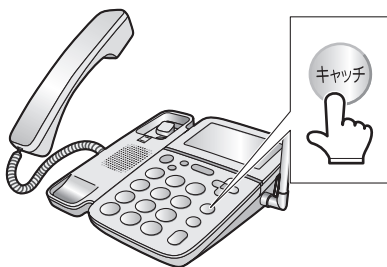
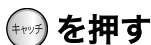
キャッチホン／キャッチホン・ディスプレイ

キャッチホン（通話中着信サービス）は、電話でお話しをしているときでも、別の人からかかってきた電話に出ることができるNTTのサービスです。キャッチホン・ディスプレイは、通話中にかかってきた相手の方の番号を確認してからキャッチホンに出ることができるNTTのサービスです。
ご利用には**NTTとの契約（有料）**が必要です。詳しくはNTT窓口へお問い合わせください。

キャッチホンを利用する（親機）

1 **通話中に着信音が聞こえたら (キャッチ) を押す**

2 **もとの通話に戻るときはもう一度 (キャッチ) を押す**

キャッチホンを利用する（子機）

1 **通話中に着信音が聞こえたら 文字切替/キャッチ を押す**

2 **もとの通話に戻るときはもう一度 文字切替/キャッチ を押す**

キャッチホンを利用すると電話が切れてしまうときは／切り替わらないときは

キャッチホンの切替時間を変えることができます（「キャッチホン切替時間」☞103ページ）。

キャッチホン・ディスプレイの設定をする

ご利用にはNTTとの契約（有料）が必要です。詳しくはNTT窓口へお問い合わせください。
「キャッチホン・ディスプレイ」のサービスをご利用の時は、必ず設定を［使用する］にしてください（はじめは、［使用しない］に設定されています）。電話を受けられないことがあります。
また、ナンバー・ディスプレイが［使用する］になっていることを確認してください（☞112ページ）。

① (機能) を押す
② 6 2 と順に押す
③ 使用する場合は 1 を、
使用しない場合は 2 を押す

お知らせ

- キャッチホンをご利用の際は、キャッチボタンをご使用ください。通話中にフックスイッチを押すとキャッチボタンや保留ボタンが使えなくなることがあります。
- キャッチホンでの通話中は、迷惑電話ボタンを押しても、お断りの機能は働きません。
- キャッチホン・ディスプレイの表示の内容はナンバー・ディスプレイと同じですので、ナンバー・ディスプレイの表示例（☞112ページ）をご覧ください。

ナンバー・ディスプレイを利用する

ナンバー・ディスプレイとは、電話がかかってきたとき、相手の方の電話番号をディスプレイに表示させるサービスです。

このサービスを利用するには、NTTとのご契約が必要です

[ナンバー・ディスプレイを利用するには]

1 NTTと契約する（有料）
右記NTT窓口にお申し込みください。

2 **本機のナンバー・ディスプレイの設定は、必要ありません。**
お買いあげ時は、ナンバー・ディスプレイの設定は［使用する］になっています。

3 **NTTの工事終了後にサービスが利用できます。**
工事日数については、右記NTT窓口にお問い合わせください。

ナンバー・ディスプレイサービス、キャッチホン・ディスプレイサービスに関するお問い合わせ、お申し込み先

NTT窓口
TEL：局番なしの
116（通話料金無料）
受付時間　午前9時～午後9時
土・日・祝も受付
（年末・年始は除く）

ナンバー・ディスプレイを契約することで、以下のサービスをご利用できます。

着信記録（☞114～117ページ）	誰からコール（☞113ページ）
かかってきた電話番号を20件まで保存できます。着信記録を使って電話をかけることができます。	かかってきた相手の電話の種類にあわせ、音声でお知らせすることができます。電話帳に登録した相手からなら登録したお名前、非通知からなら非通知と読み上げます。
着信鳴り分け（☞118～119ページ）	**非通知・公衆電話・表示圏外お断り（☞120ページ）**
かかってきた相手の電話の種類にあわせ、着信音を変更します。電話帳に登録した相手から、非通知から、公衆電話から、表示圏外からの着信音を鳴り分けします（誰からコールとの併用はできません）。	非通知・公衆電話・表示圏外からの電話を、自動的にお断りします。
	特定番号お断り（☞121～122ページ）
	登録した番号からの電話を、自動的にお断りします。
選んで着信（☞123～126ページ）	**迷惑電話拒否機能（☞85～86ページ）**
登録した番号からの電話のみ、受けることができます。登録していない相手からの電話には、自動的に留守番電話に変更します。	迷惑電話を拒否したときに、自動的に相手の番号を「お断り番号」に登録します。非通知などからの電話のときは、自動的に「非通知お断り」など対応したお断りを行います。
キャッチホン・ディスプレイ（☞110ページ）	**ネーム・ディスプレイ（☞127ページ）**
キャッチホン・ディスプレイのご契約が必要になります キャッチホンが入ったときに、ディスプレイに相手の方の番号が表示されます。	**ネーム・ディスプレイのご契約が必要になります** 電話をかけてきた相手の方が登録している名前や会社名が、ディスプレイに表示されます。

ナンバー・ディスプレイを設定する

お買上げ時は、ナンバー・ディスプレイの設定は [使用する] になっています。

① （機能）を押す

② 6は 1あ と順に押す

③使用する場合は 1あ を、
　使用しない場合は 2か を押す

・途中でやめるとき：再生/停止

・1つ前の画面に戻るとき：

市外局番について
「090」「080」からの電話は、携帯電話からです。
「070」からの電話は、PHSからです。
「050」からの電話は、IP電話からです。

お知らせ

- 構内交換機（PBX）やビジネスホン、ホームテレホンに接続してお使いのときは、ナンバー・ディスプレイを [使用しない] に設定してください。
- ISDN回線でお使いになるときは、ナンバー・ディスプレイ対応のターミナルアダプタ（TA）をお使いください。
- ナンバー・ディスプレイを開始後に、ナンバー・ディスプレイの設定を [使用しない] にされていると、電話がかかってきたとき、はじめに短い着信音が5～6回鳴ります。このときに電話に出ると切れますので、通常の着信音が鳴ってから、電話に出てください。
- ナンバー・ディスプレイをご利用のときは、留守応答回数（☞72ページ）を2回以上に設定してください。
- ナンバー・ディスプレイは、NTTの他のサービスと併用して使用できない場合があります。詳しくはNTTへお問い合わせください。
- ISDN回線のターミナルアダプタのアナログポート・構内交換機（PBX）や他の通信機器に接続すると、ナンバー・ディスプレイが使えない場合があります。このときは [使用しない] に設定してください。

電話がかかってきたときのディスプレイ表示

親機の表示※	子機の表示	着信情報
誰からコール 0312345678	0312345678 (((着信)))	相手の方が自分の番号を通知して電話をかけてきた場合
誰からコール 池田　さとし	池田　さとし 0312345678 (((着信)))	電話帳に登録されている相手の方が電話をかけてきた場合
誰からコール 非通知	-非通知- (((着信)))	相手の方が自分の番号を通知せずに電話をかけてきた場合
誰からコール 表示圏外	-表示圏外- (((着信)))	相手の方が番号通知ができない地域や回線からかけてきた場合
誰からコール 公衆電話	-公衆電話- (((着信)))	相手の方が公衆電話を使ってかけてきた場合
誰からコール (((着信)))	(((着信)))	NTTから相手の電話番号データを受信している状態、または相手の方の着信情報が受信できなかった場合

※親機の表示は「デカ文字着信」（☞84ページ）を設定した場合

電話をかけてきた相手を音声でお知らせする（誰からコール）

電話がかかってきたとき、親機の電話帳で登録した相手の名前や、非通知、公衆電話などの種類を、音声でお知らせします。

聞こえてくる音声	着信情報
「お電話です」	電話帳に登録されている相手からの電話で、「読み」が音声で読み上げられない相手からの電話
「○○さんです」または「○○です」※1、※2	電話帳に登録されている相手の方からの電話
「非通知です」	相手の方が自分の番号を通知していない電話
「公衆です」	相手の方が公衆電話を使ってかけた電話
「圏外です」	相手の方が番号通知ができない地域や回線からかけた電話
音声読み上げなし	ナンバー･ディスプレイを設定していないとき、または電話帳に登録されていない相手からの電話

※1親機の電話帳に登録されている名前を読み上げます。子機の電話帳にのみ登録されている名前は読み上げません。

※2読み上げかたは音声電話帳と同じです。アクセントの位置を変更したいときは、67ページをご覧ください。

お知らせ

- 誰からコールの着信音（プルルル）は変えることができません。
- 誰からコールでは、電話帳の「読み」にアルファベット、数字、記号を使っていると、途中までしか読み上げられないことがあります。「親機の電話帳でかける」（☞62ページ）の手順１～２の操作をして確かめてください。
- 誰からコールの音声は、音声合成システムで作ったものです。肉声と比べると、発音やイントネーションが不自然なことがあります。
- 誰からコールを使用しているときは、着信鳴り分けは使用できません。
- 誰からコールを使用しているときは、ダイヤルイン鳴り分けは使用できません。ただし、ナンバー･ディスプレイを設定していないとき、または電話帳に登録されていない相手の方からの電話のときは、ダイヤルイン鳴り分けで設定した着信音が鳴ります。
- 内線通話中やドアホン通話中での電話や、キャッチホンでは、誰からコールは働きません。

誰からコールの設定をする

誰からコールを使用する／使用しないの設定ができます。最初は [使用する] に設定されています。

1

（機能）を押す

誰からコール
1:初期登録
2:電話帳設定
3:留守番電話設定

2 5な 2か **と順番に押す**

誰からコール
1:使用する
2:使用しない

3 **○[使用する]を選ぶときは**

1あ **を押す**

○[使用しない]を選ぶときは

2か **を押す**

・途中でやめるとき：

・１つ前の画面に戻るとき：

着信記録を使う

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です

電話がかかってくると、相手の方の電話番号や着信した日時などが20件まで記録されます（着信記録)。
20件を超えると古い着信記録から消去されます。
着信記録を使って電話をかけることができます。

親機で着信記録を使って電話をかける

1

を押す

誰からコール
着信記録01
〈11月24日 16:19〉
0312345678

2

または

で

番号を選ぶ

誰からコール
着信記録02
〈11月24日 16:32〉
0398765432

3 受話器を取る

4 通話が終わったら受話器を戻す

・途中でやめるとき：

・相手の方の番号は20ケタまで記録されています。

着信記録を1件ずつ消すときは

① 着信記録 を押す

② で消去したい番号を選ぶ

③ 内線/クリア 保留 を２回押す

着信記録を全て消すときは

①（機能）を押す

② 8や 3さ 2か と順番に押す

親機の着信記録を電話帳に登録するときは

① 着信記録 を押す

② で登録したい番号を選ぶ

③（機能）を押して 3さ を押す

④ ダイヤルボタンで名前を入力して（機能）を押す（☞58～59ページ）

誰からコール
名前？［漢/かな］
池田 さとし▮

⑤ 読みを確認して（機能）を押す

⑥ 第1番号を確認して（機能）を押す

⑦ 第2番号を入力（省略可）して（機能）を押す

⑧・続けて登録するときは手順②へ
・登録を終了するときは 再生/停止 を押す

親機の着信記録をお断り番号に登録するときは

① 着信記録 を押す

② で登録したい番号を選ぶ

③（機能）を押して 4た を押す

④ 2か を押す

親機の着信記録に184（非通知）や186（通知）をつけて電話をかけるときは（特番ダイヤル）

① 着信記録 を押す

② で番号を選ぶ

③（機能）を押して 2か を押す

④ 特番ダイヤルを入力する（8ケタまで）

非通知でかけるときは 1あ 8や 4た

通知してかけるときは 1あ 8や 6は

を順に押す

⑤（機能）を押す

⑥ 受話器を取る

⑦ 相手の方とお話しする

⑧ 通話が終わったら受話器を戻す

着信記録を使う

子機で着信記録を使って電話をかける

1 子機を充電器から取る

2 を２回押す

・1回押すと<再ダイヤル>が表示され、2回押すと<着信記録>が表示されます。
・再ダイヤルのデータがないときは を１回押すとエラー音が鳴りますが、そのまま２回目を押すと着信記録を表示します。

3 または で

番号を選ぶ

4 通話 を押す

5 通話が終わったら 切 を押す

6 充電器に戻す

・途中でやめるとき：切
・相手の方の番号は20ケタまで記録されています。

子機の着信記録に184（非通知）や186（通知）をつけて電話をかけるときは（特番ダイヤル）

184や186などの番号を、着信記録の前に入れてダイヤルします。

① を2回押す

② で番号を選び、 を押す

③ で [特番ダイヤル] を選び、 を押す

▶特番ダﾞイヤル
電話帳へ登録
1件消去

④ 184 や 186 などの番号を入力（8 ケタまで）して
通話 を押す

⑤ 通話が終わったら 切 を押す
または充電器に戻す

子機の着信記録を1件ずつ消すときは

① を2回押す

② で消去したい番号を選び を押す

③ で［1件消去］を選び を2回押す

特番ダﾞイヤル
電話帳変更
▶1件消去

子機の着信記録を全て消すときは

① を押す

② で［全消去］を選び を押す

電池残量
ｼｽﾃﾑ設定
▶全消去

③ で［着信記録］を選び を2回押す

再ダﾞイヤル
▶着信記録
電話帳

子機の着信記録を電話帳に登録するときは

① を2回押す

② で登録したい番号を選び を押す

③ で［電話帳へ登録］を選び

特番ダﾞイヤル
▶電話帳へ登録
1件消去

④ 名前を入力して を押す

⑤ 読みを確認して を押す

⑥ 第1番号を確認して を押す

⑦ 第2番号を入力（省略可）して を押す

お知らせ

- 着信記録は親機と子機、別々に記録しています。
- 電話に出られなかったり、電話を受ける前に相手が切った場合でも着信記録が表示されます。
- 親機では、[非通知お断り] [公衆電話お断り] [表示圏外お断り] [お断り番号] を設定している場合も、着信記録が表示されます。子機では表示されません。
- 親機では、ナンバー・ディスプレイを契約していないときでも、着信のあった日付・時刻を表示します。
- ダイヤルインサービスで子機専用の番号を作った場合、着信音が鳴るのは子機のみですが、着信記録は親機にも残ります。

着信の種類によって着信音を変える（着信鳴り分け）

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です

電話がかかってきたとき、着信の種類に合わせて着信音を変えることができます。
親機、子機が別々に「電話帳に登録している方」、「非通知」、「公衆電話」、「表示圏外」の着信の種類に合わせて着信音を変えることができます。はじめは、親機・子機とも設定されていません。
着信鳴り分けは、「誰からコール」（☞113ページ）との併用はできません。はじめは、「誰からコール」を使用する設定になっていますので、着信鳴り分けを使用するときは、**必ず「誰からコール」を［使用しない］に設定してください。**

着信鳴り分けを設定したとき

着信鳴り分けを設定すると、着信の種類に合わせて下記の操作で設定した着信音が鳴ります。それ以外の方からかかってきたときは、あらかじめ設定した着信音（☞35〜37ページ）、またはダイヤルイン鳴り分けで設定した着信音（☞97〜98ページ）が鳴ります。

親機の鳴り分けを設定する

1 **（機能）を押す**

誰からコール
1:初期登録
2:電話帳設定
3:留守番電話設定

2 **5 3 を押す**

誰からコール
1:電話帳
2:非通知
3:公衆電話

3 ○**[電話帳]を選ぶときは 1 を押す**
○**[非通知]を選ぶときは 2 を押す**
○**[公衆電話] を選ぶときは 3 を押す**
○**[表示圏外]を選ぶときは 4 を押す**

誰からコール
8:ｼｮｰﾄﾒﾛﾃﾞｨ2
9:ｼｮｰﾄﾒﾛﾃﾞｨ3
0:なし

4 **または** **で**

着信音を選ぶ

誰からコール
1:電話ベル音
2:鳥の声
3:電子音

・鳴り分け用として設定できる着信音は、「親機の着信音の種類を変える」（☞35ページ）で設定できるものと同じです。
・着信鳴り分けを解除するときは 0 を押してください。

5 **（機能）を押す**

誰からコール
鳥の声
に設定しました

・途中でやめるとき：再生/停止
・１つ前の画面に戻るとき：

子機の鳴り分けを設定する／着信音を選ぶ

1 を押す

2 または で

[着信鳴り分け]を選ぶ

3 を押す

4 または で

着信音を設定する着信の種類を選ぶ

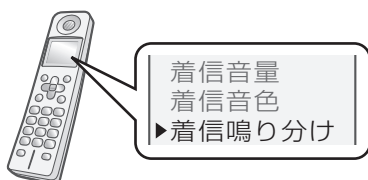
○ **[電話帳]**

○ **[非通知]**

○ **[公衆電話]**

○ **[表示圏外]**

・[ダイヤルイン] については、98〜99ページをご覧ください。

5 を押す

6 または で

着信音を聞きながら選ぶ

・鳴り分け用として設定できる着信音は、「子機の着信音の種類を変える」（☞37ページ）で設定できるものと同じです。

・着信鳴り分けを解除するときは、「ピピッ」と鳴るまで で選んでください。

7 を押す

・途中でやめるとき：切

お知らせ

- 「誰からコール」との併用はできません。
- かかってくる相手の方ごとに着信音を変えることはできません。
- ダイヤルイン鳴り分け（☞97〜98ページ）と同時に設定した場合、電話帳鳴り分け、非通知鳴り分け、公衆電話鳴り分け、表示圏外鳴り分けが優先されます。

非通知・公衆電話・表示圏外からの電話を受けない

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です

「非通知の電話」「公衆電話からの電話」「表示圏外からの電話」に対して着信音を鳴らさずに、お断りのメッセージを流すことができます。
お買い求め時は設定されていません。

非通知／公衆電話／表示圏外お断り

1

（機能）を押す

誰からコール
1:初期登録
2:電話帳設定
3:留守番電話設定

2 7ま を押したあと、

誰からコール
1:非通知お断り
2:公衆電話お断り
3:表示圏外お断り

○ [非通知お断り]を選ぶときは
1あ を押す

○ [公衆電話お断り]を選ぶときは
2か を押す

○ [表示圏外お断り]を選ぶときは
3さ を押す

3 ○[なし]を選ぶときは
1あ を押す

○[お断り]を選ぶときは
2か を押す

誰からコール
1:なし
2:お断り

・[非通知お断り] に設定すると、非通知の電話には、「この電話は、お受けすることはできません。おそれいりますが、電話番号の前に186をつけてダイヤルするなど、電話番号を通知しておかけ直しください」と３回流れて電話が切れます。
・[公衆電話お断り]、[表示圏外お断り]に設定すると、公衆電話または表示圏外からの電話には、「この電話は、お受けすることはできません」と３回流れて電話が切れます。
・設定するとディスプレイに お断り と表示されます。

・途中でやめるとき： 再生/停止

・１つ前の画面に戻るとき：

お知らせ

● お断りの設定をしたときは、緊急の用件でも着信音が鳴りませんのでご注意ください。
● 非通知や公衆電話、表示圏外からの電話がかかってきたとき、着信音は鳴りません（親機のディスプレイが点灯します）。

特定の番号の電話を受けない（特定番号お断り）

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です

電話を受けたくない相手先の電話番号を、「お断り番号」として30件まで登録することができます。
登録した相手先から電話がかかってくると、着信音を鳴らさずに、相手先へお断りのメッセージを流すことができます。

お断りしたい番号を登録する

1 （機能）を押す

誰からコール
1：初期登録
2：電話帳設定
3：留守番電話設定

2   と順番に押す

誰からコール
お断り番号　0件
（残り　30件）

3 （機能）を押す

誰からコール
お断り番号
NO. =
相手番号を入力

4 ダイヤルボタンで電話番号を入力する（20ケタまで）

誰からコール
NO. =0398765432
[機能]で決定

5 （機能）を押す

お断り 誰からコール
登録しました

6 ○続けて登録するときは **3** へ

○登録を終了するときは

再生/停止 を押す

・設定すると、ディスプレイに と表示されます。

・途中でやめるとき：

・１つ前の画面に戻るとき：

特定の番号の電話を受けない（特定番号お断り）

特定番号お断りの内容について

「この電話は、お受けすることはできません」と３回流れて電話が切れます。

登録したお断り番号を１件ずつ消すときは

① （機能）を押す
② 7ま 4た と順に押す
③ で消去したい番号を選ぶ
④ 内線/クリア 保留 を2回押す
⑤ 再生/停止 を押す

登録したお断り番号をすべて消すときは

① （機能）を押す
② 8や 4た 2か と順に押す

お知らせ

● お断り番号に登録されていると、緊急の用件でも着信音が鳴りませんので、ご注意ください（親機のディスプレイは点灯します）。

登録した番号からの電話を受ける（選んで着信）

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です

あらかじめ登録した相手先からのみ電話を受けられるように設定ができます（選んで着信）。
登録した相手先以外からの電話がかかってくると、着信音を鳴らさずに、相手先へ留守応答メッセージを流すことができます。その場合は、スピーカーから相手の声は聞こえません。
時間設定、曜日設定することで、たとえばお子様がひとりで留守番されているときでも、安心してご両親からの電話だけに出ることができる、といった使い方ができます。登録できる番号は5件までです。

着信させる番号を登録する

この操作で番号を登録したあと、「常に「選んで着信」を行う」または「特定の時間だけ「選んで着信」を行う」（☞125ページ）の操作で、機能の設定をしてください。

1 （機能）を押す

誰からコール
1：初期登録
2：電話帳設定
3：留守番電話設定

2   を押す

誰からコール
選んで着信番号
0件
（残り　5件）

3 （機能）を押す

誰からコール
着信番号
NO.＝
相手番号を入力

・登録できる番号は、5件までです。

4 ○電話帳から登録するときは を押して**5**へ

誰からコール
荒川　有美

○直接番号を入力して登録するときは、ダイヤルボタンで電話番号を入力し**6**へ

誰からコール
NO.＝03123456789
［機能］で決定

・着信させる番号は、市外局番から登録してください。
・電話帳に登録している番号が21ケタ以上のときは、その番号を登録することはできません。
・電話帳に名前を登録していても、電話番号以外は登録されません。
・電話帳から登録できる番号は、第1番号のみです。第2番号を登録することはできません。

5

登録したい相手を選ぶ

誰からコール
池田　さとし

次ページへ

6 （機能）を押す

誰からコール

登録しました

7 ○続けて登録するときは **3** へ

○登録を終了するときは

再生/停止 を押す

・途中でやめるとき：再生/停止

・1つ前の画面に戻るとき：

登録した番号を1件ずつ消去する

① （機能）を押す

② 7ま 6は 2か を押す

③ で消去したい番号を選ぶ

④ 内線/クリア 保留 を2回押す

⑤・続けて消去するときは③へ

・消去をやめるときは 再生/停止 を押す

・途中でやめるとき：再生/停止

・1つ前の画面に戻るとき：

登録した番号を全て消去する

① （機能）を押す

② 8や 5な 2か と順番に押す

常に「選んで着信」を行う

1 （機能）を押す

誰からコール

1：初期登録
2：電話帳設定
3：留守番電話設定

2 7ま 6は 1あ 2か と順に押す

誰からコール 選んで着信

常時着信規制
に設定しました
着信制限されます

・途中でやめるとき：再生/停止

・設定すると、ディスプレイに 選んで着信 と表示されます。

特定の時間だけ「選んで着信」を行う

1

（機能）を押す

誰からコール
1:初期登録
2:電話帳設定
3:留守番電話設定

2

   3 と順番に押す

誰からコール
00:00-00:00
開始時間

3

ダイヤルボタンで開始時間を入力する（4ケタ，24時間制）

誰からコール
09:00-00:00
終了時間

・間違えたときは、（保留 内線/クリア）で間違えた数字まで戻り、入力します。
・開始時間と終了時間を同じ時刻に設定すると、24時間の設定になります（設定中はディスプレイに 選んで着信 と表示されます）。
・日をまたいで時間を設定したときに、曜日設定の範囲を越える場合は、「曜日設定」が優先されます。

4

ダイヤルボタンで終了時間を入力する（4ケタ，24時間制）

誰からコール
09:00-17:00
[機能]で決定

5

（機能）押す

誰からコール
1:毎日
2:月曜日ー金曜日
3:月曜日ー土曜日

6

○[毎日]を選ぶときは
1 を押す

○[月曜日ー金曜日]を選ぶときは
2 を押す

○[月曜日ー土曜日]を選ぶときは
3 を押す

誰からコール 選んで着信
ﾀｲﾏｰ着信規制
に設定しました
着信制限されます

・設定時間になると、ディスプレイに 選んで着信 と表示されます。

・途中でやめるとき： 再生/停止

登録した番号からの電話を受ける（選んで着信）

選んで着信を解除する

① （機能）を押す

②   を押す

選んで着信の設定内容を確認する

① （機能）を押す

②   を押す

お知らせ

- 日付・時刻を設定していないと選んで着信は設定できません。
- 選んで着信の番号が登録されていないときは、着信があってもこちらの着信音は鳴らず、留守録応答のみが動作します。
- 非通知・公衆電話・表示圏外お断り（☞120ページ）や、特定番号お断り（☞121ページ）が設定されているときは、お断り登録を優先し、お断りメッセージが流れます。
- 登録していない番号からの着信中に受話器を取ると、親機で通話することができます。子機では通話することができません。

ネーム・ディスプレイを利用する

ネーム・ディスプレイとは、電話をかけてきた方の名前や会社名をディスプレイに表示させるサービスです（かけてきた方が番号通知・発信者通知を選択している場合のみ）。

このサービスを利用するには、ネーム・ディスプレイの利用契約（有料）のほかにナンバー・ディスプレイの利用契約（有料）が必要です。詳しくは局番なしの116にお問い合わせください。
サービスを契約したあとは、「ナンバー・ディスプレイ」の設定が「使用する」になっていることを確認してください（☞112ページ）。

ひかり電話などをご利用のときは、このサービスはご使用になれません。

電話がかかってきたときのディスプレイ表示

	親機の表示	子機の表示
電話帳に登録していなくても、かけてきた相手の方の名前（または会社名）と番号を表示します。	山田文具店 ※デカ文字着信を設定したとき	山田文具店 03123456 (((　着信　)))

お知らせ

● かかってきた電話番号が親機または子機の電話帳に登録している方と一致したときは、登録している名前を表示します（かけてきた方が発信者名の情報を通知しなくても、発信者番号が親機または子機の電話帳に登録している電話番号と一致すると、親機または子機の電話帳に登録している名前を表示します）。親機または子機の電話帳に登録していない方のときは、受信した発信者名を表示します。
● ネーム・ディスプレイでは、相手の方の名前または会社名を全角10ケタまで記録・表示します。
● 携帯電話・PHS・国際電話・公衆電話からの着信時、発信者名は表示されません。
● 本商品で表示できる漢字（JIS 第1水準およびJIS 第2水準）以外の漢字コードを受信した場合は、ディスプレイ上に「※」を表示します。
● キャッチホン・ディスプレイ（☞110ページ）を利用されているときは、通話中にかかってきた相手の方の名前を表示します。

お手入れのしかた

親機や子機を清掃する

お手入れには、乾いた柔らかい布をお使いください。

お知らせ

- ●アルコール、ベンジン、シンナーなど、揮発性のものは使わないでください。変色、変形、変質や故障の原因になります。
- ●汚れのひどいときは、水にひたした布をよくしぼって、ふき取ります。

こんなときは（親機）

	こんなとき	原因と対応	参照ページ
電話	動作しない	●電話機コードや電源コードがはずれていませんか？ →電話機コード、電源コードをしっかりと接続します。それでも動作しないときは、お買上げの販売店にご相談ください。 全く動作しないときなど、電源を入れなおすと正常に動作することがあります。	20～21 138
	かけられない＊1	●電話回線の種類は正しく設定されていますか？ →正しく設定します。 ●停電になっていませんか？ →停電のときは電話をかけることはできません。 ●子機が使用中ではありませんか？ →ご使用が終わってから電話をかけます。 ●ISDNやADSLをお使いになっていませんか？ →ISDNをお使いのときは、回線種別を [トーン] に、ADSLをお使いのときはご契約の回線種別に設定してください。 ●IP電話やひかり電話をお使いになっていませんか？ →IP電話やひかり電話をお使いのときは、一部つながらない番号があります。詳しくは、契約電話会社にお問い合わせください。	24 137 — 24、26～27 —
	携帯電話に電話をかけられない	●ひかり電話をお使いのときに携帯とくとくダイヤルを設定していませんか？ →携帯電話に電話がつながらなくなりますので、携帯とくとくダイヤルを[利用しない]に設定してください。	82
	受けられない＊1	●停電になっていませんか？ →停電のときは電話を受けることはできません。 ●子機を優先呼出に設定していませんか？ →優先呼出を解除します。 ●選んで着信を設定していませんか？ →[使用しない] にします。 ●各種お断りを設定していませんか？ →[なし]に設定します。 ●モデムダイヤルインサービスを契約しているときは、親機で受けられない設定になっている可能性があります。	137 104 123 85～86 120～126 95～96
着信音	鳴らない（聞こえにくい）	●着信音を「切」に設定していませんか？ （着信音が小さすぎませんか？） →着信音の音量を変えます。 ●子機を優先呼出に設定していませんか？ →優先呼出を解除します。 ●選んで着信を設定していませんか？ →[使用しない] にします。 ●各種お断りを設定していませんか？ →[なし] に設定します。	34 104 123 85～86
	設定している音とちがう	●ナンバー・ディスプレイを契約しているときは、着信鳴り分けの機能が働いている可能性があります。 ●モデムダイヤルインサービスを契約しているときは、モデムダイヤルイン鳴り分けの機能が働いている可能性があります。	118 97

＊1 ADSLをご利用の場合、ADSLの影響を受けて上記の現象が起こることがあります。135ページも参照してください。

	こんなとき	原因と対応	参照ページ
通話中	相手の方の声が聞こえにくい（小さ過ぎる／大き過ぎる）	●受話音量が小さ過ぎませんか？または大き過ぎませんか？ →受話音量を大きくまたは、小さくします。	35
	こちら側の声が相手の方に届かない／聞き取りにくいと言われる	●受話器の下の穴（マイク）を手でふさいでいませんか？ →ふさがないように正しく持ちます。 ●回線の状態などによっては、聞こえにくい場合があります。 →送話音量を大きくします。	— 39
	雑音が入る	●電話機コードと電源コードをいっしょに束ねていませんか？ →できるだけ離して接続します。 ●受話音量が大きすぎると、雑音が入るときがあります。	— —
	通話を録音できない	●メモリーがいっぱいになっていませんか？ →不要な録音を消去します。 ●「戻って録音」と「今から録音」を同じ通話中に操作しようとしていませんか？ →「戻って録音」を録音すると、「今から録音」は使用できません。また、「今から録音」を録音すると、「戻って録音」は使用できません。	79 87、89
	通話が途切れる	●キャッチホン・ディスプレイをご利用でないのに、設定が[使用する]になっていませんか？ →キャッチホン･ディスプレイをご利用でない場合は、[使用しない]に設定します。	110
留守番電話	留守ボタンを押しても留守設定できない	●メモリーがいっぱいになっていませんか？ →不要な録音を消去します。	79
	自分で作った応答メッセージが流れない	●メモリーがいっぱいになっていませんか？ →不要な録音を消去します。	79
	用件録音できない（用件録音されていない）	●メモリーがいっぱいになっていませんか？ →不要な録音を消去します。	79
	留守設定を解除して再生しても、留守ボタンが点滅している	●未再生の録音がありませんか？ →未再生の録音を再生します。	77
その他	スピーカー音が鳴らない（聞こえにくい）	●音量の設定が小さくなっていませんか？ →適当な大きさに調節します。	34
	音声電話帳、誰からコールの音声が聞き取りにくい	●親機のスピーカー音量を大きくしたり、アクセントを変更します。 ●音声合成システムで作った音なので、肉声に比べると聞き取りにくいことがあります。	34、67 —

こんなとき		原因と対応	参照ページ
その他	各種サービスを受けられない	●ダイヤル回線で各種情報サービスに接続後、トーン（プッシュホン）信号に切り替えましたか？ →各種情報サービスに接続後、トーン（プッシュホン）信号に切り替えます。 ●ひかり電話などの光回線やIP電話では、受けられないサービスがあります。 →各種契約会社にお問い合わせください。	42 ー
	日付・時刻の表示がおかしい	●停電や電源が切れたとき（コンセント抜け、ブレーカー落ちなど）は、日付・時刻の設定は保持されません。 →子機の日付・時刻が設定されていて、親機の電波が届く範囲にある場合に、親機の時計バックアップを[使用する]に設定しているときは、子機から親機へ日付・時刻が自動的に転送されます。 →日付・時刻を設定し直します。	103 29
	ディスプレイに本機の商品案内が表示され音楽が流れる	●店頭などで商品案内に使用される「デモモード」が起動しています。 →デモ起動を[しない]に設定します。	103

こんなときは（子機）

	こんなとき	原因と対応	参照ページ
電話	動作しない＊1	●充電池のコネクタが外れていませんか？ →正しく接続します。 ●充電池の容量が少なくなっていませんか？ →充電器に子機を戻して充電します。	31 31 ～ 32
電話	電話をかけられない／受けられない＊1	●親機の電源コードや電話機コードは正しく接続されていますか？ →正しく接続します。 ●親機やPHS、携帯電話の充電器、その他の電気製品の近くで通話していませんか？ →他の電気製品から離れて親機を設置し、子機を使用します。 ●親機のアンテナはきちんとまっすぐに立てていますか？ →アンテナをまっすぐに立ててください。 ●別の所で親機や他の子機を使用していませんか？ →使用が終わってから電話をかけます。 ●充電池の容量が少なくなっていませんか？ →充電器に子機を戻して充電します。 ●親機から離れすぎていませんか？ →電波が届く範囲で使います。 ●電波が干渉しやすい環境で使っていませんか？ →少し動かしてみるか、場所を少し移動してみます。 ●無線LAN機器やルータなどを、近くでお使いではありませんか？ →親機、子機をそれらの機器からできるだけ離して設置してください。 →それでも電話がつながらない場合は、電波干渉を起こしている可能性があるので、回避チャンネル設定を変更してみてください。 ●停電になっていませんか？ →停電のときは電話をかけることはできません。	20 ～ 21 13 ～ 15 20 — 31 ～ 32 13 — — 103 137
充電	充電ができない	●充電器の電源コードがコンセントから外れていませんか？ ●充電池のコネクタが外れていませんか？ →正しく接続します。	32 31
着信音	鳴らない（聞こえにくい）	●着信音を[切]や[小]に設定していませんか？ →着信音の音量を変えます。 ●充電池の容量が少なくなっていませんか？ →充電器に子機を戻して充電します。 ●親機や他の子機、PHS、携帯電話の充電器などと一緒に置いていませんか？ →できるだけ離して設置してください。 ●ダイヤルインサービスを契約しているときは、特定の親機または子機のみ着信する設定にすると、他の親機または子機では着信音が鳴りません。 →設定を変更してください。 ●無線LAN機器やルータなどを、近くでお使いではありませんか？ →「回避チャンネル設定」を変更してください。 →子機をそれらの機器からできるだけ離して設置してください。 ●「非通知／公衆電話／表示圏外お断り」「特定番号お断り」「迷惑電話お断り」「選んで着信」が設定されていませんか？ →設定を解除してください。	36 31 ～ 32 13 ～ 15 97 ～ 98 103 — 85 ～ 86 120～126

＊1 ADSLをご利用の場合、ADSLの影響を受けて上記の現象が起こることがあります。135ページも参照してください。

	こんなとき	原因と対応	参照ページ
着信音	設定している音とちがう	●ナンバー・ディスプレイを契約しているときは、着信鳴り分け機能が働いている場合があります。 ●ダイヤルイン鳴り分けとナンバー・ディスプレイの着信鳴り分けを同時に設定していませんか？ →同時に設定している場合は、ナンバー・ディスプレイの着信鳴り分けが優先されます。	119 —
	スピーカー音が聞こえにくい	●音量の設定が小さくなっていませんか？ →スピーカー音量を大きくします。	38
通話中	相手の方の声が聞こえにくい	●受話音量が小さくなっていませんか？ →受話音量を大きくします。	38
	こちら側の声が相手の方に届かない	●子機の送話口（マイク）を手でふさいでいませんか？ →ふさがないように正しく持ちます。 ●回線の状態などによっては、聞こえにくい場合があります。 →送話音量を大きくします。	— 39
	受話音量が大きすぎる／自分の声がひびいて聞こえる	●受話音量が大きくなっていませんか？ →受話音量を小さくします。	38
	雑音が入る／相手の方の声がとぎれる／音が大きくなったり小さくなったりする	●親機と子機が離れすぎていませんか？ →雑音が入らない位置で子機を使用します。 ●親機やPHS、携帯電話の充電器、その他の電気製品の近くで通話していませんか？ →他の電気製品から離れて親機を設置し、子機を使用します。 ●親機のアンテナに電源コードや電話機コードを巻き付けていませんか？ →アンテナから電源コード、電話機コードを取ります。 ●アンテナをまっすぐに立てていますか？ →アンテナをまっすぐに立てます。 ●無線LAN機器やルータなどを、近くでお使いではありませんか？ →親機をそれらの機器からできるだけ離して設置してください。 →子機で通話中にノイズが入るときは、ノイズの入らない場所まで移動してください。 →それでもノイズが入る場合は、電波干渉を起こしている可能性があるので、回避チャンネル設定を変更してみてください。 ●電波干渉を受けているときは、雑音が入ったり通話が切れてしまうことがあります。 →いったん電話を切り、もう一度通話してみて、異常がなければ故障ではありません。	13 13～15 13 20 — — 103 —
その他	登録していた日時が、自動的に変更される	●親機の日時登録を変更すると、自動的に子機の日時登録が上書きされます。たとえ親機の日時登録がまちがっていても、親機の登録が優先されます。 →親機の日時登録を正しく設定してください。 →親機の日時登録を転送したくないときは、時計バックアップを[使用しない]に設定してください。	29 103

こんなときは（ナンバー・ディスプレイ）

	こんなとき	原因と対応	参照ページ
ナンバー・ディスプレイ	相手の方の電話番号が表示されない	●ナンバー・ディスプレイの利用契約をされましたか？ →表示させるときは、ナンバー・ディスプレイの契約が必要です。 ●ナンバー・ディスプレイの設定を[使用する]にしていますか？ →[使用する]に設定します。 ●ISDNをご利用で、ターミナルアダプタ（TA）が「ナンバー・ディスプレイを使用しない」設定になっていませんか？ →ターミナルアダプタ（TA）の設定を変更してください。 ●IP電話、ひかり電話、構内交換機（PBX）、VoIPアダプタを使用していませんか？ →詳しくは契約電話会社にお問い合わせください。	111 112 — —
	電話帳に登録した相手の方の着信音が変わらない（着信鳴り分けができない）	●電話帳に登録した番号は市外局番から登録しましたか？ →着信鳴り分け機能をご使用のときは、相手の方の電話番号を市外局番から登録してください。 ●「誰からコール」が設定されていませんか？ →着信鳴り分け機能と「誰からコール」は併用できません。ご使用になるときは、必ず「誰からコール」を [使用しない]に設定してください。	52 ～ 57 113
	こちら側の電話番号が相手の方の電話機等に表示されない	●こちら側の電話番号を相手の方の電話機に表示する（通知する）／しないは、こちら側で現在お選びの通知方法によります。 また、相手の方がナンバー・ディスプレイ対応の電話機で、ナンバー・ディスプレイなどのサービスをご利用になっていることが必要です。	—
ネーム・ディスプレイ	相手の方の名前や電話番号が表示されない	●ネーム・ディスプレイの利用契約をされましたか？ →表示させるときは、ナンバー・ディスプレイの契約とネーム・ディスプレイの契約が必要です。 ●相手の方が発信者名の通知を申し込んでいないときは表示されません。ただし、電話番号が親機の電話帳に登録している番号と一致すると、親機の電話帳に登録している名前を表示します。 ●相手の方が公衆電話・携帯電話・PHSや国際電話から電話をかけていませんか？ →相手の方が公衆電話・携帯電話・PHSや国際電話から電話をかけているときは、発信者名は表示されません。	127 — —
キャッチホン・ディスプレイ	相手の方の電話番号が表示されない	●キャッチホン・ディスプレイの利用契約をされましたか？ →表示させるときは、ナンバー・ディスプレイの契約とキャッチホン・ディスプレイおよび「キャッチホン、キャッチホンⅡ、マジックボックス、ボイスワープ、話中転送」サービスの中から、いずれかの契約が必要です。 ●キャッチホン・ディスプレイとナンバー・ディスプレイを[使用する]に設定していますか？ →[使用する] に設定します。	110 110、112

こんなときは（ひかり電話などの光回線／IP電話／ADSL／ISDN）

ひかり電話などの光回線やIP電話、ADSL、ISDNをご利用の場合、電話機を正しく設定し、動作に必要なサービス（ナンバー・ディスプレイなど）を契約していても、下記の現象が発生することがあります。

	こんなとき	原因と対応	参照ページ
ひかり電話など	特定の番号だけつながらない	●一部つながらない番号があります。詳しくは、契約電話会社にお問い合わせください。	―
	携帯電話に電話がかけられない	●ひかり電話をお使いのときに携帯とくとくダイヤルを設定すると、携帯電話にかけられなくなります。 →携帯とくとくダイヤルを［利用しない］に変更してください	82
	ナンバー・ディスプレイが動作しない	●VoIPアダプタの設定が必要です。 →契約内容の確認や、VoIP アダプタの設定方法については契約電話会社にお問い合わせ願います。	―
	ダイヤルインサービス（マイナンバー／追加番号）が動作しない	●VoIPアダプタの設定が必要です。 →契約内容の確認や、VoIP アダプタの設定方法については契約電話会社にお問い合わせ願います。	―
IP電話／ADSL	電話をかけられない	●契約されている回線種別が合っていないと、0120（フリーダイヤル）などの番号にかからないことがあります。 →契約されている回線種別に設定してください。 ●一部つながらない番号があります。詳しくは、契約電話会社にお問い合わせください。	24 ―
	電話を使っていないのに [外線使用中] などの表示が出る	●スプリッタを含むADSL機器を取り外して、改善されるか確認してください。 →改善されるときは、ADSL業者にご相談ください。改善されないときは、お買上げの販売店またはシャープお客様ご相談窓口にご相談ください。	148
	ナンバー・ディスプレイが動作しない	●スプリッタを含むADSL機器を取り外して、改善されるか確認してください。 →改善されるときは、ADSL業者にご相談ください。改善されないときは、お買上げの販売店またはシャープお客様ご相談窓口にご相談ください。	148
	電話の声が聞こえにくい・雑音が入る	●スプリッタを含むADSL機器を取り外して、改善されるか確認してください。また、回線からスプリッタまでの配線を短くして、改善されるか確認してください。 →改善されるときは、ADSL業者にご相談ください。改善されないときは、お買上げの販売店またはシャープお客様ご相談窓口にご相談ください。	148
	受話器を取ると「キーン」という音が出る	●スプリッタを含むADSL機器を取り外して、改善されるか確認してください。また、回線からスプリッタまでの配線を短くして、改善されるか確認してください。 →改善されるときは、ADSL業者にご相談ください。改善されないときは、お買上げの販売店またはシャープお客様ご相談窓口にご相談ください。	148
ISDN	受話器を取ると「キーン」という音が出る	●ターミナルアダプタの送話・受話音量を調節してください。それでも改善しないときは、ターミナルアダプタのメーカーへお問い合わせください。	―

こんなときは（エラー表示／エラー音／停電）

お知らせ／エラー表示

表示／エラー音	対応	参照ページ
録音あり [再生] を押す	●未再生の録音があります。再生してください。	77～78
メモリーが一杯です	●不要な録音メッセージを消去します。	79
残りわずかです	●録音時間が少なくなっています。 不要な録音メッセージを消去します。	79
外線自動応答中	●留守モードなどで応答メッセージが流れて自動応答しています。	－
時計受信中	●日付・時計のデータを読み取っています。	－
外線使用中（１～４） また、「ツーツー」という音が聞こえる	●子機を使用中です（1～4は子機番号）。子機の使用が終わるまでお待ちください。	－
子機確認ください	●子機が使用できない状態（電池切れ／電波が届かないなど）になっていないか確認してください。	－
子機を増設します	●親機が子機増設登録モードになっています。 別売の増設子機を登録する場合は、増設子機に付属している「子機増設登録操作説明書」をご覧ください。 ●子機増設登録操作中は、外線着信を含む他の操作を行なうことはできません。子機を増設しないときはそのまま、この表示が消えるまでお待ちください（約30秒で子機増設モードは解除されます）。	－ －

子機を使っているとき

表示／エラー音	対応	参照ページ
「ピーピー」	●親機や増設子機が使用中です。 ●親機の電源コードを接続してください。 ●他の電化製品などの電波が干渉しています。電波干渉の発生しやすい所では使用しないでください。 ●親機からの電波が届く範囲でご使用ください。	－ 21 13 －
「ピピピピ」	●名前の文字数やアラーム時刻の設定などが登録範囲を超えています。	－
「ピピッ……ピピッ……」	●充電器に子機を戻して充電してください。約1分後に電話は切れますので、通話を止めて充電器に戻してください。長時間充電しても、すぐに容量がなくなるときは、新しい充電池と交換してください。	31
子機で通話中に「ピーピー」と２回鳴ってすぐに切れる	●雑音の少ないところでご使用ください。 ●無線LANなどの近くでお使いのときは、それらの機器よりできるだけ離してお使いください。また「回避チャンネル設定」を変更してお使いください。	－ 103

停電になったとき

停電や電源が切れた状態（コンセント抜け、ブレーカー落ちなど）では、次のようになります。

電話機	●親機で電話を受けたり、かけたりすることはできません。 ●子機を使用することはできません。 ●各種サービスは働きません。 ●ナンバー・ディスプレイの着信記録は消えません。 ●通話中に停電したときは、通話が切れてしまいます。
留守番	●留守番電話動作中に停電したときは、電話が切れて録音もされません。 ●停電になっても、録音内容は消えません。
登録した内容	●電話帳などに登録されている内容は消えません。 ●日付・時刻の設定は消えてしまいます。 子機の日付・時刻が設定されていて、親機の電波が届く範囲にある場合に、親機の時計バックアップを [使用する] に設定しているときは、子機から親機へ自動的に日付・時刻が転送されます。 転送されなかったときは、あらためて手動で設定し直してください。

故障かな？と思ったときは（修理依頼される前に）

・ディスプレイ表示が化けている（意味不明の文字列や画像が表示されている）。
・ボタンが全く効かない。
・その他、正しく動作しない。

上記のような症状の多くは、一般に、マイコン（IC）を使用している機器が、大きな外来ノイズにより誤動作することで発生します。
修理やアフターサービスをお申しつけになる前に、下記の操作をお試しください。

また、登録・設定した内容により、お客様の意図しない機能が働いている場合、お買い上げ時の状態に戻すことで、症状が改善することがあります（電話帳以外初期化、電話帳消去、登録初期化 ☞139ページ）。

親機を再起動する

ボタンが効かないといった状態になったときは、親機を再起動してください。

① 再生/停止 を約10秒以上押したままにする

② 「しばらくお待ちください」と表示されたら
再生/停止 から指を離す

・自動的に再起動が行われます。
・再起動しても、登録した内容は消えません。
・ 再生/停止 を約10秒以上押したままにしても再起動しない場合は、本機の電源を入れ直してください（☞ 下記）。

再起動しても症状が改善されないときは…

電源を入れなおしてみる

親機を再起動しても改善されないときは、ACアダプターを電源コンセントから抜いてもう一度差し込んでみてください。

・日付・時刻の設定は消えてしまいます。
子機の日付・時刻が設定されていて、親機の電波が届く範囲にある場合に、親機の時計バックアップを [使用する] に設定しているときは、子機から親機へ自動的に日付・時刻が転送されます。
転送されなかったときは、あらためて手動で設定し直してください。

登録や設定・電話帳の内容を初期化する

登録・設定した内容をお買い上げ時に戻したり、電話帳に登録した内容をすべて消去することができます。

登録データ初期化をする（お買い上げ時に戻す）と登録・設定した内容の他に、留守録に録音された内容も消去されます

登録や設定の内容を初期化する

親機をお買い上げ時に戻す（電話帳以外クリア）

① （機能）を押す

② 9ら 6は 2か と順番に押す

・途中でやめるとき：再生/停止

・１つ前の画面に戻るとき：

・電話帳の内容および日付・時刻の設定を除いて、お買い上げ時の状態に戻ります。

子機をお買い上げ時に戻す（登録初期化）

① を押す

② で［システム設定］を選び を押す

電話帳転送
電池残量
▶ｼｽﾃﾑ設定

③ で［登録初期化］を選び を２回押す

LCDｺﾝﾄﾗｽﾄ
電波ｻﾎﾟｰﾄ
▶登録初期化

・途中でやめるとき：切

お知らせ

● 親機登録データ初期化をしたあと自動的に回線種別の設定を行います。電話などをかけられるときは、回線種別の設定（約20秒）が終わってからかけてください。

登録した電話帳を全て消去する

親機の電話帳を全て消去する

① （機能）を押す

② 8や 6は 2か と順番に押す

・途中でやめるとき：再生/停止

・１つ前の画面に戻るとき：

・電話帳がすべて消えます。

子機の電話帳を全て消去する

① 子機を充電器から取る

② を押す

③ で［全消去］を選び を押す

電池残量
ｼｽﾃﾑ設定
▶全消去

④ で［電話帳］を選ぶ

再ﾀﾞｲﾔﾙ
着信記録
▶電話帳

⑤ を2回押す

・途中でやめるときは 切 を押してください。

区点コード一覧表

４桁の区点コードを利用して漢字やひらがな、カタカナ、記号、英数字などを入力できます。

区点1～3桁目	区点4桁目 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
010	(スペース)、。，．・：；？
011	！゛゜´｀¨＾￣＿ヽ
012	ヾゝゞ〃仝々〆〇ー―
013	‐／＼～‖｜…‥‘’
014	“”（）〔〕［］｛｝
015	〈〉《》「」『』【】
016	＋－±×÷＝≠＜＞≦
017	≧∞∴♂♀°′″℃￥
018	＄￠￡％＃＆＊＠§☆
019	★○●◎◇
020	◆□■△▲▽▼※〒
021	→←↑↓〓
022	∈∋⊆⊇
023	⊂⊃∪∩
024	∧∨￢⇒⇔∀∃
025	
026	∠⊥⌒∂∇≡≒≪≫√
027	∽∝∵∫∬
028	Å‰♯♭♪†‡¶
029	◯
030	
031	０１２３
032	４５６７８９
033	ＡＢＣＤＥＦＧ
034	ＨＩＪＫＬＭＮＯＰＱ
035	ＲＳＴＵＶＷＸＹＺ
036	ａｂｃｄｅ
037	ｆｇｈｉｊｋｌｍｎｏ
038	ｐｑｒｓｔｕｖｗｘｙ
039	ｚ
040	ぁあぃいぅうぇえぉ
041	おかがきぎくぐけげこ
042	ごさざしじすずせぜそ
043	ぞただちぢっつづてで
044	とどなにぬねのはばぱ
045	ひびぴふぶぷへべぺほ
046	ぼぽまみむめもゃやゅ
047	ゆょよらりるれろゎわ
048	ゐゑをん
049	
050	ァアィイゥウェエォ
051	オカガキギクグケゲコ
052	ゴサザシジスズセゼソ
053	ゾタダチヂッツヅテデ
054	トドナニヌネノハバパ
055	ヒビピフブプヘベペホ
056	ボポマミムメモャヤュ
057	ユョヨラリルレロヮワ
058	ヰヱヲンヴヵヶ
059	
060	ΑΒΓΔΕΖΗΘΙ
061	ΚΛΜΝΞΟΠΡΣΤ
062	ΥΦΧΨΩ
063	αβγδεζη
064	θικλμνξοπρ
065	στυφχψω
070	АБВГДЕЁЖЗ
071	ИЙКЛМНОПРС
072	ТУФХЦЧШЩЪЫ
073	ЬЭЮЯ
074	а
075	бвгдеёжзий
076	клмнопрсту
077	фхцчшщъыьэ
078	юя
079	
080	─│┌┐┘└├┬┤
081	┴┼━┃┏┓┛┗┣┳
082	┫┻╋┠┯┨┷┿┝┰
083	┥┸╂
	－－あ－－
160	亜唖娃阿哀愛挨姶逢
161	葵茜穐悪握渥旭葦芦鯵
162	梓圧斡扱宛姐虻飴絢綾
163	鮎或粟袷安庵按暗案闇
164	鞍杏
	－－い－－
164	以伊位依偉囲夷委
165	威尉惟意慰易椅為畏異
166	移維緯胃萎衣謂違遺医
167	井亥域育郁磯一壱溢逸
168	稲茨芋鰯允印咽員因姻
169	引飲淫胤蔭
170	院陰隠韻吋
	－－う－－
170	右宇烏羽
171	迂雨卯鵜窺丑碓臼渦嘘
172	唄欝蔚鰻姥厩浦瓜閏噂
173	云運雲
	－－え－－
173	荏餌叡営嬰影映
174	曳栄永泳洩瑛盈穎頴英
175	衛詠鋭液疫益駅悦謁越
176	閲榎厭円園堰奄宴延怨
177	掩援沿演炎焔煙燕猿縁
178	艶苑薗遠鉛鴛塩

区点1～3桁目	区点4桁目 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
	－－お－－
178	於汚甥
179	凹央奥往応
180	押旺横欧殴王翁襖鴬
181	鴎黄岡沖荻億屋憶臆桶
182	牡乙俺卸恩温穏音
	－－か－－
182	下化
183	仮何伽価佳加可嘉夏嫁
184	家寡科暇果架歌河火珂
185	禍禾稼箇花苛茄荷華菓
186	蝦課嘩貨迦過霞蚊俄峨
187	我牙画臥芽蛾賀雅餓駕
188	介会解回塊壊廻快怪悔
189	恢懐戒拐改
190	魁晦械海灰界皆絵芥
191	蟹開階貝凱劾外咳害崖
192	慨概涯碍蓋街該鎧骸浬
193	馨蛙垣柿蛎鈎劃嚇各廓
194	拡撹格核殻獲確穫覚角
195	赫較郭閣隔革学岳楽額
196	顎掛笠樫橿梶鰍潟割喝
197	恰括活渇滑葛褐轄且鰹
198	叶椛樺鞄株兜竃蒲釜鎌
199	噛鴨栢茅萱
200	粥刈苅瓦乾侃冠寒刊
201	勘勧巻喚堪姦完官寛干
202	幹患感慣憾換敢柑桓棺
203	款歓汗漢澗潅環甘監看
204	竿管簡緩缶翰肝艦莞観
205	諌貫還鑑間閑関陥韓館
206	舘丸含岸巌玩癌眼岩翫
207	贋雁頑顔願
	－－き－－
207	企伎危喜器
208	基奇嬉寄岐希幾忌揮机
209	旗既期棋棄
210	機帰毅気汽畿祈季稀
211	紀徽規記貴起軌輝飢騎
212	鬼亀偽儀妓宜戯技擬欺
213	犠疑祇義蟻誼議掬菊鞠
214	吉吃喫桔橘詰砧杵黍却
215	客脚虐逆丘久仇休及吸
216	宮弓急救朽求汲泣灸球
217	究窮笈級糾給旧牛去居
218	巨拒拠挙渠虚許距鋸漁
219	禦魚亨享京
220	供侠僑兇競共凶協匡
221	卿叫喬境峡強彊怯恐恭
222	挟教橋況狂狭矯胸脅興
223	蕎郷鏡響饗驚仰凝尭暁
224	業局曲極玉桐粁僅勤均
225	巾錦斤欣欽琴禁禽筋緊
226	芹菌衿襟謹近金吟銀
	－－く－－
226	九
227	倶句区狗玖矩苦躯駆駈
228	駒具愚虞喰空偶寓遇隅
229	串櫛釧屑屈
230	掘窟沓靴轡窪熊隈粂
231	栗繰桑鍬勲君薫訓群軍
232	郡
	－－け－－
232	卦袈祁係傾刑兄啓圭
233	珪型契形径恵慶慧憩掲
234	携敬景桂渓畦稽系経継
235	繋罫茎荊蛍計詣警軽頚
236	鶏芸迎鯨劇戟撃激隙桁
237	傑欠決潔穴結血訣月件
238	倹倦健兼券剣喧圏堅嫌
239	建憲懸拳捲
240	検権牽犬献研硯絹県
241	肩見謙賢軒遣鍵険顕験
242	鹸元原厳幻弦減源玄現
243	絃舷言諺限
	－－こ－－
243	乎個古呼固
244	姑孤己庫弧戸故枯湖狐
245	糊袴股胡菰虎誇跨鈷雇
246	顧鼓五互伍午呉吾娯後
247	御悟梧檎瑚碁語誤護醐
248	乞鯉交佼侯候倖光公功
249	効勾厚口向
250	后喉坑垢好孔孝宏工
251	巧巷幸広庚康弘恒慌抗
252	拘控攻昂晃更杭校梗構
253	江洪浩港溝甲皇硬稿糠
254	紅紘絞綱耕考肯肱腔膏
255	航荒行衡講貢購郊酵鉱
256	砿鋼閤降項香高鴻剛劫
257	号合壕拷濠豪轟麹克刻
258	告国穀酷鵠黒獄漉腰甑
259	忽惚骨狛込
260	此頃今困坤墾婚恨懇
261	昏昆根梱混痕紺艮魂
	－－さ－－
261	些
262	佐叉唆嵯左差査沙瑳砂
263	詐鎖裟坐座挫債催再最

区点1～3桁目	区点4桁目 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
264	哉塞妻宰彩才採栽歳済
265	災采犀砕砦祭斎細菜裁
266	載際剤在材罪財冴坂阪
267	堺榊肴咲崎埼碕鷺作削
268	咋搾昨朔柵窄策索錯桜
269	鮭笹匙冊刷
270	察拶撮擦札殺薩雑皐
271	鯖捌錆鮫皿晒三傘参山
272	惨撒散桟燦珊産算纂蚕
273	讃賛酸餐斬暫残
	－－し－－
273	仕仔伺
274	使刺司史嗣四士始姉姿
275	子屍市師志思指支孜斯
276	施旨枝止死氏獅祉私糸
277	紙紫肢脂至視詞詩試誌
278	諮資賜雌飼歯事似侍児
279	字寺慈持時
280	次滋治爾璽痔磁示而
281	耳自蒔辞汐鹿式識鴫竺
282	軸宍雫七叱執失嫉室悉
283	湿漆疾質実蔀篠偲柴芝
284	屡蕊縞舎写射捨赦斜煮
285	社紗者謝車遮蛇邪借勺
286	尺杓灼爵酌釈錫若寂弱
287	惹主取守手朱殊狩珠種
288	腫趣酒首儒受呪寿授樹
289	綬需囚収周
290	宗就州修愁拾洲秀秋
291	終繍習臭舟蒐衆襲讐蹴
292	輯週酋酬集醜什住充十
293	従戎柔汁渋獣縦重銃叔
294	夙宿淑祝縮粛塾熟出術
295	述俊峻春瞬竣舜駿准循
296	旬楯殉淳準潤盾純巡遵
297	醇順処初所暑曙渚庶緒
298	署書薯藷諸助叙女序徐
299	恕鋤除傷償
300	勝匠升召哨商唱嘗奨
301	妾娼宵将小少尚庄床廠
302	彰承抄招掌捷昇昌昭晶
303	松梢樟樵沼消渉湘焼焦
304	照症省硝礁祥称章笑粧
305	紹肖菖蒋蕉衝裳訟証詔
306	詳象賞醤鉦鍾鐘障鞘上
307	丈丞乗冗剰城場壌嬢常
308	情擾条杖浄状畳穣蒸譲
309	醸錠嘱埴飾
310	拭植殖燭織職色触食
311	蝕辱尻伸信侵唇娠寝審
312	心慎振新晋森榛浸深申
313	疹真神秦紳臣芯薪親診
314	身辛進針震人仁刃塵壬
315	尋甚尽腎訊迅陣靭
	－－す－－
315	笥諏
316	須酢図厨逗吹垂帥推水
317	炊睡粋翠衰遂酔錐錘随
318	瑞髄崇嵩数枢趨雛据杉
319	椙菅頗雀裾
320	澄摺寸
	－－せ－－
320	世瀬畝是凄制
321	勢姓征性成政整星晴棲
322	栖正清牲生盛精聖声製
323	西誠誓請逝醒青静斉税
324	脆隻席惜戚斥昔析石積
325	籍績脊責赤跡蹟碩切拙
326	接摂折設窃節説雪絶舌
327	蝉仙先千占宣専尖川戦
328	扇撰栓栴泉浅洗染潜煎
329	煽旋穿箭線
330	繊羨腺舛船薦詮賎践
331	選遷銭銑閃鮮前善漸然
332	全禅繕膳糎
	－－そ－－
332	噌塑岨措曾
333	曽楚狙疏疎礎祖租粗素
334	組蘇訴阻遡鼠僧創双叢
335	倉喪壮奏爽宋層匝惣想
336	捜掃挿掻操早曹巣槍槽
337	漕燥争痩相窓糟総綜聡
338	草荘葬蒼藻装走送遭鎗
339	霜騒像増憎
340	臓蔵贈造促側則即息
341	捉束測足速俗属賊族続
342	卒袖其揃存孫尊損村遜
	－－た－－
343	他多太汰詑唾堕妥惰打
344	柁舵楕陀駄騨体堆対耐
345	岱帯待怠態戴替泰滞胎
346	腿苔袋貸退逮隊黛鯛代
347	台大第醍題鷹滝瀧卓啄
348	宅托択拓沢濯琢託鐸濁
349	諾茸凧蛸只
350	叩但達辰奪脱巽竪辿
351	棚谷狸鱈樽誰丹単嘆坦
352	担探旦歎淡湛炭短端箪
353	綻耽胆蛋誕鍛団壇弾断

区点1～3桁目	区点4桁目 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
354	暖檀段男談
	－－ち－－
354	値知地弛恥
355	智池痴稚置致蜘遅馳築
356	畜竹筑蓄逐秩窒茶嫡着
357	中仲宙忠抽昼柱注虫衷
358	註酎鋳駐樗瀦猪苧著貯
359	丁兆凋喋寵
360	帖帳庁弔張彫徴懲挑
361	暢朝潮牒町眺聴脹腸蝶
362	調諜超跳銚長頂鳥勅捗
363	直朕沈珍賃鎮陳
	－－つ－－
363	津墜椎
364	槌追鎚痛通塚栂掴槻佃
365	漬柘辻蔦綴鍔椿潰坪壷
366	嬬紬爪吊釣鶴
	－－て－－
366	亭低停偵
367	剃貞呈堤定帝底庭廷弟
368	悌抵挺提梯汀碇禎程締
369	艇訂諦蹄逓
370	邸鄭釘鼎泥摘擢敵滴
371	的笛適鏑溺哲徹撤轍迭
372	鉄典填天展店添纏甜貼
373	転顛点伝殿澱田電
	－－と－－
373	兎吐
374	堵塗妬屠徒斗杜渡登菟
375	賭途都鍍砥砺努度土奴
376	怒倒党冬凍刀唐塔塘套
377	宕島嶋悼投搭東桃梼棟
378	盗淘湯涛灯燈当痘祷等
379	答筒糖統到
380	董蕩藤討謄豆踏逃透
381	鐙陶頭騰闘働動同堂導
382	憧撞洞瞳童胴萄道銅峠
383	鴇匿得徳涜特督禿篤毒
384	独読栃橡凸突椴届鳶苫
385	寅酉瀞噸屯惇敦沌豚遁
386	頓呑曇鈍
	－－な－－
386	奈那内乍凪薙
387	謎灘捺鍋楢馴縄畷南楠
388	軟難汝
	－－に－－
388	二尼弐迩匂賑肉
389	虹廿日乳入
390	如尿韮任妊忍認
	－－ぬ～の－－
390	濡禰
391	祢寧葱猫熱年念捻撚燃
392	粘乃廼之埜嚢悩濃納能
393	脳膿農覗蚤
	－－は－－
393	巴把播覇杷
394	波派琶破婆罵芭馬俳廃
395	拝排敗杯盃牌背肺輩配
396	倍培媒梅楳煤狽買売賠
397	陪這蝿秤矧萩伯剥博拍
398	柏泊白箔粕舶薄迫曝漠
399	爆縛莫駁麦
400	函箱硲箸肇筈櫨幡肌
401	畑畠八鉢溌発醗髪伐罰
402	抜筏閥鳩噺塙蛤隼伴判
403	半反叛帆搬斑板氾汎版
404	犯班畔繁般藩販範釆煩
405	頒飯挽晩番盤磐蕃蛮
	－－ひ－－
405	匪
406	卑否妃庇彼悲扉批披斐
407	比泌疲皮碑秘緋罷肥被
408	誹費避非飛樋簸備尾微
409	枇毘琵眉美
410	鼻柊稗匹疋髭彦膝菱
411	肘弼必畢筆逼桧姫媛紐
412	百謬俵彪標氷漂瓢票表
413	評豹廟描病秒苗錨鋲蒜
414	蛭鰭品彬斌浜瀕貧賓頻
415	敏瓶
	－－ふ－－
415	不付埠夫婦富冨布
416	府怖扶敷斧普浮父符腐
417	膚芙譜負賦赴阜附侮撫
418	武舞葡蕪部封楓風葺蕗
419	伏副復幅服
420	福腹複覆淵弗払沸仏
421	物鮒分吻噴墳憤扮焚奮
422	粉糞紛雰文聞
	－－へ－－
422	丙併兵塀
423	幣平弊柄並蔽閉陛米頁
424	僻壁癖碧別瞥蔑箆偏変
425	片篇編辺返遍便勉娩弁
426	鞭
	－－ほ－－
426	保舗鋪圃捕歩甫補輔
427	穂募墓慕戊暮母簿菩倣
428	俸包呆報奉宝峰峯崩庖

区点1～3桁目	区点4桁目 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
429	抱捧放方朋
430	法泡烹砲縫胞芳萌蓬
431	蜂褒訪豊邦鋒飽鳳鵬乏
432	亡傍剖坊妨帽忘忙房暴
433	望某棒冒紡肪膨謀貌貿
434	鉾防吠頬北僕卜墨撲朴
435	牧睦穆釦勃没殆堀幌奔
436	本翻凡盆
	－－ま－－
436	摩磨魔麻埋妹
437	昧枚毎哩槙幕膜枕鮪柾
438	鱒桝亦俣又抹末沫迄侭
439	繭麿万慢満
440	漫蔓
	－－み－－
440	味未魅巳箕岬密
441	蜜湊蓑稔脈妙粍民眠
	－－む－－
441	務
442	夢無牟矛霧鵡椋婿娘
	－－め－－
442	冥
443	名命明盟迷銘鳴姪牝滅
444	免棉綿緬面麺
	－－も－－
444	摸模茂妄
445	孟毛猛盲網耗蒙儲木黙
446	目杢勿餅尤戻籾貰問悶
447	紋門匁
	－－や－－
447	也冶夜爺耶野弥
448	矢厄役約薬訳躍靖柳薮
449	鑓
	－－ゆ－－
449	愉愈油癒
450	諭輸唯佑優勇友宥幽
451	悠憂揖有柚湧涌猶猷由
452	祐裕誘遊邑郵雄融夕
	－－よ－－
452	予
453	余与誉輿預傭幼妖容庸
454	揚揺擁曜楊様洋溶熔用
455	窯羊耀葉蓉要謡踊遥陽
456	養慾抑欲沃浴翌翼淀
	－－ら－－
456	羅
457	螺裸来莱頼雷洛絡落酪
458	乱卵嵐欄濫藍蘭覧
	－－り－－
458	利吏
459	履李梨理璃
460	痢裏裡里離陸律率立
461	葎掠略劉流溜琉留硫粒
462	隆竜龍侶慮旅虜了亮僚
463	両凌寮料梁涼猟療瞭稜
464	糧良諒遼量陵領力緑倫
465	厘林淋燐琳臨輪隣鱗麟
	－－る～れ－－
466	瑠塁涙累類令伶例冷励
467	嶺怜玲礼苓鈴隷零霊麗
468	齢暦歴列劣烈裂廉恋憐
469	漣煉簾練聯
470	蓮連錬
	－－ろ－－
470	呂魯櫓炉賂路
471	露労婁廊弄朗楼榔浪漏
472	牢狼篭老聾蝋郎六麓禄
473	肋録論
	－－わ－－
473	倭和話歪賄脇惑
474	枠鷲亙亘鰐詫藁蕨椀湾
475	碗腕
476	
477	
478	
479	
480	弌丐丕个丱丶丼丿乂
481	乖乘亂亅豫亊舒弍于亞
482	亟亠亢亰亳亶从仍仄仆
483	仂仗仞仭仟价伉佚估佛
484	佝佗佇佶侈侏侘佻佩佰
485	侑佯來侖儘俔俟俎俘俛
486	俑俚俐俤俥倚倨倔倪倥
487	倅伜俶倡倩倬俾俯們倆
488	偃假會偕偐偈做偖偬偸
489	傀傚傅傴傲
490	僉僊傳僂僖僞僥僭僣
491	僮價僵儉儁儂儖儕儔儚
492	儡儺儷儼儻儿兀兒兌兔
493	兢竸兩兪兮冀冂囘册冉
494	冏冑冓冕冖冤冦冢冩冪
495	冫决冱冲冰况冽凅凉凛
496	几處凩凭凰凵凾刄刋刔
497	刎刧刪刮刳刹剏剄剋剌
498	剞剔剪剴剩剳剿剽劍劔
499	劒剱劈劑辨
500	辧劬劭劼劵勁勍勗勞
501	勣勦飭勠勳勵勸勹匆匈

区点1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹

区点1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈

区点1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎

区点1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

別売品／消耗品

別売品／消耗品として、次のものを用意しています。
このデジタルコードレス電話機を長い間安心してお使いいただくためにも、当社の純正品や推奨品をお使いください。なお、価格などは予告なく変更することがありますので、ご了承ください。別売品／消耗品のご注文は、お買上げの販売店へお申し付けください。

品名	形名	部品コード	流通コード	希望小売価格
子機用充電池（ニッケル水素電池）	A-002	UBATMA002AFZZ	142 932 0070	1,800 円（税抜価格1,715円）

※シャープエンジニアリング（株）扱い

品名	形名	希望小売価格
増設子機	JD-KS11	16,800円（税抜価格16,000円）
	JD-KS15	16,800円（税抜価格16,000円）
	JD-KS17	16,800円（税抜価格16,000円）
	JD-KS21	19,950円（税抜価格19,000円）
	JD-KS25	19,950円（税抜価格19,000円）

品名	形名	希望小売価格
テレビドアホンユニット	DZ-MH70	57,750円（税抜価格55,000円）
ターミナルボックス（ドアホン接続用）	DZ-T20-WH（白）	10,500円（税抜価格10,000円）
テレビドアホン対応ターミナルボックス（ドアホン接続用）	DZ-T30-W（白）	14,490円（税抜価格13,800円）
ドアホン	DZ-H30-T（ブラウン）	4,200円（税抜価格4,000円）

品名	流通コード	希望小売価格
電話機 壁かけアダプター	142 685 0947	1,365円（税抜価格1,300円）

※シャープエンジニアリング（株）扱い

種類	部品コード	流通コード	希望小売価格
延長コード（モジュラープラグつき）			
5ｍ（２芯）（白）	QCNWG0121AFSA	142 512 0331	535円（税抜価格510円）
10m（２芯）（白）	QCNWG0122AFSA	142 512 0332	819円（税抜価格780円）
ターミナルボックスDZ-T20と、この電話機の親機を接続するコード			
5ｍ（６芯）（グレー）	QCNWG0282AFSA	142 512 0668	1,050円（税抜価格1,000円）
10m（６芯）（グレー）	QCNWG0283AFSA	142 512 0669	1,890円（税抜価格1,800円）
ターミナルボックスDZ-T30と、この電話機の親機を接続するコード			
5ｍ（６芯）（白）	QCNWG0321AFSA	142 512 0776	1,050円（税抜価格1,000円）
10m（６芯）（白）	QCNWG0322AFSA	142 512 0777	1,890円（税抜価格1,800円）

お知らせ

● 希望小売価格は2007年11月現在のものです。

仕様

外観・仕様は予告なしに変更することがあります。

	親機	子機	充電器
寸法	約166（幅）× 184（奥行）× 71（高さ）mm 受話器含む・突起部、アンテナを除く	約44（幅）×35（奥行）×169（高さ）mm	約75（幅）×93（奥行）×27（高さ）mm
質量	約740g（受話器、受話器コード含む）	約150g（充電池含む）	約130g
電源	ＡＣ100Ｖ±10Ｖ　50／60Hz ＤＣ６Ｖ 700mA	DC3.6Ｖ、600mAh （ニッケル水素電池）＊1	入力：ＡＣ100Ｖ±10Ｖ 50／60Hz
消費電力（100VAC）	約3.1W（ディスプレイ非表示の待機時） 約4.1W（動作時最大）	約0.7W（待機時） 約0.9W（急速充電時）	
直流抵抗	288Ω	ー	ー
静電容量	1.0μF以下	ー	ー
充電完了時間	ー	約10時間	ー
使用可能時間（充電完了後）	ー	待受時：約200時間＊2 通話時：約６時間＊3	ー
ダイヤル形式	押しボタン式パルスダイヤル／押しボタン式トーンダイヤル		ー
選択信号種別	DP信号（10PPS/20PPS）／PB信号（DTMF）		ー

＊１　充電池はリサイクル可能なニッケル水素電池です。使用済電池につきましては、お買上げ販売店までご持参いただき、リサイクルの推進にご協力をお願いします。

＊２　待受時とは、充電完了後、子機を充電器に置かずに、一度も通話しない状態のことです。通話したり、着信音が鳴ったりすると待受時の使用可能時間は短くなります。

＊３　「電波サポート」を [設定] にした場合は、子機の連続通話時間が約４時間になります。また、[自動] にした場合は、約４～６時間になります。

登録／設定早見表

登録／設定項目一覧表（親機）

ボタン操作で登録・設定の項目を選ぶことができます。

	機能名／機能の説明	操作	参照ページ
初期登録	**日付・時刻** 日付と時刻を登録できます。	1あ 1あ	29
	回線種別選択 電話回線の種別を設定できます。	1あ 2か	24
	携帯とくとくダイヤル 携帯とくとくダイヤル機能の設定ができます。	1あ 3さ	82
	デカ文字着信 着信時にディスプレイに表示される文字を大きくできます。	1あ 4た	84
着信音色	**親機着信音選択** 親機の着信音を設定できます。	5な 1あ	35
	誰からコール 着信があったとき、誰からの電話か音声でお知らせする機能の設定ができます。	5な 2か	113
	鳴り分け着信音　電話帳 電話帳に登録している方からの着信音の設定ができます。	5な 3さ 1あ	118
	鳴り分け着信音　非通知 非通知からの着信音の設定ができます。	5な 3さ 2か	118
	鳴り分け着信音　公衆電話 公衆電話からの着信音の設定ができます。	5な 3さ 3さ	118
	鳴り分け着信音　表示圏外 表示圏外からの着信音の設定ができます。	5な 3さ 4た	118
電話帳設定	**電話帳新規登録** 親機の電話帳に登録できます。	2か 1あ	52
	見てからダイヤル 見てからダイヤルに登録／消去できます。	2か 2か	70
	子機転送 親機の電話帳の内容を子機の電話帳にコピーできます。	2か 3さ	68
	音声電話帳 電話帳を音声で読み上げる機能の設定ができます。	2か 4た	66
留守番電話設定	**留守応答回数** 留守モード時の着信音の回数を設定できます。	3さ 2か	72
	応答メッセージ　固定メッセージ 固定メッセージの種類を選択できます。	3さ 5な 1あ	73
	応答メッセージ　自作録音 留守モード時の応答メッセージを録音できます。	3さ 5な 2か 1あ	76
	応答メッセージ　自作再生 録音した応答メッセージを再生することができます。	3さ 5な 2か 2か	76
	応答メッセージ　自作消去 録音した応答メッセージを消去することができます。	3さ 5な 2か 3さ	76

	機能名／機能の説明	操作	参照ページ
各種お断り設定	**非通知お断り** 「非通知お断り」の設定ができます。	7ま 1あ	120
	公衆電話お断り 「公衆電話お断り」の設定ができます。	7ま 2か	120
	表示圏外お断り 「表示圏外お断り」の設定ができます。	7ま 3さ	120
	お断り番号登録 「お断り番号」を登録できます。	7ま 4た	121
	チャイム後自動設定 「チャイムでお断り」をしたあとに、自動的にお断りの設定をする・しないの設定ができます。	7ま 5な	86
	選んで着信設定 選んで着信機能を設定できます。	7ま 6は	123
ダイヤルイン機能	**ダイヤルイン機能** ダイヤルイン機能の設定ができます。	1あ 5な 1あ	95
	番号登録 ダイヤルインに追加する番号を登録できます。	1あ 5な 2か	95
	番号消去 ダイヤルインに追加した番号を消去できます。	1あ 5な 3さ	96
	ダイヤルイン着信音 ダイヤルインで追加した番号の着信音の鳴り分けを設定します。	1あ 5な 4た	97
	設定内容表示 ダイヤルインの設定内容を表示できます。	1あ 5な 5な	96
液晶濃度調整 液晶ディスプレイの濃度を調整できます。		9ら 2か	17

機能項目一覧表（子機）

機能ボタンを押したあと、操作できる項目です。

機能名		機能の説明	参照ページ
留守番電話	用件再生	録音されている内容を再生できます。	78
	留守設定切替	留守番電話を設定できます。	73
	全消去	留守録メッセージを全て消去できます。	79
優先呼出		優先呼出の設定ができます。	104
着信音量		着信音の大きさを変更できます。	36
着信音色		着信音の種類を変更できます。	37
着信鳴り分け		着信鳴り分け機能の設定ができます。	98、119
アラーム		アラームを鳴らす時刻の設定ができます。	105
電話帳転送		電話帳を親機や別の子機に転送できます。	69
電池残量		充電池の電池残量が確認できます。	31
システム設定	日時登録	日付・時刻を登録できます。	30
	キータッチ音出力	ボタン操作音の設定ができます。	104
	クイック通話	クイック通話の設定ができます。	104
	使用者表示	子機の使用者名を登録できます。	40
	LCD コントラスト	ディスプレイのコントラストを調整できます。	104
	電波サポート	電波サポートの設定ができます。	104
	登録初期化	登録・設定した内容を全てお買上げ時に戻すことができます。	139
全消去	再ダイヤル	再ダイヤルを全て消去できます。	46
	着信記録	着信記録を全て消去できます。	117
	電話帳	電話帳を全て消去できます。	139

保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書（裏表紙）

● 保証期間は、お買いあげの日から１年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

● 当社は、デジタルコードレス電話機の補修用性能部品を製品の製造打切後、７年保有しています。
● 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

不明な点や修理に関するご相談は

● 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはシャープお客様ご相談窓口（☞148ページ）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　持込修理

●「こまったときは」（☞129～138ページ）を調べてください。
それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグ、ACアダプター、充電池を抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

長年ご使用のデジタルコードレス電話機の点検を!

このような症状はありませんか？

●ACアダプターや電源コードが異常に熱い
●コゲくさい臭いがする
●ACアダプターや電源コードに深いキズや変形がある
●その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、ACアダプターや電源コードをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使い方・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、及び万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。
電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。
FAX送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。 ▶▶▶ シャープサポートページ http://www.sharp.co.jp/support/tel/

使用方法・お買い物相談など

【お客様相談センター】

0120 - 663 - 700
携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

	電話	ファックス
東日本相談室→	043 - 351 - 1822	043 - 299 - 8280
西日本相談室→	06 - 6792 - 1583	06 - 6792 - 5993

受付時間 ●月曜～土曜:9:00～18:00 ●日曜・祝日:9:00～17:00 （年末年始を除く）

修理のご相談など

【修理相談センター】(沖縄・奄美地区を除く)

0570 - 02 - 4649
全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
携帯電話からもご利用いただけます。

■〈PHS・IP電話やファクシミリをご利用〉または〈沖縄・奄美地区の方〉は…

	PHS／IP電話	ファックス
東日本地区→	043 - 299 - 3863	043 - 299 - 3865
西日本地区→	06 - 6792 - 5511	06 - 6792 - 3221
沖縄・奄美地区→	「那覇サービスセンター」098 - 861 - 0866(月～金 9:00～17:30)	

受付時間 ●月曜～土曜:9:00～20:00 ●日曜・祝日:9:00～18:00 （年末年始を除く）

●電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。（2007.11）

補足 持込修理および部品購入のご相談は、下記地区別窓口でも承っております。

地区別窓口

■受付時間 ＊月曜～土曜：9:00～17:30（祝日など弊社休日を除く）
〔但し、沖縄・奄美地区〕は……＊月曜～金曜：9:00～17:30（祝日など弊社休日を除く）

北陸地区
- **金沢** サービスセンター：076 - 249 - 2434
  〒921-8801 石川郡野々市町御経塚4-103

近畿地区
- **京都** サービスセンター：075 - 672 - 2378
  〒601-8102 京都市南区上鳥羽管田町48
- **大阪** テクニカルセンター：06 - 6794 - 5611
  〒547-8510 大阪市平野区加美南3-7-19
- **阪神** サービスセンター：06 - 6422 - 0455
  〒661-0981 兵庫県尼崎市猪名寺3-2-10

中国地区
- **広島** サービスセンター：082 - 874 - 8149
  〒731-0113 広島市安佐南区西原2-13-4

四国地区
- **高松** サービスセンター：087 - 823 - 4901
  〒760-0065 高松市朝日町6-2-8

九州地区
- **福岡** サービスセンター：092 - 572 - 4652
  〒812-0881 福岡市博多区井相田2-12-1

沖縄・奄美地区
- **那覇** サービスセンター：098 - 861 - 0866
  〒900-0002 那覇市曙2-10-1

北海道地区
- **札幌** サービスセンター：011 - 641 - 4685
  〒063-0801 札幌市西区二十四軒1条7-3-17

東北地区
- **仙台** サービスセンター：022 - 288 - 9142
  〒984-0002 仙台市若林区卸町東3-1-27

関東地区
- **宇都宮** サービスセンター：028 - 637 - 1179
  〒320-0833 宇都宮市不動前4-2-41
- **さいたま** サービスセンター：048 - 666 - 7987
  〒331-0812 さいたま市北区宮原町2-107-2
- **東京** テクニカルセンター：03 - 5692 - 7765
  〒114-0013 東京都北区東田端2-13-17
- **多摩** サービスセンター：042 - 586 - 6059
  〒191-0003 日野市日野台5-5-4
- **千葉** サービスセンター：047 - 368 - 4766
  〒270-2231 松戸市稔台6-6-1
- **横浜** テクニカルセンター：045 - 753 - 4647
  〒235-0036 横浜市磯子区中原1-2-23

東海地区
- **静岡** サービスセンター：054 - 344 - 5781
  〒424-0067 静岡市清水区鳥坂1170-1
- **名古屋** サービスセンター：052 - 332 - 2623
  〒454-8721 名古屋市中川区山王3-5-5

●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。（2007.11）

さくいん

【アルファベット・数字】

【あ】

【か】

【さ】

【た】

【な】

【は】

【ま】

【や】

【ら】

リモート操作手順カード

停	録音内容を聞く	1 #
止	録音内容をすべて消去	0 #
中	留守を設定／解除する	2 #

リモート操作手順カード

〈暗証番号記入欄〉

○○○○

●リモート操作には暗証番号を使います。
●リモート操作は、プッシュホンまたはトーン信号の出せる電話機から行います。
（ダイヤル回線でトーン信号の出せる電話機の場合は、電話をかけてからトーン信号に切り替えます。）
●くわしい操作方法は、取扱説明書をごらんください。

停	録音内容を聞く	1 #
止	録音内容をすべて消去	0 #
中	留守を設定／解除する	2 #

リモート操作手順カード

〈暗証番号記入欄〉

○○○○

●リモート操作には暗証番号を使います。
●リモート操作は、プッシュホンまたはトーン信号の出せる電話機から行います。
（ダイヤル回線でトーン信号の出せる電話機の場合は、電話をかけてからトーン信号に切り替えます。）
●くわしい操作方法は、取扱説明書をごらんください。

停	録音内容を聞く	1 #
止	録音内容をすべて消去	0 #
中	留守を設定／解除する	2 #

リモート操作手順カード

〈暗証番号記入欄〉

○○○○

●リモート操作には暗証番号を使います。
●リモート操作は、プッシュホンまたはトーン信号の出せる電話機から行います。
（ダイヤル回線でトーン信号の出せる電話機の場合は、電話をかけてからトーン信号に切り替えます。）
●くわしい操作方法は、取扱説明書をごらんください。

本機の使用周波数に関わるご注意

切り取って、増設した親機や充電器の近くに貼ってお使いください。

本機の使用周波数に関わるご注意

本機の使用周波数帯では、以下の機器や設備が運用されています。

●電子レンジ、産業・科学・医療用機器など
●工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
●特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
●アマチュア無線局（免許を要する無線局）
・本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
・万一、本機から移動体識別用の構内無線局、または特定小電力無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合には、お客様ご相談窓口（フリーダイヤル 0120-663-700）にご連絡ください。
●その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、お客様ご相談窓口（フリーダイヤル 0120-663-700）にご連絡ください。

リモート操作手順カード

〈リモート操作をするには〉
1．電話をかける
2．応答メッセージが聞こえたら→(#)を押す。
3．応答メッセージが止まったら→○○○○
（暗証番号）と(#)を押す。
4．①(#)を押す。
新しい用件が再生されます。

再生中	番号・日時を確かめる	①(#)
	留守を設定／解除する	②(#)
	再生中の用件を聞き直す	③(#)
	１件前の用件を聞き直す	③③(#)
	次の用件を聞く	④(#)
	再生を途中で止める	⑤(#)

〈リモート操作をするには〉
1．電話をかける
2．応答メッセージが聞こえたら→(#)を押す。
3．応答メッセージが止まったら→○○○○
（暗証番号）と(#)を押す。
4．①(#)を押す。
新しい用件が再生されます。

再生中	番号・日時を確かめる	①(#)
	留守を設定／解除する	②(#)
	再生中の用件を聞き直す	③(#)
	１件前の用件を聞き直す	③③(#)
	次の用件を聞く	④(#)
	再生を途中で止める	⑤(#)

〈リモート操作をするには〉
1．電話をかける
2．応答メッセージが聞こえたら→(#)を押す。
3．応答メッセージが止まったら→○○○○
（暗証番号）と(#)を押す。
4．①(#)を押す。
新しい用件が再生されます。

再生中	番号・日時を確かめる	①(#)
	留守を設定／解除する	②(#)
	再生中の用件を聞き直す	③(#)
	１件前の用件を聞き直す	③③(#)
	次の用件を聞く	④(#)
	再生を途中で止める	⑤(#)

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」
などはホームページをご活用ください。 ▶▶▶ シャープサポートページ
http://www.sharp.co.jp/support/tel/

使用方法・お買い物相談など

【お客様相談センター】

0120 - 663 - 700

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

	電　話	ファックス
東日本相談室→	043 - 351 - 1822	043 - 299 - 8280
西日本相談室→	06 - 6792 - 1583	06 - 6792 - 5993

受付時間 ●月曜～土曜:9:00～18:00 ●日曜・祝日:9:00～17:00 （年末年始を除く）

修理のご相談など

【修理相談センター】（沖縄・奄美地区を除く）

0570 - 02 - 4649

全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
携帯電話からもご利用いただけます。

■〈PHS・IP電話やファクシミリをご利用〉または〈沖縄・奄美地区の方〉は…

	PHS／IP電話	ファックス
東日本地区→	043 - 299 - 3863	043 - 299 - 3865
西日本地区→	06 - 6792 - 5511	06 - 6792 - 3221
沖縄・奄美地区→	「那覇サービスセンター」098 - 861 - 0866（月～金 9:00～17:30）	

受付時間 ●月曜～土曜:9:00～20:00 ●日曜・祝日:9:00～18:00 （年末年始を除く）

●電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。（2007.11）

シャープ株式会社

本　　　　　　　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号
通信システム事業本部　〒739-0192　東広島市八本松飯田2丁目13番1号

Printed in China
JD-700CL/JD-700CW　08A③　TINSJA363AFZB